# 本書の見かた

本書ではお車の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適ドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを記載しています。

**◎お車を安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。**
**◎「警告」「注意」は安全のために特に重要です。よく読んでお守りください。**

■本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

| | |
|---|---|
| 安全のために守っていただきたいこと。 | |
| ⚠ 警告 | 守らないと生命の危険又は重大な傷害につながるおそれがあります。 |
| ⚠ 注意 | 守らないと傷害又は事故につながるおそれがあります。 |
| お車のために守っていただきたいこと。 | |
| アドバイス | 守らないと車両破損につながるおそれや本来の性能を確保できないことがあります。 |
| お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。 | |
| 知識 | 知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。 |

■グレードにより異なる装備又はオプションのため、すべての車に付いていない装備は★マークで表示しています。

■参照して読んで頂きたいページなどを、マークで表示しています。

■日産販売会社で取り付けられた装備（ディーラーオプション）については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。

■点検･整備、保証については別冊のメンテナンスノートをお読みください。

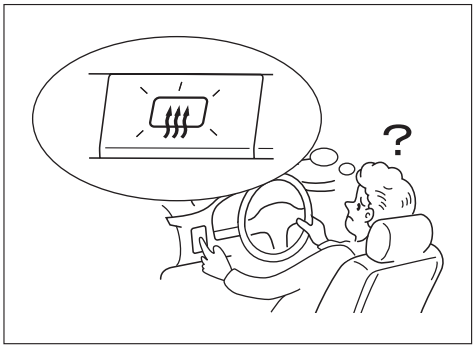
■ナビゲーションシステム付車は別冊の取扱説明書をお読みください。

■その他、ご不明な点はカーライフアドバイザーにお申しつけください。

・交通ルールやマナーを守って運転しましょう。
・自然環境保護に配慮してください。
・本書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。
・お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
・車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

# 検索のしかた

お客さまが知りたい内容・項目を簡単に検索できるように、色々な検索方法を用意しています。

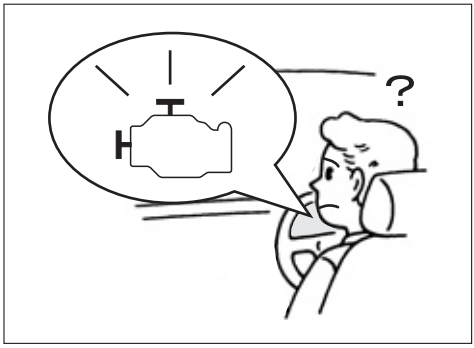



## 取り付け位置から探す

イラスト目次 …… 4

## 名称・タイトルから探す

五十音さくいん …… 237
アルファベットさくいん… 242




## 警告灯・警告表示から探す

警告灯・警告表示
さくいん …… 244

# 目次


## イラスト目次 ……4

## 1. 必ずお読みください

**お出かけまえには** ……12
**お子さまを乗せるときは** ……15
**走行するときは** ……17
**駐・停車するときは** ……20
**オートマチック車を運転するときは** ……21
**こんなことにも注意** ……23
**こんなときは異常ではありません** ……26
**イベントデータレコーダ** ……27

## 2. 走行する前に

**インテリジェントキー** ……30
インテリジェントキー機能について ……31
キーについて ……34
**各部の開閉のしかた** ……39
ドアについて ……39
ドア ……40
バックドア ……42
キー封じ込み防止機能 ……45
エンジンフード ……46
パワーウインドー ……48
燃料補給口 ……50
**ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた** ……52
正しい運転姿勢 ……52
ハンドル ……53
シート ……54
ヒーターシート ……59
エアコンディショニングシート ……60
ドアミラー ……61
ルームミラー ……62
**シートベルトの着用のしかた** ……63
シートベルトの正しい着用 ……63
シートベルトの着用のしかた ……66
ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト ……67
**チャイルドシート** ……68
チャイルドシートについて ……68
チャイルドシート適合表 ……70
**SRSエアバッグ** ……71
SRSエアバッグの作動 ……71
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき ……76
**ポップアップエンジンフード** ……79
ポップアップエンジンフードについて ……79
ポップアップエンジンフードが作動するとき・しないとき ……80

## 3. 走行するとき

**メーター・表示灯・警告灯の見かた** ……84
メーター ……84
表示灯 ……103
警告灯 ……106
3連サブメーター ……113
インテリジェントキー機能の警報について ……114
警報装置 ……119
**スイッチの使いかた** ……120
ライトスイッチ ……120
方向指示器スイッチ ……124
非常点滅表示灯スイッチ ……124
ワイパー・ウオッシャースイッチ ……125
リヤウインドーデフォッガースイッチ ……127
ホーンスイッチ ……127
**運転のしかた** ……128
エンジンスイッチ ……128
エンジンの始動・停止のしかた ……129
パーキングブレーキ ……132
シフトレバーの使いかた（マニュアル車） ……133
シフトアップインジケーター ……134
シンクロレブコントロール（マニュアル車） ……134
セレクトレバーの使いかた（オートマチック車） ……136
スノーモードスイッチの使いかた（オートマチック車） ……140
オートマチック車の運転のしかた ……141
VDC（ビークルダイナミクスコントロール） ……145
ABS ……147

## 4. 室内装備の使いかた


**エアコンの使いかた** …… 150
エアコンについて …… 150
吹き出し口について …… 151
オートエアコン（ナビゲーションシステム無車） …… 153
オートエアコン（ナビゲーションシステム付車） …… 156
**オーディオの使いかた** …… 160
オーディオについて …… 160
**室内装備品の使いかた** …… 162
サンバイザー …… 162
ルームランプ（マップランプ兼用） …… 162
カップホルダー／ボトルホルダー …… 164
グローブボックス …… 165
センターコンソールボックス …… 166
電源ソケット …… 166
インストアッパーボックス …… 168
リヤアクセサリーケース …… 168
ラゲッジフック …… 169
ラゲッジルーム …… 169
アクティブ・ノイズ・コントロール（Bose®サウンドシステム付車） …… 170
アクティブ・サウンド・コントロール（Bose®サウンドシステム付車） …… 171
フロアカーペット …… 172


## 5. 車との上手なつきあいかた


**快適ドライブのために** …… 174
雨の日の快適ドライブ …… 174
夏の快適ドライブ …… 175
寒冷時の取り扱い …… 176
タイヤチェーンについて …… 180
**お手入れのしかた** …… 181
外装のお手入れ …… 181
内装のお手入れ …… 184
ウオッシャー液の補給 …… 186
ワイパーの交換 …… 187
タイヤの交換 …… 188


## 6. 万一のとき

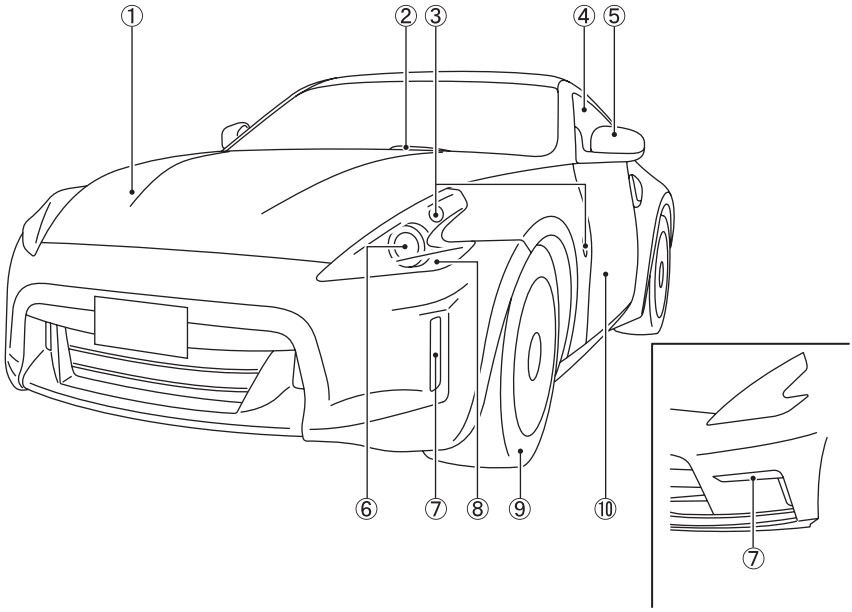

**ドアが開かないときは** …… 192
インテリジェントキーでドアが開かない …… 192
**エンジンが始動しないときは** …… 193
インテリジェントキーで始動できない …… 193
ジャンプスタートのしかた …… 194
**各種警告機能について** …… 196
警告灯がついたときは …… 196
ブザー（警報音）が鳴ったときは（インテリジェントキー付車） …… 200
**くもりが取れないときは** …… 201
窓ガラスのくもりの取りかた …… 201
**動かないときは** …… 203
セレクトレバーが動かない（オートマチック車） …… 203
雪道やぬかるみからの脱出のしかた …… 203
けん引について …… 204
後ろ側のフックについて …… 206
**路上で故障したときは** …… 207
発炎筒の使いかた …… 207
故障したときの対処方法 …… 208
**工具・ジャッキについて** …… 209
格納場所 …… 209
ジャッキアップのしかた …… 211
**パンクしたときは** …… 215
タイヤ応急修理のしかた …… 215
**オーバーヒートしたときは** …… 220
**ヒューズを点検・交換するときは** …… 221
**電球（バルブ）を交換するときは** …… 223
**事故がおきたときは** …… 229


## サービスデータ


**サービスデータ** …… 231


## さくいん

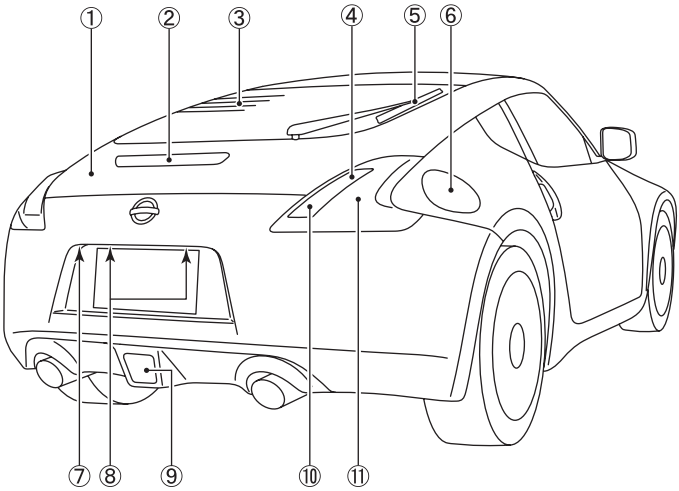

**五十音さくいん** …… 237
**アルファベットさくいん** …… 242
**警告灯・警告表示さくいん** …… 244




ZSI0437

①エンジンフード…… 46
②ワイパー…… 125
③方向指示器 兼 非常点滅表示灯
…… 124、234
④パワーウインドー…… 48
⑤ドアミラー…… 61
⑥ヘッドランプ…… 120、234
⑦LEDハイパーデイライト 120、234
⑧車幅灯…… 120、234
⑨タイヤ…… 188、234
⑩ドア…… 39

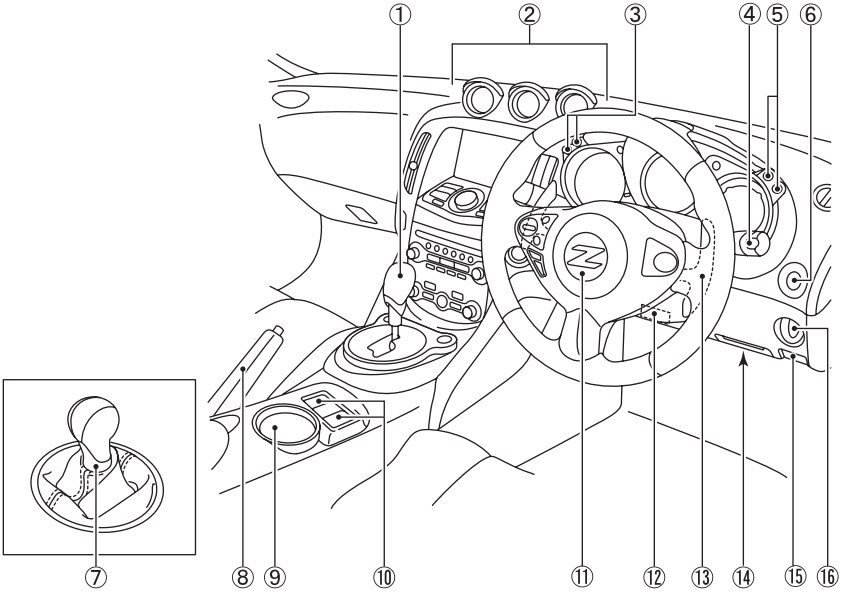
※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。




ZSI0484

①バックドア…… 42
②ハイマウントストップランプ…… 234
③リヤウインドーデフォッガー…… 127
④後退灯…… 234
⑤リヤワイパー…… 126
⑥燃料補給口…… 50
⑦バックビューモニターカメラ…… 別冊
⑧番号灯…… 120、234
⑨リヤフォグランプ…… 123、234
⑩方向指示器 兼 非常点滅表示灯
…… 124、234
⑪制動灯／尾灯…… 120、234

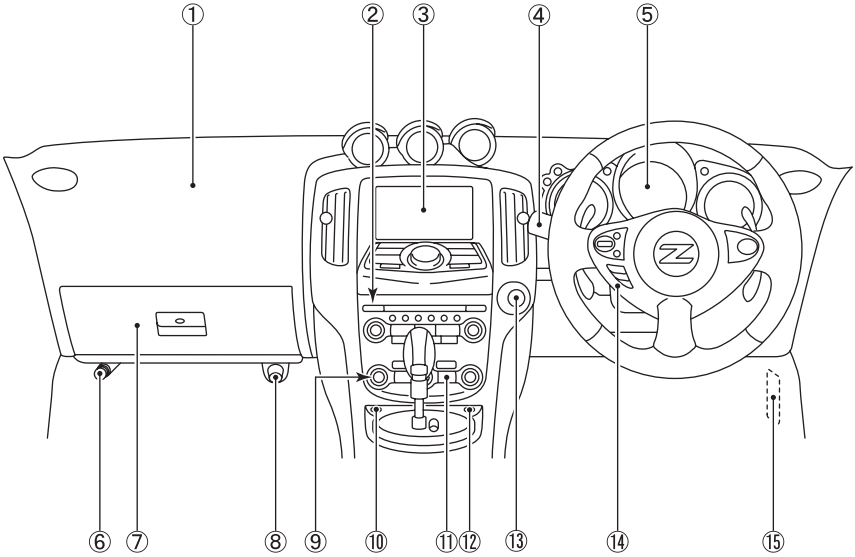
※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。
※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。




ZSI0481

①セレクトレバー
（オートマチック車）…… 136
②3連サブメーター …… 113
③スイッチ（❑）/スイッチ（●） …84
④ライトスイッチ…… 120
リヤフォグランプスイッチ…… 123
方向指示器スイッチ…… 124
⑤イルミネーションコントロール
スイッチ……86
⑥VDC OFFスイッチ …… 146
⑦シフトレバー（マニュアル車）… 133
⑧パーキングブレーキ…… 132
⑨カップホルダー…… 164
⑩ヒーターシートスイッチ……59
エアコンディショニングシート
スイッチ……60
⑪運転席SRSエアバッグシステム …71
⑫ハンドル位置調節レバー……53
⑬パドルシフト
（オートマチック車）…… 139
⑭ETCユニット …… 別冊
⑮エンジンフードオープナー……46
⑯キースロット…… 131

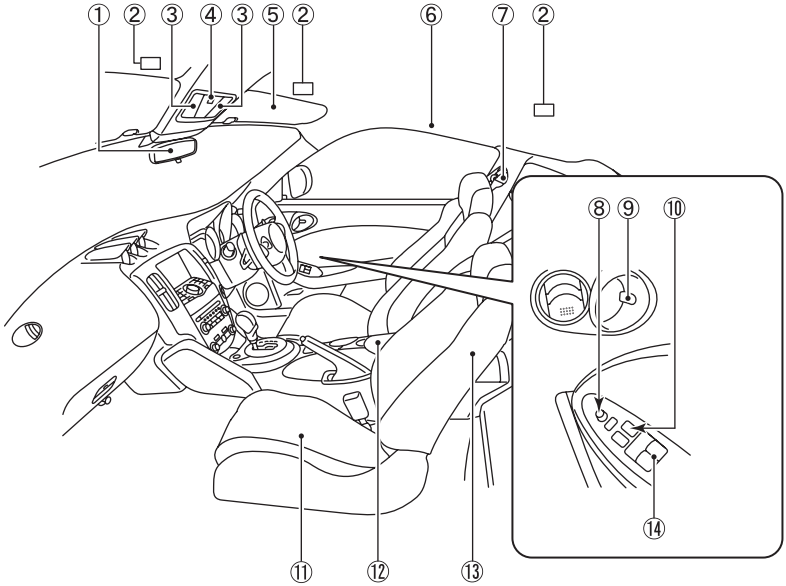
※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。
※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。




ZSI0122

①助手席SRSエアバッグシステム …71
②オーディオ
（ナビゲーションシステム付車）… 別冊
③インストアッパーボックス
（ナビゲーションシステム無車）… 168
タッチパネル
（ナビゲーションシステム付車）… 別冊
④ワイパー・ウオッシャースイッチ
…… 125
⑤メーター……84
⑥発炎筒…… 207
⑦グローブボックス…… 165
⑧電源ソケット…… 166
⑨エアコン…… 150
⑩スノーモードスイッチ…… 140
Sモードスイッチ …… 134
⑪リヤウインドーデフォッガー
スイッチ…… 127
⑫非常点滅表示灯スイッチ…… 124
⑬エンジンスイッチ…… 128
⑭ステアリングスイッチ…… 別冊
⑮ヒューズボックス…… 221

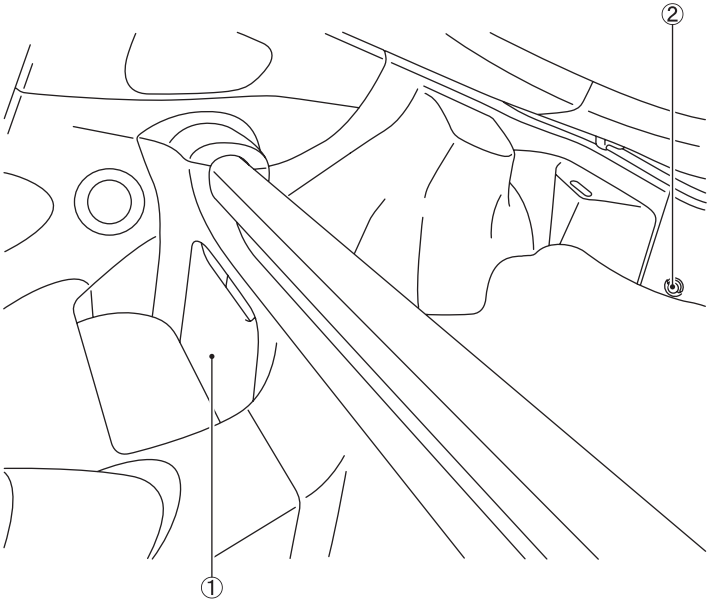
※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。
※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。




ZSI0503

①ルームミラー……62
②アクティブ・ノイズ・コントロール用マイク……170
③ルームランプ（マップランプ兼用）……162
④ドア連動スイッチ……162
⑤サンバイザー……162
⑥SRSカーテンエアバッグシステム……71
⑦シートベルト……63
⑧ドアミラースイッチ……61
⑨ロックノブ……41
⑩ドアロックスイッチ……41
⑪シート……54
⑫センターコンソールボックス……166
⑬SRSサイドエアバッグシステム……71
⑭パワーウインドースイッチ……48

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。




ZSI0483

①リヤアクセサリーケース…… 168
②ラゲッジフック…… 169

# 必ずお読みください 1

お車を安全にお使いいただくため、必ず守っていただきたい「警告」「注意」をまとめて記載しています。
ご使用前には各章と合わせて必ずお読みください。


●お出かけまえには…… 12

●お子さまを乗せるときは…… 15

●走行するときは…… 17

●駐・停車するときは…… 20

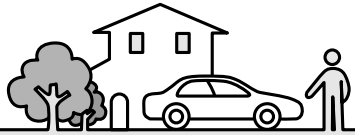
●オートマチック車を運転するときは…… 21

●こんなことにも注意…… 23

●こんなときは異常ではありません…… 26

●イベントデータレコーダ…… 27

⚠重要です。しっかりお読みください。



# お出かけまえには

## 日常点検は必ず実施

●車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。
車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。
メンテナンスノートをお読みください。

●いつもと違うことに気がついたら日産販売会社で点検を受けてください。
（音、振動、臭い、水・油漏れなど）

TCA0001Z

## タイヤの空気圧を点検する

●タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。日常点検でタイヤの空気圧を点検してください。
タイヤ空気圧の点検…P.188

## バッテリーの液量を点検する

●バッテリーの液量が下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用、又は充電すると、バッテリーが爆発するおそれがあります。日常点検でバッテリーの液量を点検してください。
メンテナンスノートをお読みください。

## 車にあった燃料を補給

●指定以外の燃料は補給しないでください。

●軽油や有鉛ガソリン、粗悪な燃料を使用すると車に悪影響を与えます。

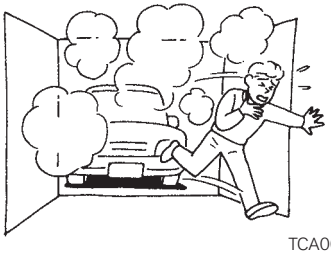
| エンジン型式 | 指定燃料 |
|---|---|
| VQ37VHR | 無鉛プレミアム<br>（無鉛ハイオク）ガソリン |

●無鉛プレミアムガソリンが入手できない場合、無鉛レギュラーガソリンも使用できますが、エンジン出力低下などの現象が発生します。

## 車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

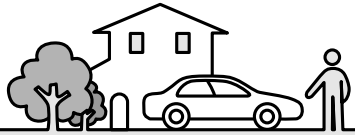
●車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

●排気管に穴や亀裂がある場合や排気音に異常があるときは、日産販売会社で点検を受けてください。排気ガスが車内に侵入するおそれがあり危険です。



TCA0002Z

⚠重要です。しっかりお読みください。



# お出かけまえには

## 正しい運転姿勢に調節

●走行前にシート、ハンドル、ヘッドレスト★の位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

正しい運転姿勢…P.52

## シートベルトは正しく着用

●走行する前に必ず全員がシートベルトを着用してください。

●シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分発揮できません。また、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。

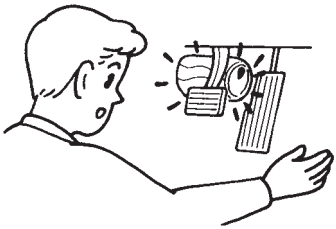
TCA0003Z

シートベルトの正しい着用…P.63

## 運転席足元には物を置かない

●足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。

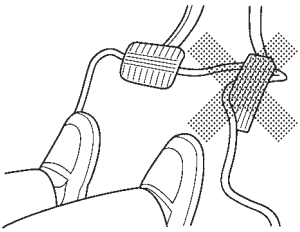
●ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0004Z

## 車に合わないフロアカーペットは使わない

●この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出る、または、ブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

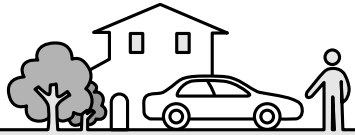


ESD0143Z

フロアカーペット…P.172

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

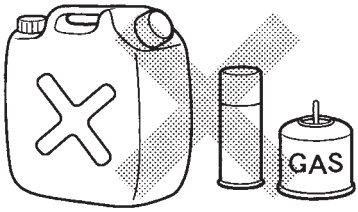
⚠重要です。しっかりお読みください。



# お出かけまえには

## 燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

●ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。

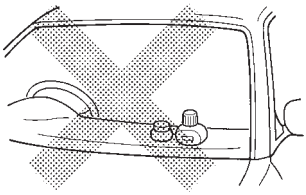



TCA0005Z

## インストルメントパネルの上に物を置かない

●アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、思わぬ事故につながるおそれがあります。

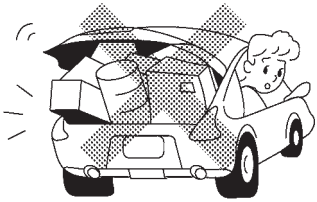
●走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0006Z

## 荷物を積みすぎない

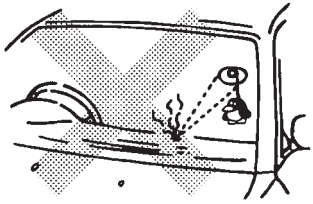
●助手席やラゲッジルーム（荷室）に荷物を重ねて積まないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。



ZSS0006

## アクセサリーの取り付けに注意

●ウインドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こすことがあります。また、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0029Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

# お子さまを乗せるときは

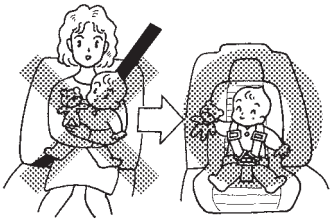
## お子さまにもシートベルトを着用

●お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまを抱いていると、衝突時などに支えることができず重大な傷害を受けるおそれがあります。

シートベルトの着用のしかた…P.63

●シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。

チャイルドシート…P.68



ZSS0017

## チャイルドシートは前向きに

●チャイルドシートは、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。
固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

●この車にチャイルドシートを取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。

●チャイルドシートは使用していないときでもシートにしっかりと固定するか、荷室などに収納してください。室内に放置したままにすると、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。

●助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはできません。SRSエアバッグシステムが作動したときに強い衝撃を受け、死亡又は重大な傷害につながるおそれがあります。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。

ZIC0717

チャイルドシート…P.68

⚠重要です。しっかりお読みください。

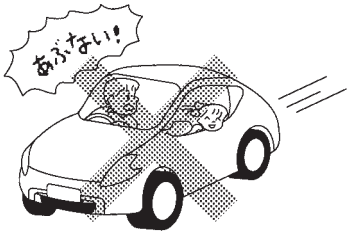
# お子さまを乗せるときは

## ドア、ウインドーなどは大人が操作

- ドア、ウインドーなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- パワーウインドーロックスイッチ（P.48）を使用し、お子さまが操作できないようにしてください。

## 窓から手や顔を出さない

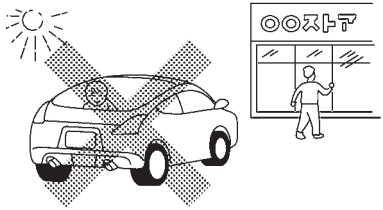
- お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時に窓枠などにぶつかったり、車外の障害物に当たったりして、重大な傷害につながるおそれがあります。




ZSS0007

## 車内にお子さまだけを残さない

- 車から離れるときは、必ずお子さまを一緒に降ろしてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。
- お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。




ZSS0008

⚠重要です。しっかりお読みください。

# 走行するときは

## 走行中は電話をしない

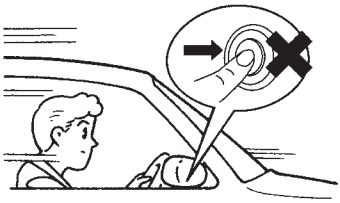
●運転中のハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0031Z

## 走行中はエンジンを止めない

●エンジンが止まると、極度にハンドル操作力が重くなったり、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効きが悪くなります。また、ハンドル操作力が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



ZSS0016

## 車のためにならし運転を

●エンジン本体、駆動系などこの車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。
走行距離約2,000kmまでは適度な車速、エンジン回転数で運転してください。

## 長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

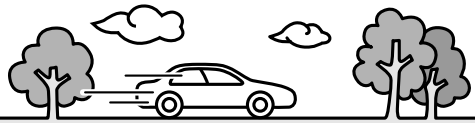
●ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあり危険です。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。（エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。）

●オートマチック車は、坂の勾配に応じてマニュアルモードを低速ギヤに入れます。
下り坂の走行…P.142

●マニュアル車はシフトレバーを3速、2速又は1速に入れます。

ZSS0009

⚠重要です。しっかりお読みください。



# 走行するときは

## 雨天時の走行は速度を落とす

●路面がぬれると滑りやすくなります。
通常より注意して安全運転に心がけてください。

●わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロプレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロプレーニング現象が起こりやすいので注意してください。

●冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。

ZSS0010

## タイヤを傷つける運転をしない

●道路の縁石などにタイヤの側面を接触させないでください。また、道路上の凹みや突起物の乗り越しなどは避けてください。タイヤを傷つけるおそれがあります。

## 水たまり走行後はブレーキの効きを確認

●水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。

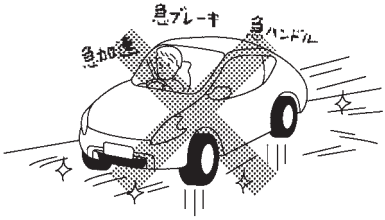
●効きが悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキペダルを繰り返し軽く踏んでください。

ZSS0011

## 滑りやすい路面を走行するときは慎重に

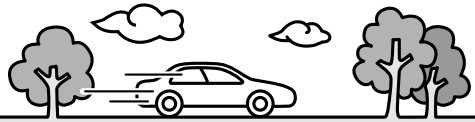
●ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。

●急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けてください。
タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。




ZSS0012

⚠重要です。しっかりお読みください。

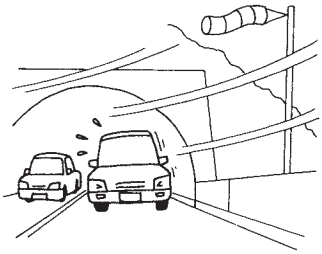


# 走行するときは

## 横風が強いときは

●横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落としてください。

●トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。

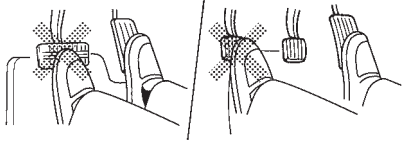


TCA0018Z

## ペダルに足をのせたままにしない

●ブレーキペダルやクラッチペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキやクラッチの部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱することにより効きが悪くなるおそれがあります。

**〈オートマチック車〉** **〈マニュアル車〉**



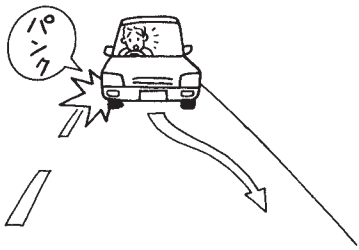
ECD0007Z

## 走行中に異常があったら

●警告灯（P.96、106）が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。
そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

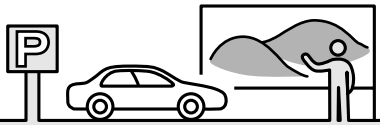
●走行中にタイヤがパンクやバースト（破裂）したときは、あわてずにハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。

●床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、日産販売会社に連絡してください。




TCA0020Z

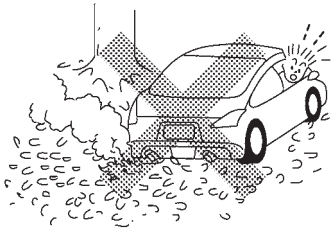
⚠重要です。しっかりお読みください。



# 駐・停車するときは

## 燃えやすい物の上や近くに駐・停車しない

●枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐・停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。



ZSS0013

## 車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

●無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。車から離れるときは、必ずパーキングブレーキをかけ、エンジンを止めてから施錠してください。

●お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしないでください。貴重品を置いたままにしないでください。

●坂道駐車はパーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバー又はシフトレバーを下表の位置に入れてください。更にタイヤに輪止めをすると効果があります。

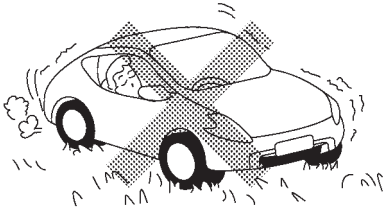
| | 上り坂 | 下り坂 |
|---|---|---|
| マニュアル車 | 1 | R |
| オートマチック車 | P | |

## 仮眠や長時間駐車するときは必ずエンジンを止める

●無意識にセレクトレバーやシフトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして思わぬ事故やエンジン過熱による火災などにつながるおそれがあり危険です。

●以下の状況ではエンジンをかけたままにしないでください。一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

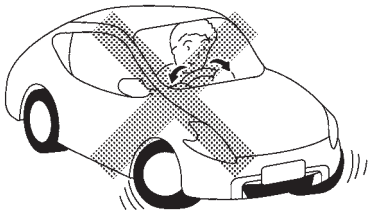
・雪が積もった場所や降雪時
・壁などに囲まれた換気の悪い場所
・他車の排気口が近くにあるとき



ZSS0014

## ハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けない

●車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、パワーステアリング装置を損傷するおそれがあります。



ZSS0015

⚠重要です。しっかりお読みください。

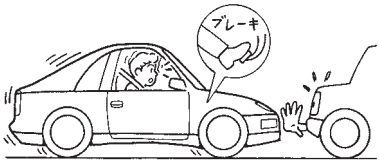
# オートマチック車を運転するときは

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。
詳しくは、P.141の「オートマチック車の運転のしかた」も合わせてお読みください。

## クリープ現象に注意

●エンジンがかかっているとき、セレクトレバーをP、N以外に入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。（これをクリープ現象といいます。）

●停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時など、エンジン回転数が上がっているときは、動く力が強くなりますので、しっかりと踏んでください。




TSC0638Z

## キックダウンは適切に

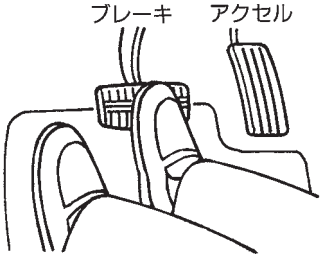
●セレクトレバーがDで走行中にアクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、エンジン回転数が上がって、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速します。（これをキックダウンといいます。）

●滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ペダルの位置を確認

●ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。

●アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。




TCA0579Z

## セレクトレバーの操作は正しく確実に

●発進時はブレーキペダルを踏んでセレクトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。

●後退したあとは、すぐセレクトレバーをRからNに戻す習慣をつけてください。
セレクトレバーの使いかた…P.136

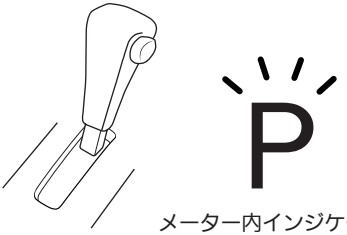
⚠重要です。しっかりお読みください。

# オートマチック車を運転するときは

## セレクトレバー位置は目で確認

●エンジンをかけるときはP、前進するときはD、後退するときはRにあることを目で確認してください。

●電源ポジションがONのとき、セレクトレバーをRに入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。（車外の人に注意するものではありません。）

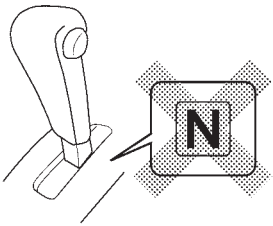



メーター内インジケーター

ESF0301Z

## 走行中はNにしない

●走行中にセレクトレバーをNにすると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスミッションが故障する原因となります。



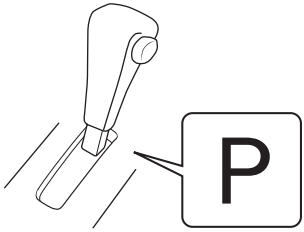

ESF0302Z

## 無用な空吹かしはしない

●万一、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## 駐車するときはPにする

●エンジンがかかったまま、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。




ESF0303Z

## シフトロックシステム

よく理解して正しく操作してください。

●電源ポジションがONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、Pからセレクトレバーを動かすことができません。

●セレクトレバーをPに入れないと、電源ポジションがLOCKになりません。

●セレクトレバーのボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。
ブレーキペダルを踏んでから、セレクトレバーのボタンを押してセレクトレバーを動かしてください。

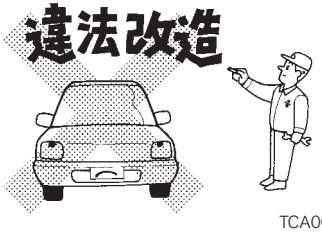
⚠重要です。しっかりお読みください。

# こんなことにも注意

## 違法改造はしない

●車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなくなる可能性があります。故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。

●日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。




TCA0030Z

●次のような場合には日産販売会社にご相談ください。

・タイヤ、ロードホイールの交換
指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。

・電装品などの取り付け
適切でない電装品などを取り付けないでください。電子機器部品に悪影響を及ぼすおそれがあります。また、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。
また、バッテリー端子に電装品やアース線などを直接つながないでください。バッテリーがあがる可能性があります。
（詳しくは、日産販売会社へご相談ください。）

・ハンドルの取り外しや交換
ハンドルの取り外しや交換を不適切に行うと、SRSエアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

## フロントバンパーと路面の干渉に注意

●この車は路面との間隔が狭いため、段差の大きい場所や縁石などに特に注意してください。フロントバンパーが路面と干渉して、破損するおそれがあります。

## 炎天下で駐車するときは

●炎天下で駐車するときは、車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

## ガスライターにも注意

●操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れないでください。また、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

## 工具や布などの置き忘れに注意

●点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

⚠重要です。しっかりお読みください。

# こんなことにも注意

## ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

●ラジエーターやリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。
蒸気や熱湯が噴き出し危険です。

●冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。

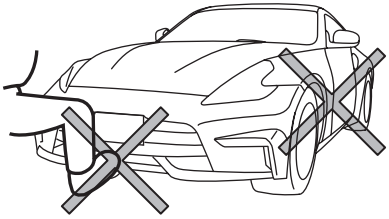
## 冷却水に添加剤などを入れない

●冷却水には、市販されている水漏れ防止剤などの添加剤を入れないでください。冷却装置に悪影響を及ぼし、車両故障につながるおそれがあります。

●冷却水は、日産純正スーパーロングライフクーラントを必ずご使用ください。

## NISMO専用エアロパーツについて

●フロントバンパーに足をかけたり、乗ったりしないでください。また、乗り降りの際にサイドシルプロテクターに乗らないでください。フロントバンパー及びサイドシルプロテクターが破損するおそれがあります。



ZSS0095

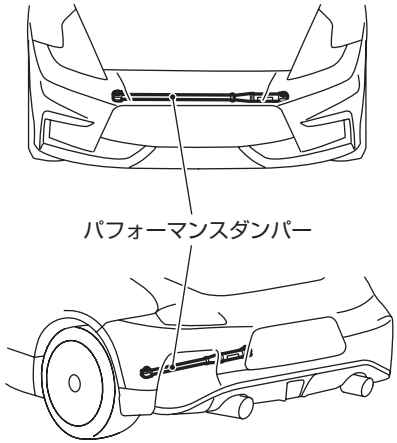
⚠重要です。しっかりお読みください。

# こんなことにも注意

## NISMO専用パフォーマンスダンパーについて

●パフォーマンスダンパーは内部に高圧ガスが入っているため、取り外したり分解したりしないでください。穴が開いたり火気に近づけたりすると、爆発するなどして思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

●パフォーマンスダンパーの交換、又は廃棄については、日産販売会社へご相談ください。




ZSS0093

## 無線送信機の取り付けについて

●お車に無線送信機を取り付けると、電装システムに影響を及ぼす可能性があります。
悪影響を防ぐための措置や取り付け方法については、必ず日産販売会社にご相談ください。
お客さまのご要望により、無線送信機の取り付けに関する詳しい情報（周波数帯域・電力レベル・アンテナ位置･取り付け条件）を日産販売会社にてご提供します。

## 診断機接続用のコネクターにはご注意を

●診断機接続用のコネクターには、後付け用品を取り付けないでください。
バッテリーがあがったり、警告灯が点灯するなど、思わぬトラブルを招くおそれがあります。

⚠重要です。しっかりお読みください。

# こんなときは異常ではありません

## ブレーキペダルを踏むと音がする

●朝一番及び長時間駐車後の走り始め、又は降雨後や洗車後など湿気が多いときにブレーキペダルを踏むと、“キー”という音がする場合があります。この音はブレーキパッドが水分を吸収し、表面の摩擦力が一時的に変化したためで異常ではありません。

●これらの音がときどきするのは異常ではありませんが、頻繁に音がする場合は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

## ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる

●ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもるのと同様の現象で、機能上の問題ではありません。
また、レンズの構造上、レンズのふちに水滴が付着することがありますが、機能上の問題ではありません。
ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

# イベントデータレコーダ

## 車両データの記録・蓄積について

●この車両に装備されている以下システムの各コンピュータはEDR（イベントデータレコーダ）機能を備えています。
以下システムの各コンピュータは正常に作動しているかどうかを常に診断し、EDRで車両が衝突したときの車両データを記録・蓄積しています。

### SRSエアバッグシステム

●SRSエアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。
・エアバッグシステムの作動に関する情報
・エアバッグシステムの故障診断情報

### ポップアップエンジンフード

●ポップアップエンジンフードが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。
・車両速度
・ポップアップエンジンフードの作動に関する情報
・ポップアップエンジンフードの故障診断情報

**知識**

●EDR（イベントデータレコーダ）は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

## データの扱いについて

●日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、EDRに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。
なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。
・車両の使用者の同意がある場合
・裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
・統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

# 走行する前に 2


●インテリジェントキー…… 30
インテリジェントキー機能について …… 31
キーについて …… 34

●各部の開閉のしかた…… 39
ドアについて …… 39
ドア …… 40
バックドア …… 42
キー封じ込み防止機能 …… 45
エンジンフード …… 46
パワーウインドー …… 48
燃料補給口 …… 50

●ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた…… 52
正しい運転姿勢 …… 52
ハンドル …… 53
シート …… 54
ヒーターシート …… 59
エアコンディショニングシート …… 60
ドアミラー …… 61
ルームミラー …… 62

●シートベルトの着用のしかた…… 63
シートベルトの正しい着用 …… 63
シートベルトの着用のしかた …… 66
ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト … 67

●チャイルドシート…… 68
チャイルドシートについて …… 68
チャイルドシート適合表 …… 70

●SRSエアバッグ …… 71
SRSエアバッグの作動 …… 71
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき …… 76

●ポップアップエンジンフード…… 79
ポップアップエンジンフードについて …… 79
ポップアップエンジンフードが作動するとき・しないとき … 80

# インテリジェントキー

インテリジェントキー機能とは、インテリジェントキーを携帯することにより、キーを取り出すことなくドアの施錠・解錠やエンジンの始動が可能になる大変便利なシステムです。従来通り、リモートコントロールエントリー機能も使えます。

## ⚠ 注意

**インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。**

- エンジンの始動やドアの施錠・解錠など、車を操作するためにはなくてはならないものです。大切に保管してください。

## アドバイス

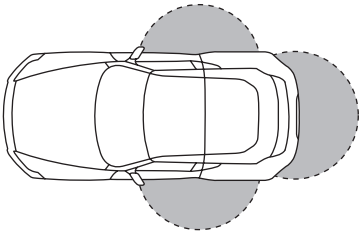
- インテリジェントキーは微弱な電波を使用しています。
  次のような使用環境では機能に障害が起こるため、インテリジェントキー機能やリモートコントロールエントリー機能が正常に作動しない場合があります。その場合には、メカニカルキーを使って操作を行ってください。
  - ・近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき。
  - ・無線機や携帯電話などの無線通信機器を一緒に携帯しているとき。
  - ・インテリジェントキーが金属性のものに接したり、覆われたりしているとき。
  - ・近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき。
  - ・インテリジェントキーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき。
  - ・コインパーキングに駐車したとき。（車両検出用の電波の影響があるため）
  - ・近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき。
  - ・極端に気温が低いとき。（電池の性能が低下するため）
- インテリジェントキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約2年程度です。電池が切れた場合は、新しい電池と交換してください。（P. 38）
- インテリジェントキーの電池が切れたときは、インテリジェントキーをキースロットに挿入し、エンジンを始動してください。（P.131）
- インテリジェントキーをテレビやパソコンなどの電化製品の近くに置かないでください。
  電池を著しく消耗することがあります。
- 本車両は電気的にステアリングロックを制御しているため、電源ポジションがLOCKのときにバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除が行えなくなります。（キースロットにインテリジェントキーを挿入してもステアリングロックは解除できません。）バッテリーあがりには特に注意してください。
- 万一バッテリーがあがったときは、すみやかにバッテリーを充電してください。（P.194）

## インテリジェントキー機能について

車内及び車外の作動範囲内でインテリジェントキーを携帯しているときに操作できます。

### ■ドア施錠・解錠の作動範囲

- 作動範囲は、各リクエストスイッチから周囲約80cm以内です。
  ドアの施錠・解錠…P.40
  バックドアの施錠・解錠…P.42



ZIC0169

**アドバイス**

- 車両（ドアガラスやドアハンドル、リヤバンパーなど）に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。
- 作動範囲は各リクエストスイッチを中心に約80cmの球状になっているため、地面近くや高い場所では作動しないことがあります。
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

**知識**

- ドアを施錠・解錠すると、燃料補給口も連動して施錠・解錠されます。

**キー連動室内照明システム**

- 運転席ドアを解錠すると、ルームランプ（マップランプ兼用）（P.162）が約15秒間点灯します。

**アンサーバック機能**

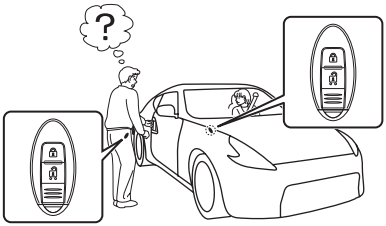
- ドアの施錠・解錠時に、作動確認のためのブザーと非常点滅表示灯が作動します。（施錠時1回、解錠時2回）
- アンサーバック機能を停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

**オートロック機能**

- リクエストスイッチ（又はインテリジェントキーの解錠スイッチ）を押して、解錠後約30秒以内に以下のいずれの操作も行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。
  （施錠されるまでの間に、再度インテリジェントキーの解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）
  ・ドアを開ける。
  ・エンジンスイッチを押す。
  ・インテリジェントキーをキースロットに挿入する。

**知識**

- インテリジェントキーが作動範囲内にあれば、インテリジェントキーを携帯している人以外でもリクエストスイッチを押して施錠、解錠ができます。
- 自車のインテリジェントキーが車内にあるときは、キー封じ込み防止のため、リクエストスイッチによるドアの施錠はできません。
  施錠したいときは、以下のことを行ってください。
  ・車内にあるインテリジェントキーを取り出し、リクエストスイッチを押す。
  ・リモートコントロールエントリー機能（P.36）又はメカニカルキー機能（P.37）で施錠する。



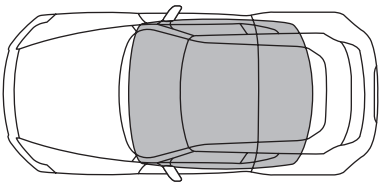

ZIC0321

## 作動しないとき

- 次のような場合は作動しません。
  ・電源ポジションがAcc、ONのとき。
  ・インテリジェントキーをキースロットに挿入しているとき。
  ・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。
  ・インテリジェントキーが施錠・解錠作動範囲内（P.31）にないとき。
  ・携帯しているインテリジェントキー以外に自車のインテリジェントキーが車内にあるとき。（解錠のみできます。）
  ・インテリジェントキーの電池が切れているとき。（P.38）

## ■エンジン始動の作動範囲

作動範囲は、車両室内です。（ラゲッジルーム内は除きます。）



ZIC0171

**アドバイス**

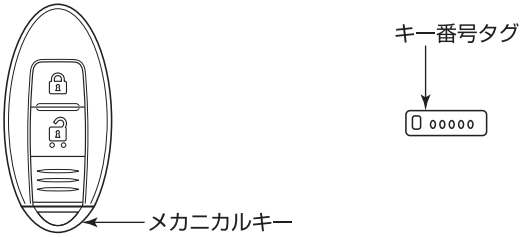
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなる、また、作動しないことがあります。

**知識**

- ラゲッジルーム内は作動範囲ではありませんが、エンジンの始動が可能になることがあります。
- 車内でもインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内などにインテリジェントキーがあるときは、エンジンの始動ができないことがあります。
- 車外でもドアやドアガラスに近づきすぎた場合は、エンジンの始動が可能になることがあります。

## キーについて

●インテリジェントキー（メカニカルキー内蔵）が2個ついています。

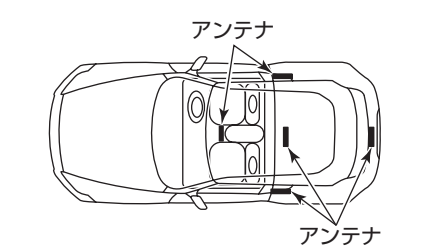



ZIC0322

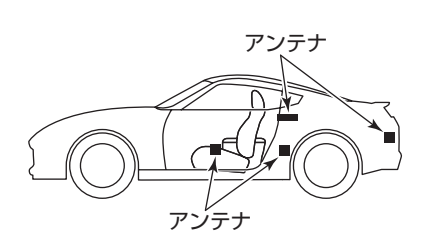
インテリジェントキーには以下の機能があります。
・インテリジェントキー機能（P.31）
・リモートコントロールエントリー機能（P.36）
・メカニカルキー機能（P.37）

### 警告

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は、アンテナから約22cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください。ドア開閉時、各リクエストスイッチ操作時、エンジン始動時などにインテリジェントキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。




ZIC0173




ZIC0174

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）以外の医療電気機器を使用している方は、インテリジェントキーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があるため、医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。
- 詳しくは、日産販売会社にお問い合わせください。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

## 警告

- 航空機内ではインテリジェントキーのスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。万一スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

## アドバイス

- インテリジェントキーは送信機を内蔵している精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
  - ・長時間高温になる場所に置かない。
  - ・分解しない。
  - ・無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
  - ・水にぬらさない。
  - ・超音波洗浄器などにかけない。
  - ・磁気を帯びたキーホルダーなどを付けない。
  - ・テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かない。
- インテリジェントキーはドアポケットに入れないでください。ドアを閉めるとき衝撃により破損するおそれがあります。またドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車内に封じ込めるおそれがあります。

## 知識

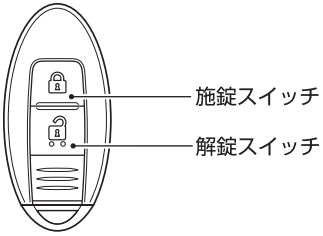
- インテリジェントキーは同じ車両で最大4個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- インテリジェントキーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。
- インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗又は故障が考えられます。日産販売会社にご相談ください。（電池の交換のしかた…P.38）

## リモートコントロールエントリー機能について

離れたところ（約1m）から全ドア及び燃料補給口の施錠･解錠ができます。

### ■使いかた

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能で施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。




ZIC0325

| スイッチ | 作　　動 |
|---|---|
| 施錠スイッチ | 全ドア及び燃料補給口を施錠します。 |
| 解錠スイッチ | 全ドア及び燃料補給口を解錠します。 |

**知識**

- ドアの施錠・解錠時にはキー連動室内照明システム、アンサーバック機能、オートロック機能が作動します。（P.31）
- 施錠スイッチを押したときに車外警報ブザーが“ピピピピ･･･”と鳴ったときは、ドアが施錠されていません。以下を確認し、再度施錠してください。
  - ・いずれかのドアが半ドアになっていないか。
  - ・ドアを閉める前に施錠スイッチを押していないか。

### ■作動しないとき

- 次のような場合は、インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しません。
  - ・電源ポジションがAcc、ONのとき。
  - ・インテリジェントキーをキースロットに挿入しているとき。
  - ・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
  - ・車から離れすぎているとき。
  - ・インテリジェントキーの電池が切れているとき。

**アドバイス**

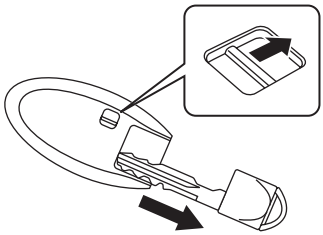
- 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。

## メカニカルキー機能について

インテリジェントキーの電池が切れたときや、車両のバッテリーがあがったときなどにドアの施錠・解錠ができます。

### ■メカニカルキーの取り外しかた

●インテリジェントキー裏側のロックを外しながらメカニカルキーを引き抜きます。



ZIC0035

●元に戻すときは、ロックが戻るまで確実に差し込みます。

**⚠ 注意**

- インテリジェントキーは必ずメカニカルキーを内蔵した状態で携帯してください。

## エンジンイモビライザー（盗難防止装置）

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、インテリジェントキーに送信機を内蔵し、あらかじめ登録されているインテリジェントキー以外でのエンジンの始動を禁止するシステムです。

●エンジンイモビライザーが働いているときは、セキュリティーインジケーター（P.105）が点滅します。

**アドバイス**

- 電源ポジションをONにしたときセキュリティーインジケーターが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

**知識**

- インテリジェントキーに登録された信号は、インテリジェントキーごとに異なります。
- エンジンが始動できない場合は、一度電源ポジションをOFFにして、5秒以上経過してから再始動してください。
- 上記の操作を行ってもエンジンが始動できない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

## 電池の交換のしかた

**警告**

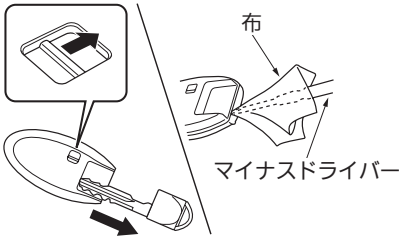
- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

**アドバイス**

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR2032

①インテリジェントキー裏側のロックを外しながら、メカニカルキーを引き抜きます。
②スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解します。

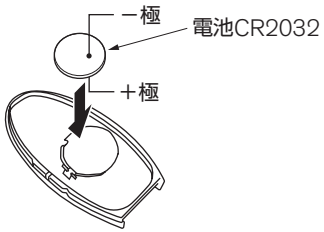



ESG0742Z

**アドバイス**

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などをあてて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

③古い電池を取り外し、新しい電池の＋極を下側にしてはめ込みます。

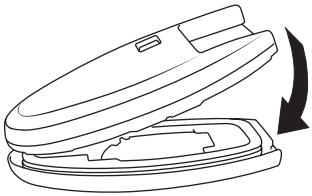



ZIC0036

**アドバイス**

- 電池の＋極と－極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

④上下を組み付けます。



ZIC0037

**アドバイス**

- 電池交換後は、インテリジェントキーシステムの機能が正常に作動するか必ず確認してください。

# 各部の開閉のしかた

## ドアについて

### 警告

- ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- 走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 注意

- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。
- 窓ガラスと車体との密閉性を向上させるための機構により、ドアを開けると窓ガラスが少し下降し、ドアを閉めると上昇します。指などを挟まないように注意してください。

### アドバイス

- バッテリーがあがるとドアを閉めるときに車体と窓ガラスが干渉するおそれがあります。その場合には、窓ガラスを内側に倒すように力を加えながらゆっくりと閉め、車体と窓ガラスが当たらないように注意してください。

### 知識

- ドアハンドルを引きながら解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。
- 運転席ドアを施錠・解錠すると、燃料補給口も連動して施錠・解錠されます。

# ド　ア

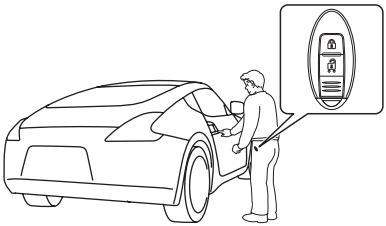
**知識**

**キー連動室内照明システム**

- 運転席ドアを解錠すると、ルームランプ（マップランプ兼用）（P.162）が約15秒間点灯します。

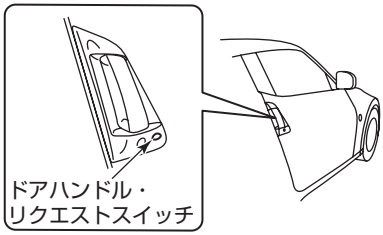
## ■インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



ZIC0326

- インテリジェントキーを携帯しているとき、運転席ドア又は助手席ドアの施錠・解錠作動範囲内でドアハンドル・リクエストスイッチを押すと全ドアが施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。




ZIC0176

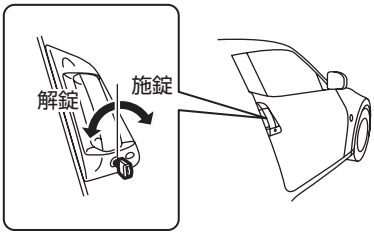
**知識**

- インテリジェントキーを検知しているドアハンドル・リクエストスイッチでのみ施錠・解錠を行うことができます。
- ドアの施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能が作動します。（P.31）

## ■メカニカルキーによる施錠・解錠

車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。

- 運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠･解錠します。
  メカニカルキー機能について…P.37




ZIC0177

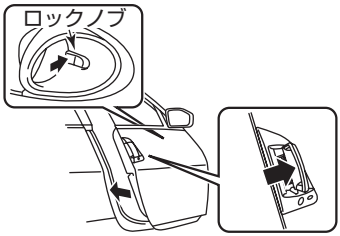
## ■リモートコントロールエントリー機能による施錠・解錠

●車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。

リモートコントロールエントリー機能について…P.36

## ■キーを使わない施錠

●車内のロックノブの前側を押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。




ZIC0178

**アドバイス**

●キー封じ込み防止のため、キーを携帯していることを確認してから施錠してください。

キー封じ込み防止機能…P.45

**知識**

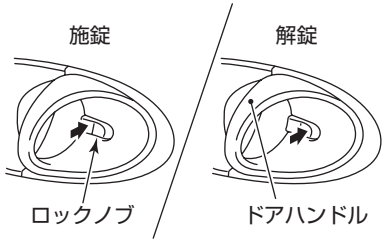
●インテリジェントキーが車内にあるとき、運転席ロックノブ又はドアロックスイッチで施錠できません。

## ■ロックノブによる施錠・解錠

●車内のロックノブの前側を押し込むと施錠し、後ろ側を押し込むと解錠します。

●運転席のロックノブで施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠・解錠します。

●ドアを開けるときは、解錠後ドアハンドルを引きます。



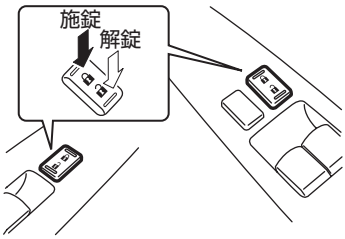

ZIC0179

**知識**

●運転席ドアは、施錠したままでもドアハンドルを引くとドアが開けられます。そのとき、全ドアが同時に解錠します。

## ■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

●ドアロックスイッチを押すと、全ドアの施錠・解錠ができます。




ZIC0180

## バックドア

### ⚠ 警告

- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

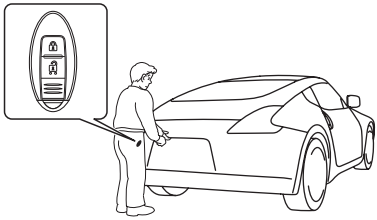
### ⚠ 注意

- バックドアは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- 風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

## 施錠・解錠のしかた

### ■インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



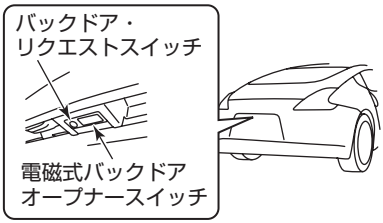
ZIC0327

**バックドア・リクエストスイッチ**

- インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内でバックドア・リクエストスイッチを押すとバックドア（ドアも同時に）が施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。

**電磁式バックドアオープナースイッチ**

- インテリジェンキーを携帯しているとき、作動範囲内で電磁式バックドアオープナースイッチを押すと、バックドアを解錠し開けることができます。このとき、ドアも同時に解錠します。




ZIC0183

**知識**

- 施錠するときはバックドアを閉めてからバックドア・リクエストスイッチを押します。
- 施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（P.31）が作動します。ただし、電磁式バックドアオープナースイッチで解錠したときは作動しません。

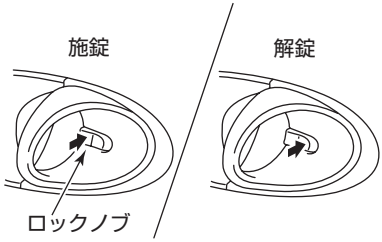
## ■リモコン（インテリジェントキー）による施錠・解錠

- 車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。

リモートコントロールエントリー機能について…P.36

## ■ロックノブによる施錠・解錠

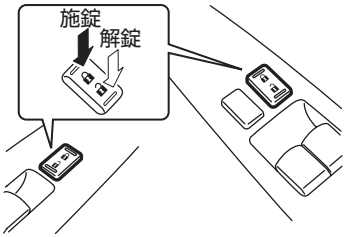
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、バックドアが同時に施錠・解錠します。




ZIC0181

## ■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- ドアロックスイッチでバックドアの施錠・解錠ができます。

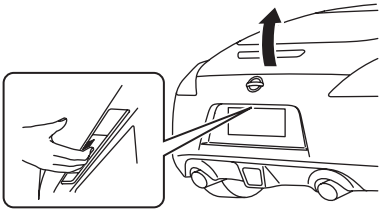



ZIC0180

## 開閉のしかた

### ■開けかた

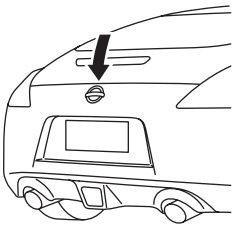
●電磁式バックドアオープナースイッチを押してバックドアを持ち上げます。



ZIC0184

### ■閉めかた

●バックドアを降ろし、確実にロックするまで押しつけます。



ZIC0185

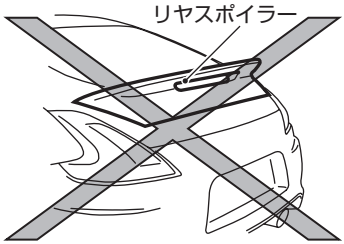
**⚠ 注意**

- バックドアや車体側に手を触れたままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。必ず外から押して閉めてください。

**アドバイス**

NISMO仕様車

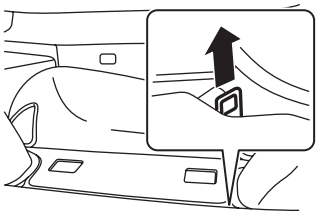
- リヤスポイラーを持って開閉しないでください。リヤスポイラーが破損するおそれがあります。




ZIC0742

### ■バックドアが開けられなくなったとき

バッテリーあがりなどにより、電磁式バックドアオープナースイッチでバックドアを開けられなくなったときは、助手席側からラゲッジフロアカーペットをめくり、オープナーケーブルを軽く引いてください。



ZIC0186

**アドバイス**

- 緊急時以外は使わないでください。
- 操作後はなるべく早く日産販売会社で点検を受けてください。

## キー封じ込み防止機能

インテリジェントキーを車内に入れたまま施錠することを防ぐ機能です。

**アドバイス**

- 次のような場所に置いているときは、キー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
  - ・インストルメントパネル上
  - ・グローブボックス内
  - ・ドアポケット内
  - ・金属製のバッグの中
  - ・金属製のものの近く
- 周囲の電波環境によってはキー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
- インテリジェントキーが車外にあっても、車両（ドアやドアガラス、リヤバンパーなど）に近づけすぎた場合、キー封じ込み防止機能が作動することがあります。

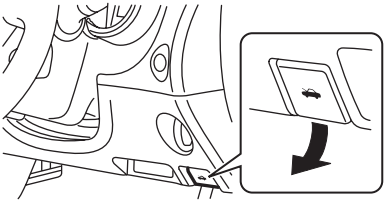
- インテリジェントキーが車内にあるとき
  ⇒運転席ドアを開けた状態での運転席のロックノブ又はドアロックスイッチによる施錠ができません。（施錠後、すぐに全ドアが解錠されます。）

- ドアを開けた状態で運転席のロックノブ又はドアロックスイッチにより全ドアを施錠し、インテリジェントキーを車内に入れてしまったとき
  ⇒ドアを閉めると、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、ドアが解錠されます。

## エンジンフード

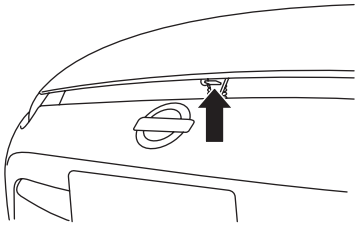
### ■開けかた

①運転席右下にあるオープナーを引きます。
ロックが外れエンジンフードの先端が少し浮き上がります。



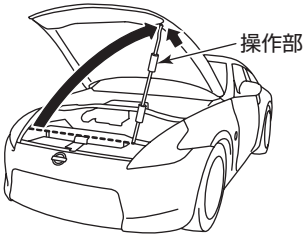
ZIC0187

②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを押し上げながらエンジンフードを持ち上げます。



ZIC0188

③ステーの操作部を持ってフックから外し、エンジンフードの穴に確実に差し込みます。




ZIC0189

**⚠ 警告**

- ポップアップエンジンフードが作動したときは、フードオープナーを引かないでください。また、フードを無理に押し戻さないでください。作動したフードは手動では下げることができないため、フードが変形したり、思わぬケガをするおそれがあります。ポップアップエンジンフードが作動したときは、必ず日産販売会社にご相談ください。

## ⚠ 注意

- 風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- ステーを持つときは、必ず操作部を持ってください。エンジン停止直後はステーが高温になるため、やけどをするおそれがあります。
- エンジンフードを開けたときは、フードに頭などをぶつけないように注意してください。
- エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

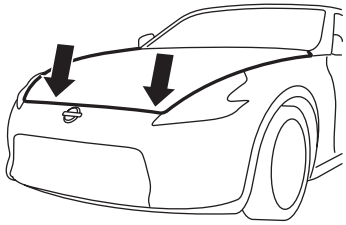
### アドバイス

- ワイパーアームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

## ■閉めかた

①エンジンフードを支えながらステーの操作部を持って穴から外し、フックに固定します。

②エンジンフードをゆっくり降ろし、20～30cmの高さからエンジンフードを落とし、フード両側を確実にロックします。



ZIC0190

## ⚠ 警告

- 走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを、必ず確認してください。両側ともロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ⚠ 注意

- エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

## パワーウインドー

電源ポジションがONのとき操作できます。

### ⚠ 警告

- 走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。走行中に車外のものに当たる、また急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- 窓ガラスを閉めるときは、手や首などを挟まないよう注意してください。
- お子さまを乗せているときは、パワーウインドーロックスイッチを押し込み、操作させないようにしてください。重大な傷害につながるおそれがあります。

### 知識

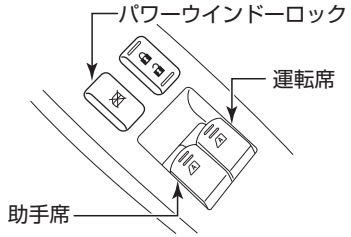
- 運転席のパワーウインドーロックスイッチが押し込まれているときは、助手席窓ガラスの操作ができません。
- ドアを開けると窓ガラスが少し下降し、ドアを閉めたあとに上昇します。これは窓ガラスと車体との密閉性を向上させるための機構で異常ではありません。

**キーOFF後作動機構**

- 窓ガラスは電源ポジションをAcc又はOFFにしたあとでも、約15分間は開閉することができます。ただし、その約15分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

### 運転席

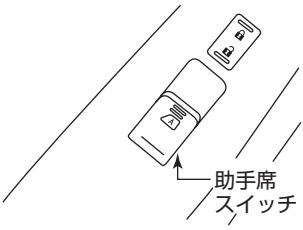
運転席のスイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。




ZIC0191

### 助手席

助手席のスイッチで助手席窓ガラスの開閉ができます。




ZIC0192

## ■開閉のしかた

- スイッチを軽く押している間、開きます。
- スイッチを軽く引き上げている間、閉まります。

**ワンタッチ開閉**

- スイッチを強く押すと全開します。
- スイッチを強く引き上げると全閉します。
- 途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

## ■挟み込み防止機構

- 窓ガラスを自動で閉めているときやキーOFF後作動機構で閉めているときに、車体と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。
- 環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると作動することがあります。

**⚠ 注意**

- 窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないよう注意してください。

**アドバイス**

- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、窓ガラスを自動で閉めることができないときは、スイッチを上側へ引き続けて閉めてください。

## ■パワーウインドーのロックのしかた

- パワーウインドーロックスイッチを押し込むと、助手席の窓ガラスの開閉ができなくなります。
- スイッチを押し戻すと開閉できます。

| スイッチ位置 | 作　　動 |
|---|---|
| ON | ロックされます。 |
| OFF | ロックが解除されます。 |

## ■正常に作動しないとき

バッテリーの取外しや開閉操作を連続して行うと、窓ガラスの自動閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しないことがあります。
以下の操作を行い、運転席と助手席のパワーウインドーをそれぞれ初期設定してください。

※ドアを閉めて操作します。
①電源ポジションをONにします。
②運転席スイッチを押し、窓ガラスを全開にします。（すでに全開しているときは、操作する必要はありません。）
③運転席スイッチを引き上げ続け、窓ガラスが全閉して3秒以上たってから手を離します。
④助手席スイッチで②、③と同様の操作を行います。
⑤正常に作動することを確認します。
・正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。

**アドバイス**

- 上記の操作で作動できない場合は、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

**知識**

- 初期設定されていない場合、ドアを開けると自動的に少し窓ガラスが下がりますが、ドアを開けた状態で窓ガラスを上げることはできません。

## 燃料補給口

燃料補給口は運転席側の車両後方にあります。

### ⚠ 警告

- 燃料補給時は、以下のことを必ずお守りください。
  - ・エンジンを止める。
  - ・車のドアや窓を閉める。
  - ・タバコなどの火気を近づけない。
  - ・気化した燃料を吸わない。
- 補給作業を行う前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。放電による火花で燃料に引火したり、やけどをするおそれがあります。
- 補給作業はひとりで行ってください。作業中に車内に戻ったり、帯電している人や物に触れると再帯電するおそれがあります。
- キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口から吹き返すおそれがあります。
- 給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- 給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

### ■燃料の補給

- 燃料タンクの容量は、約72ℓです。

| エンジン型式 | 指定燃料 |
|---|---|
| VQ37VHR | 無鉛プレミアム（無鉛ハイオク）ガソリン |

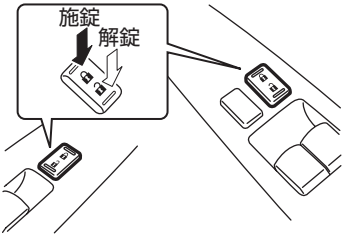
**アドバイス**

- 指定以外の燃料は補給しないでください。
- 無鉛プレミアムガソリンが入手できない場合、無鉛レギュラーガソリンも使用できますが、エンジン出力低下などの現象が発生します。

## ■開けかた

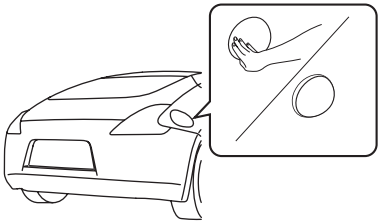
①ドアロックスイッチを押して解錠します。

・燃料補給口のリッドロックは、ドアロックスイッチの施錠・解錠に連動します。




ZIC0180

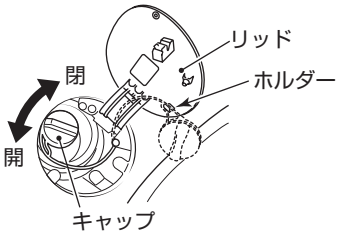
②リッドの車両後方側を押すとリッドが少し開きます。開いたすき間に手を入れて全開します。



ZIC0193

③キャップを左にゆっくり回して開けます。

・補給時、キャップのひもはリッド裏側のホルダーに引っ掛けます。




ZIC0194

## ■閉めかた

①キャップを“カチッ、カチッ”と、2回以上音がするまで右に回して閉めます。

②リッドを閉めます。

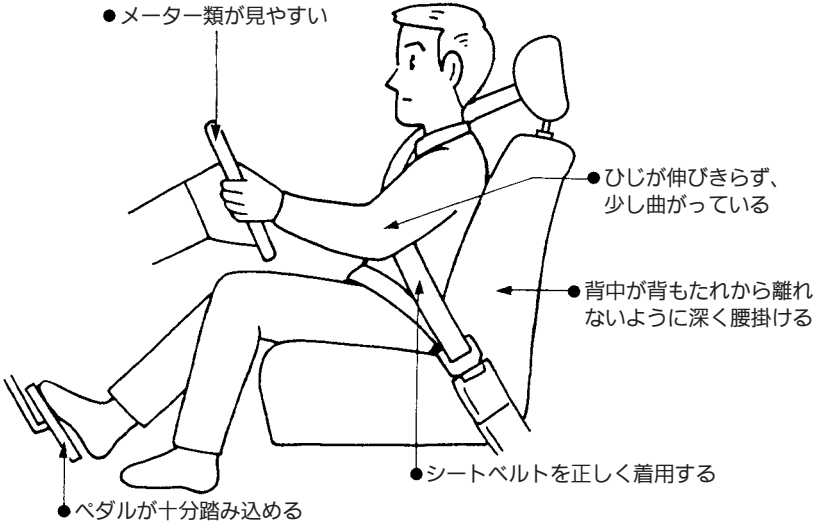
**⚠ 警告**

- キャップは確実に閉めてください。閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。
- 日産純正品以外のキャップは使用しないでください。

# ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた

## 正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。




TCD0008Z

### ⚠ 警告

- ハンドル、シート、ミラーの調節は安全のため必ず走行前に行ってください。走行中に調節をすると前方不注意となり危険です。
- 調節したあとは確実に固定されたことを確認してください。ハンドルやシートが固定されていないと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあります。

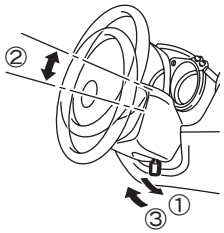
### ⚠ 注意

- 調節するときは、動いている部分に手や足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- マニュアルシートの背もたれを調節するときは、背もたれを支えながら調節してください。顔や身体に当たり思わぬケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の間にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

## ハンドル

### ■上下調節

①レバーを押し下げます。
②ハンドルを上下に動かし、適切な位置で止めます。
③レバーを引き上げ固定します。

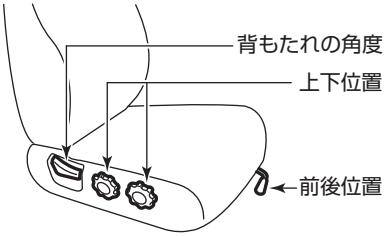



ZIC0195

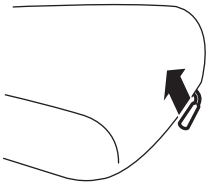
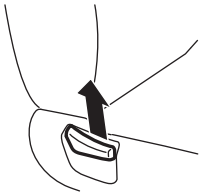
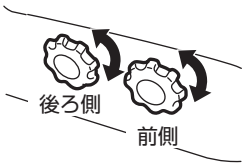
# シート

## マニュアルシートの調節★

NISMO専用シート以外



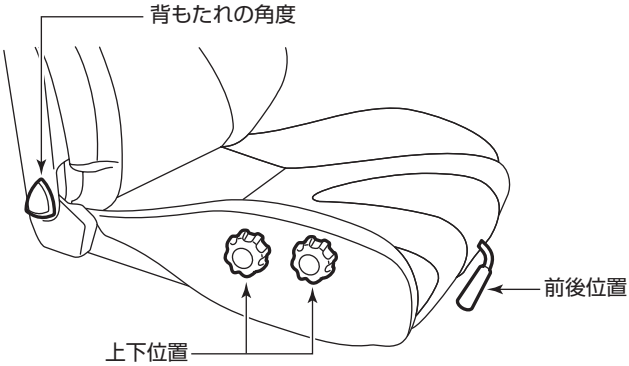

ZIC0196

| 調節箇所 | レバー／ダイヤル | 操　作 | 運転席 | 助手席 |
|---|---|---|---|---|
| 前後位置<br>（スライド） |  <br>ZIC0197 | ●引いたまま調節したい方向にシートを動かします。 | ○ | ○ |
| 背もたれの角度<br>（リクライニング） |  <br>ZIC0198 | ●引いたまま調節したい方向に背もたれを動かします。 | ○ | ○ |
| 上下位置<br>（リフター） |  <br><br>ZIC0199 | ●シートの前側を調節するときは、前側を動かします。<br>●シートの後ろ側を調節するときは、後ろ側を動かします。 | ○ | ― |

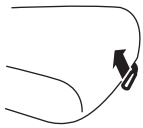
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

## NISMO専用シート



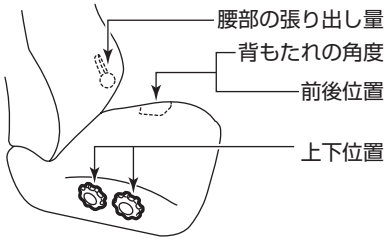

ZIC0736

| 調節箇所 | レバー／ダイヤル | 操　作 | 運転席 | 助手席 |
|---|---|---|---|---|
| 前後位置<br>（スライド） |  <br>ZIC0737 | ● 引いたまま調節したい方向にシートを動かします。 | ○ | ○ |
| 背もたれの角度<br>（リクライニング） | <br>ZIC0744 | ● 調節したい方向にダイヤルを回して調節します。 | ○ | ○ |
| 上下位置<br>（リフター） | <br>ZIC0739 | ● シートの前側を調節するときは、前側を動かします。<br>● シートの後ろ側を調節するときは、後ろ側を動かします。 | ○ | ― |

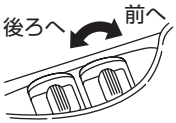
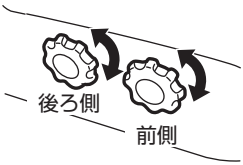
**アドバイス**

● 背もたれの角度調整後、背もたれを天井部に干渉させたままにしないでください。シートが変形するおそれがあります。

## パワーシートの調節★




ZIC0200

| 調節箇所 | スイッチ／ダイヤル／レバー | 操　作 | 運転席 | 助手席 |
|---|---|---|---|---|
| 前後位置<br>（スライド） |  <br>ZIC0201 | ● 調節したい方向に押します。 | ○ | ○ |
| 背もたれの角度<br>（リクライニング） | <br>ZIC0202 | ● 調節したい方向に押します。 | ○ | ○ |
| 上下位置<br>（リフター） |  <br>ZIC0199 | ● シートの前側を調節するときは、前側を動かします。<br>● シートの後ろ側を調節するときは、後ろ側を動かします。 | ○ | ― |
| 腰部の張り出し量<br>（ランバーサポート） | <br>ZIC0061 | ● 前後に動かして調節します。 | ○ | ― |

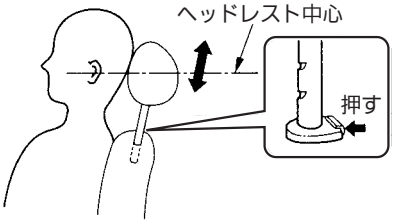
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

## ヘッドレストの使いかた★

### ■上下調節のしかた

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

- 上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- 下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。




TCE0051Z

### ■脱着のしかた（エアコンディショニングシート付車を除く）

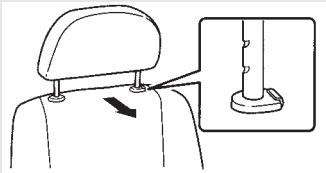
- 取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。
- 取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを差し込みます。

**⚠ 警告**

- ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

**⚠ 注意**

- 取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。



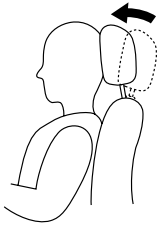
TCA0491Z

- 取り付けたあとは、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドレストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

## ■アクティブヘッドレストについて★

追突されたときに背もたれが乗員を受け止める力を利用して、ヘッドレストが瞬時に前方に移動します。
ヘッドレストの移動により、頭部の過度な後方への傾きを防ぎ、首への負担を軽減します。
いわゆる「むち打ち症」が多く発生するといわれている、低速から中速までの追突時に効果を発揮します。



TSC1471Z

### ⚠ 注意

- ヘッドレストのステーにテーブル、テレビなどの用品を取り付けないでください。万一の追突時にアクティブヘッドレストの機能が損われるおそれがあります。

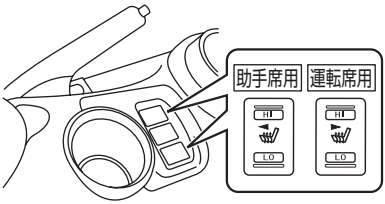
### 知識

- アクティブヘッドレストは、追突時のみ作動し、追突後は元の位置に戻ります。
- アクティブヘッドレストの調節方法は、通常のヘッドレストと同じです。正しく調節してください。

## ヒーターシート★

電源ポジションがONのとき使えます。
シートを温めます。

- スイッチを押すと作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）




ZIC0203

| スイッチ位置 | 働　き |
|---|---|
| HI | 早く温めたいとき。 |
| LO | 保温したいとき。 |

- OFFにするには、スイッチを中立位置にします。
（スイッチの表示灯が消灯）

### ⚠ 注意

- 長時間の連続使用は低温やけどの原因となります。特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方、眠気をもよおす薬を服用された方、深酒や疲労の激しい方は注意して使ってください。
- シートに毛皮や座布団を載せないでください。また、日産純正以外のシートカバーを使わないでください。過熱するおそれがあります。
- 固くて重い物や突起がある物をシートに載せたり、ピンや針などの鋭い物でシートをつきさしたりしないでください。
- シートを清掃するときは、シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤を使用しないでください。
- 水などをこぼしたときは、乾いた布ですぐにふき取ってください。

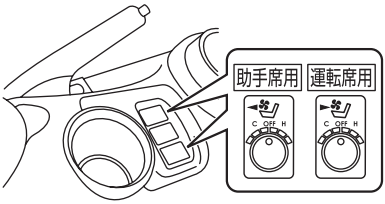
### アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけた状態で使ってください。また、アイドリング状態での連続使用は避けてください。

## エアコンディショニングシート★

電源ポジションがONのとき使えます。
シート表面から温風又は冷風を出し、冷えや蒸れを軽減します。
運転席、助手席それぞれ別々に調節することができます。

- 冷やしたいときはダイヤルを左に回します。
（ダイヤルの表示灯が点灯）
ダイヤルを左に回すほど温度が下がり、風量も多くなります。
- 温めたいときは、ダイヤルを右に回します。
（ダイヤルの表示灯が点灯）
ダイヤルを右に回すほど温度が上がり、風量は自動制御されます。
- 止めるときは、ダイヤルをOFF位置にします。
（ダイヤルの表示灯が消灯）




ZIC0338

### ⚠ 注意

- 長時間の連続使用は低温やけどや冷やしすぎの原因となります。特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方、眠気をもよおす薬を服用された方、深酒や疲労の激しい方は注意して使ってください。
- シートに毛布や座布団をのせたり、日産純正以外のシートカバーを使わないでください。過熱のおそれがあります。
- 固くて重い物や突起がある物をシートにのせたり、ピンや針などの鋭い物でシートをつきささないでください。
- シート清掃時シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤の使用はやめてください。
- 水などをこぼしたときは、乾いた布ですぐにふき取ってください。

### アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため　エンジン始動後に使ってください。また、アイドリング状態での連続使用は避けてください。
- ほこりなどを集じんするためのフィルターを装着しています。
性能の低下を感じたときは、フィルターの目詰まりが考えられます。日産販売会社にご相談ください。

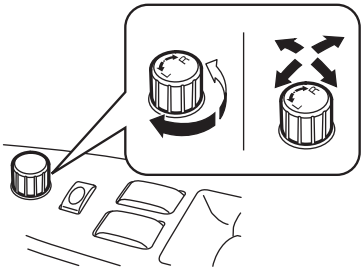
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

## ドアミラー

電源ポジションがAcc又はONのとき操作できます。

### ■角度調節のしかた

①調節するドアミラー側にスイッチを回します。
（左側はL、右側はR）
②スイッチを動かして、鏡面角度を調節します。



ESH0396Z

**⚠ 警告**

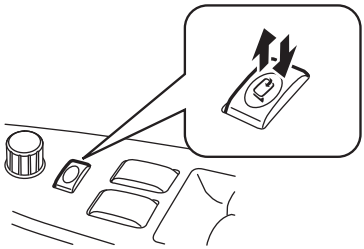
- 鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

**アドバイス**

- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

### ■格納するとき

- スイッチを押すごとに切り替わります。



ESH0397Z

| スイッチ位置 | 作　動 |
|---|---|
| | 格納します。 |
| | 元に戻ります。（使用位置） |

**⚠ 注意**

- ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟む、またミラーが故障する原因になるおそれがあります。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- 手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。手動で開閉したあとは、走行前に電動で開閉操作を行ってください。

**アドバイス**

- スイッチ操作を連続して行うと、途中で停止することがありますが、故障ではありません。しばらくしてから再度操作してください。
- 手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、電源ポジションをAcc又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。

**知識**

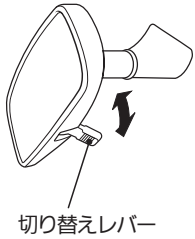
**ヒーター付ドアミラー**

- 電源ポジションがONのときにリヤウインドーデフォッガースイッチ（P.127）を押すと、バックドアガラスのくもりを取るのと同時にドアミラーの霜やくもりが取れます。

## ルームミラー

通常は防眩切り替えレバーを前方に押した状態で使います。

- ミラー本体を持って、後方視界が十分確認できる位置に高さと角度を調節します。
- 後続車のヘッドライトがまぶしいときは、防眩切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。




ESG0764Z

**警告**

- ミラーの調節は走行前に行ってください。また、防眩への切り替えは必要なときのみ行ってください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

**アドバイス**

- ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリーなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。インテリジェントキーの電波受信機が内蔵されているため、ドアの施錠・解錠やエンジンの始動などができなくなるおそれがあります。

# シートベルトの着用のしかた

## シートベルトの正しい着用

- 走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- 次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。

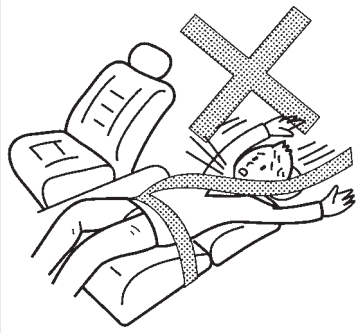
TCD0009Z

### ⚠ 警告

- 走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
  - ・運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
  - ・ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
  - ・ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
  - ・腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
  - ・肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
  - ・シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

## ⚠ 警告

- シートの背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0041Z

- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

TCA0042Z

- シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。
チャイルドシート…P.68
- 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。

## ⚠ 警告

- シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

### 知識

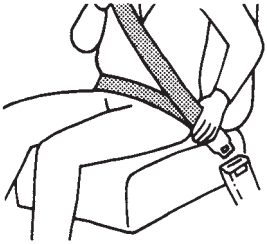
- 運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯（P.109）や警報（P.119）が作動します。

## シートベルトの着用のしかた

### ELR（緊急固定）付3点式シートベルト

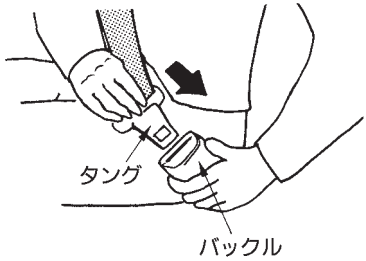
通常は身体の動きに合わせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

①タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
・ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。
②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



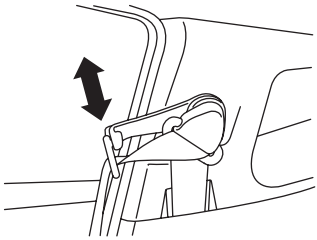
TCA0043Z

③ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。




TCA0044Z

④ベルトアームを上下に動かし、ベルトが肩にきちんと掛かる位置に調節します。

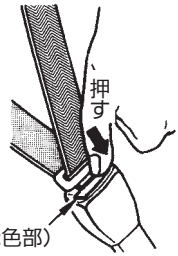


ZIC0204

**警告**

- ベルトアームの位置を確実に肩に掛かるように調節してください。ベルトが肩から外れたり、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

●外すときは、バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。




TCG0046Z

**知識**

**テンションリデューサー機構**

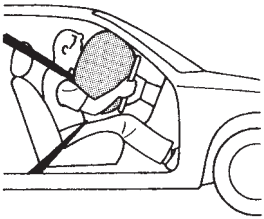
- 電源ポジションがONで、シートベルトを装着した状態から一旦シートベルトを30～50cm引き出すと、巻き取り力が弱くなり、圧迫感を軽減します。

## ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが付いています。

- 運転席・助手席SRSエアバッグシステムと同時に作動します。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…P.76



TCA0050Z

### 警告

- 使用方法は通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

### 注意

- 電源ポジションをON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

## ■プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

### 警告

- プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理しないでください。また、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動する、または、正常に作動しなくなるおそれがあります。

### 注意

- 廃車にするときやプリテンショナーシートベルトを廃棄するときは、必ず日産販売会社にご相談ください。

### アドバイス

- プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

# チャイルドシート

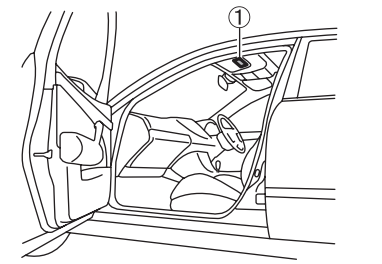
## チャイルドシートについて

この車はUN R44※の基準に適合した日産純正チャイルドシートを取り付けることができます。

※UN R44はチャイルドシートに関する国際法です。

### ⚠ 警告

- 助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはできません。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、死亡又は重大な傷害につながるおそれがあります。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。




ZIC0719

①エアバッグ警告ラベル

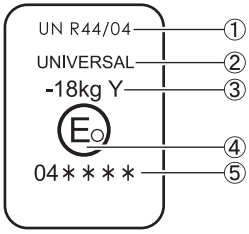
ZIC0718

### ⚠ 注意

- お子さまの年齢や体格にあった、適切なチャイルドシートをお選びください。
- 固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

## UN R44認可マークについて

UN R44の基準に適合した汎用（ユニバーサル）チャイルドシートには、下記の認可マークが表示されています。必ずUN R44の基準に適合したチャイルドシートをお使いください。




ZIC0743

①法規番号
②チャイルドシートのカテゴリー（UNIVERSALは汎用品の認可であることを表します。）
③対象となるお子さまの体重範囲
④当該装置を認可した国番号
⑤当該装置認可番号

## チャイルドシートの質量グループ

### ■質量グループについて

UN R44の基準に適合するチャイルドシートはお子さまの体重により以下のように分類されます。

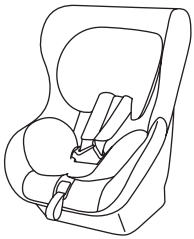
| 質量グループ | お子さまの体重 |
|---|---|
| グループ0 | 10kgまで |
| グループ0+ | 13kgまで |
| グループⅠ | 9～18kgまで |
| グループⅡ | 15～25kgまで |
| グループⅢ | 22～36kgまで |

## チャイルドシートの種類

この車は、以下の日産純正チャイルドシートを取り付けることができます。

### ■チャイルドセーフティシート
### ■ISO FIX対応チャイルドセーフティシート

- UN R44基準のグループ0+、Ⅰに相当します。

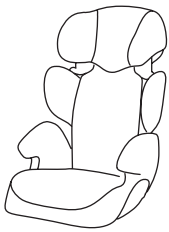


ZIC0382

※イラストはチャイルドセーフティシートです。

### ■ジュニアセーフティシート

- UN R44基準のグループⅡ、Ⅲに相当します。



ZIC0383

# チャイルドシート適合表

チャイルドシートは、シートベルトで取り付けます。次の表から助手席でどのチャイルドシートが使用できるかを確認してください。

## シートベルトで取り付けるチャイルドシートについて

### ■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

| 質量グループ | 着席位置 | |
|---|---|---|
| | 助手席 | |
| | NISMO専用シート以外 | NISMO専用シート |
| 0（10kgまで） | × | × |
| 0+（13kgまで） | × | × |
| Ⅰ（9～18kg） | L | L |
| Ⅱ（15～25kg） | L | × |
| Ⅲ（22～36kg） | L | × |

凡例
L　：以下の表に記載されている日産純正チャイルドシートの取り付けが可能です。
×　：チャイルドシートを取り付けることはできません。

### ■日産純正チャイルドシート

| 質量グループ | 取り付け向き | 商品名 | |
|---|---|---|---|
| 0（10kgまで） | － | － | |
| 0+（13kgまで） | － | － | |
| Ⅰ（9～18kg） | 前向き | チャイルドセーフティシート（E4 04443812） | ISO FIX対応チャイルドセーフティシート（E4 04443716） |
| Ⅱ（15～25kg） | 前向き | ジュニアセーフティシート（E4 04443515） | |
| Ⅲ（22～36kg） | 前向き | | |

**⚠ 注意**

- 表に記載されていないチャイルドシートを使用するときは、チャイルドシート製造業者又は販売業者にご相談ください。

# SRSエアバッグ

## SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、シートベルトと併用することで安全性を高めます。シートベルトは必ず着用してください。

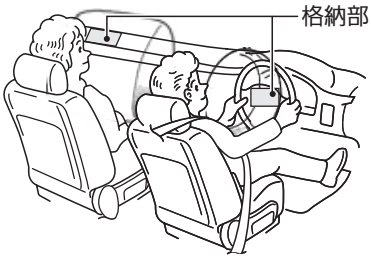
※SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

- 電源ポジションがONのとき作動可能です。

### ■運転席・助手席SRSエアバッグシステム

車両前方から強い衝撃を受けたときSRSエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- 運転席SRSエアバッグは、ハンドル部に格納されています。
- 助手席SRSエアバッグは、助手席側インストルメントパネル部に格納されています。乗員がいなくても運転席と同時に作動します。

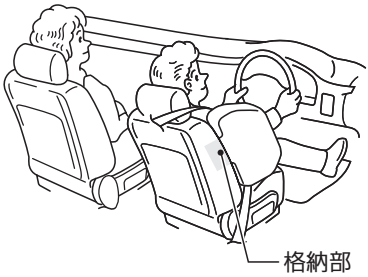


ESG0449Z

### ■運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSサイドエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に胸部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- SRSサイドエアバッグは、シート背もたれ側面（外側）に格納されています。助手席は乗員がいなくても作動します。



ESG0450Z

### ■SRSカーテンエアバッグシステム

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- SRSカーテンエアバッグは左右のルーフサイドに格納されています。助手席側は乗員がいなくても作動します。

ZIC0205

## ⚠ 警告

- SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置です。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。SRSエアバッグの効果を発揮させるため、必ずシートベルトを正しい姿勢で正しく着用してください。
- 助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはできません。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、死亡又は重大な傷害につながるおそれがあります。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。

チャイルドシート…P.68

ZIC0717

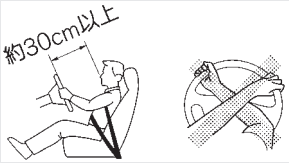
- チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
- 乗車するときは必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなるおそれがあります。また、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ハンドルまわり、車両前部、インストルメントパネルまわり、シートまわり、センターピラー（ロックピラー）まわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部などのSRSエアバッグ格納部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。また、SRSエアバッグ格納部に傷がついていたりひび割れがあるときは、そのまま使用せず日産販売会社で交換してください。
  - ・SRSエアバッグ格納部に過度の衝撃を与えないでください。
  - ・電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。
  - ・エアロパーツなどを取り付けたりサスペンションを改造するときは、日産販売会社にご相談ください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

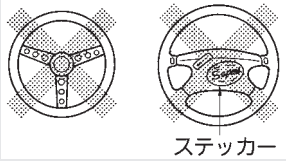
## ⚠ 警告

**運転席SRSエアバッグシステム**

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなるおそれがあります。また、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ハンドルから顔をできるだけ（約30cm以上）離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内がけでのハンドル操作はしないでください。
  - ・不適正なハンドルに交換しないでください。また、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。
  - ・前面ガラスにアクセサリーなどを付けないでください。



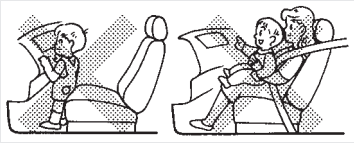

TCG0030Z



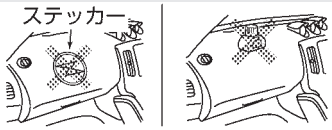

TCG0031Z

**助手席SRSエアバッグシステム**

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなるおそれがあります。また、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・インストルメントパネル（SRSエアバッグ格納部）に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたりひざの上に抱いたりしないでください。
  - ・インストルメントパネル上面にステッカーなどを貼らないでください。また、アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。



TCG0032Z

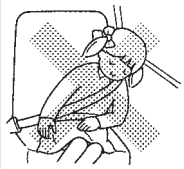



ZIC0206

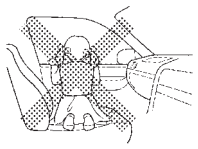
## ⚠ 警告

**運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム**

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなるおそれがあります。また、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ドアにもたれるなど、シート背もたれ側面（外側）のSRSサイドエアバッグ格納及びSRSカーテンエアバッグ格納部に近づかないでください。特にお子さまが窓から腕を出したり、シートの背もたれを抱えたりしないように注意してください。
  - ・ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRSエアバッグが誤作動するおそれがあります。



TSG0065Z



TSG0066Z

  - ・シートのSRSサイドエアバッグ格納部付近に傘やカバンなどを置かないでください。また、センターピラー（ロックピラー）まわり、ルーフサイド部などのSRSカーテンエアバッグ格納部付近に、アクセサリーなどを取り付けないでください。

## ⚠ 注意

- 電源ポジションをONにしたあと約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- SRSエアバッグは膨らんだあと高温になるため、30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- SRSエアバッグは高温のガスにより高速で膨らむため、事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが火災ではありません。また、発生するガスによりむせることがありますが毒性はありません。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じることがあります。
- 廃車にするときやSRSエアバッグを廃棄するときは必ず日産販売会社にご相談ください。SRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

**アドバイス**

- SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

**知識**

- 助手席SRSエアバッグが作動した衝撃で前面ガラスが割れることがあります。
- 運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだあとすぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。

# SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

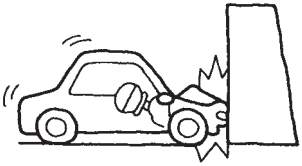
正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けた場合に作動します。しかし衝撃が車体で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃が強くならない場合には、作動しない場合があります。

## ■作動するとき

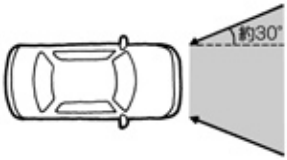
**運転席・助手席SRSエアバッグシステム**

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 25km/h以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき
- 車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき



TCA0063Z



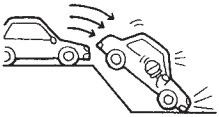

TCA0064Z

次のような、車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。
（車両の損傷は少なくても乗員への衝撃は強いとき）

- 高速で縁石などに衝突したとき
- 深い穴や溝に落ち込んだとき
- ジャンプして地面にぶつけたとき

TCA0065Z

TCA0066Z

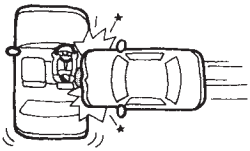


TCA0067Z

**運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム**

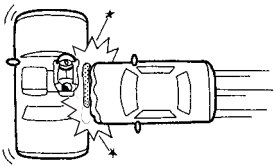
次のような衝撃が強いときに作動します。

- 一般的な乗用車に25km/h以上の速度で側面に真横から衝突されたとき



**〈SRSサイドエアバッグシステム〉**

TCE0073Z



**〈SRSカーテンエアバッグシステム〉**

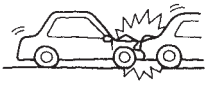
TCF0015Z

## ■作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。
衝突したものが変形したり移動したときや、衝突したものの形状や衝突の状態によって衝突時の衝撃が緩められたときは、作動しにくくなります。

**運転席・助手席SRSエアバッグシステム**

- 停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき

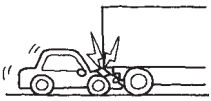


TCA0068Z

- 衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき

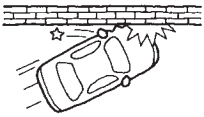
TCG0061Z

- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき



TCA0070Z

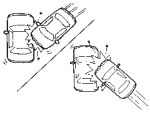
- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき



TCA0071Z

**運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム**

- 側面に斜め方向から衝突されたとき

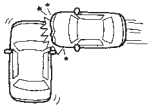


TCA0581Z

- 側面にバイクが真横から衝突したとき

TCA0492Z

- エンジンルーム（ラゲッジルーム）に衝突されたとき

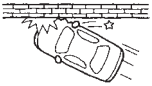


TCA0077Z

- 横転、転覆したとき

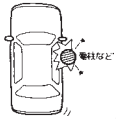
TCA0080Z

- 斜め前方から衝突したとき



TCA0076Z

- 電柱などに衝突したとき




TCA0078Z

## ■作動しないとき

一度、SRSエアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

**運転席・助手席SRSエアバッグシステム**

- 横方向や後ろから衝突されたとき

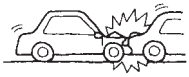
TCA0072Z

- 横転、転覆したとき

TCA0073Z

**運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム**

- 停車中や走行中の車に正面衝突したとき



TCA0081Z

- 後ろから衝突されたとき

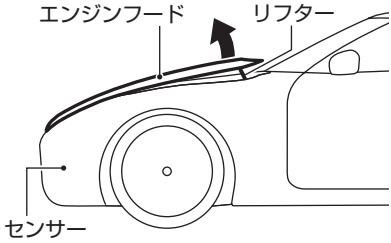
TCA0082Z

# ポップアップエンジンフード

歩行者と衝突したときにエンジンフードの後端を瞬時に持ち上げ、エンジンフード下の部品との空間を広く保つことで、歩行者の頭部がエンジンフードへ衝突したときの衝撃を緩和します。

## ポップアップエンジンフードについて

- 衝突によりセンサーがある一定以上の衝撃を感知すると、システムが作動し、リフターによりエンジンフードの後端が瞬時に持ち上がります。
- 電源ポジションがONのとき作動します。




ZIC0774

### ⚠ 警告

- ポップアップエンジンフードの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。
- フロントバンパーの交換やエアロパーツの取り付けなどを行うときは、日産販売会社にご相談ください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。
- 不適正なエンジンフードに交換しないでください。正常に作動しなくなるおそれがあります。
- ポップアップエンジンフードが作動したときは、フードオープナーを引かないでください。
  また、フードを無理に押し戻さないでください。作動したフードは手動では下げることができないため、フードが変形したり、思わぬケガをするおそれがあります。
  ポップアップエンジンフードが作動したときは、必ず日産販売会社にご相談ください。
- ポップアップエンジンフードが作動した直後は、リフターが高温になるため触れないでください。やけどをするおそれがあります。
- フロントバンパーに衝撃が加わったときは、ポップアップエンジンフードが作動しなくてもセンサーが故障している可能性があるため、必ず日産販売会社にご相談ください。

## ⚠ 注意

- 電源ポジションをON後、約7秒間はメーター内のポップアップエンジンフード警告灯が点灯します。その間はシステムチェックを行うため、ポップアップエンジンフードは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- 廃車にするときやポップアップエンジンフードのアクチュエータを廃棄するときは、必ず日産販売会社にご相談ください。アクチュエータの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

## ポップアップエンジンフードが作動するとき・しないとき

### ■作動するとき

次のような衝撃を受けたときに作動します。

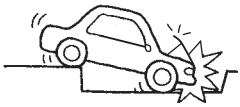
- 約20～60km/hの間で走行中、フロントバンパーに歩行者と同等、もしくはそれ以上の衝撃を受けたとき（衝突したときにフロントバンパーに痕跡が残らないような場合でも、ある一定のレベルを超えた衝撃が加われば作動します。また、軽い物・小動物・雪のかたまりや他の小さな物体でも衝突の状況、速度によっては作動することがあります。）

次のような車両下部やバンパー下部に衝撃を受けたときも作動することがありますので、車両下部やバンパー下部に衝撃を受けそうな路面を走行するときは速度を落として注意して走行してください。

- 縁石に衝突したとき

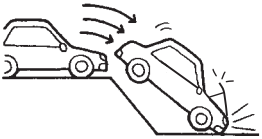
ECH0016Z

- 深い溝や穴に落ち込んだとき



ECH0017Z

- ジャンプして地面にぶつけたとき

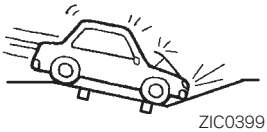


ZIC0397

- 駐車場のスロープや落下物などにフロントバンパーをぶつけたとき

ZIC0398

- 踏み切りなどのうねりのある路面にフロントバンパーをぶつけたとき



ZIC0399

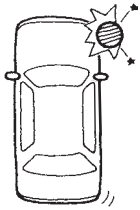
**アドバイス**

- ポップアップエンジンフードは、一度作動すると再使用できません。日産販売会社で交換してください。

## ■作動しにくいとき

次のような場所に衝突したときは衝撃を感知しにくいため、作動しないことがあります。

- 走行中、フロントバンパーの左右の角や側面に歩行者がぶつかったとき



ECH0019Z

- 車両が横滑りするなどして、車速が正しく検知できないとき

## ■作動しないとき

一度、ポップアップエンジンフードが作動したあとに衝突しても作動しません。
また、次のようなときにも作動しません。

- ポップアップエンジンフードが作動する速度の範囲外で走行中フロントバンパーに衝撃を受けたとき
- 横方向や後ろから衝撃を受けたとき
- 横転、転覆したとき

TCA0072Z

TCA0073Z

# 走行するとき 3


●メーター・表示灯・警告灯の見かた…… 84

メーター …… 84
表示灯 …… 103
警告灯 …… 106
3連サブメーター …… 113
インテリジェントキー機能の警報について … 114
警報装置 …… 119

●スイッチの使いかた…… 120

ライトスイッチ …… 120
方向指示器スイッチ …… 124
非常点滅表示灯スイッチ …… 124
ワイパー・ウオッシャースイッチ …… 125
リヤウインドーデフォッガースイッチ …… 127
ホーンスイッチ …… 127

●運転のしかた…… 128

エンジンスイッチ …… 128
エンジンの始動・停止のしかた …… 129
パーキングブレーキ …… 132
シフトレバーの使いかた（マニュアル車）…… 133
シフトアップインジケーター …… 134
シンクロレブコントロール（マニュアル車）… 134
セレクトレバーの使いかた（オートマチック車）… 136
スノーモードスイッチの使いかた（オートマチック車）… 140
オートマチック車の運転のしかた …… 141
VDC（ビークルダイナミクスコントロール）… 145
ABS …… 147

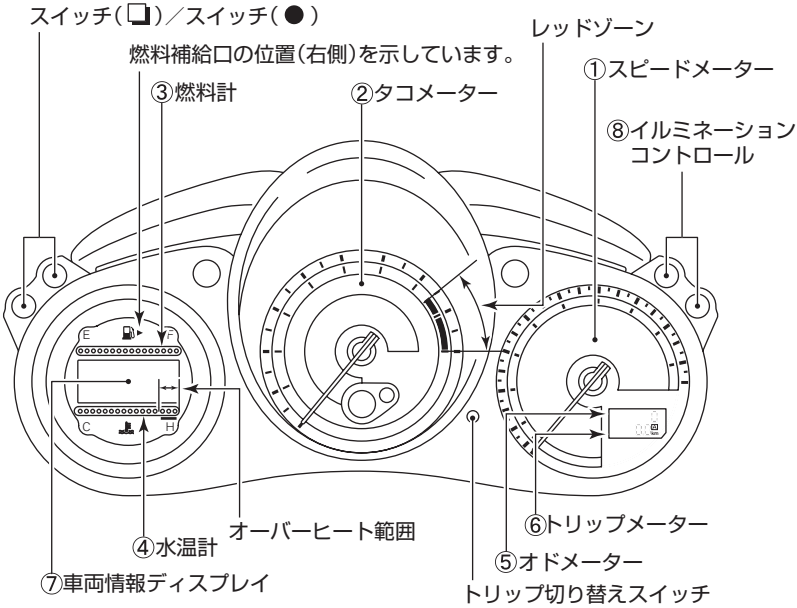
# メーター・表示灯・警告灯の見かた

## メーター

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。

**知識**

- メーター演出がONのときは、エンジンを始動すると指針がスイープ動作（メーター及び3連サブメーターの指針が一度最大値付近を指し戻る）します。
メーター演出（ドライブコンピューター）…P.95




ZPA1406

**知識**

- 電源ポジションをLOCKにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

### ①スピードメーター（速度計）

走行速度を表示します。

### ②タコメーター（エンジン回転計）

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。

**注意**

- レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

③燃料計

電源ポジションがONのとき、燃料の残量を表示します。

●燃料タンクの容量は約72ℓです。

**知識**

●坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、表示が振れることがあります。

④水温計

電源ポジションがONのとき、エンジン冷却水の温度を表示します。

**警告**

●オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。

オーバーヒートしたときは…P.220

⑤オドメーター（積算距離計）

電源ポジションがONのとき、総走行距離をkmで表示します。

TCA0084Z

⑥トリップメーター（区間距離計）

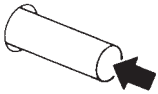
AとBで2種類の区間走行距離をkmで表示します。

ZPA1284

※イラストは、Aの表示です。

●トリップ切り替えスイッチを押すごとにAとBが切り替わります。

●リセットするときは0にしたいほうを表示させ、トリップ切り替えスイッチを約1秒以上押します。



TCA0220Z

**知識**

●バッテリーを外したときは、AとBの記憶が消去され0に戻ります。

**⑦車両情報ディスプレイ**

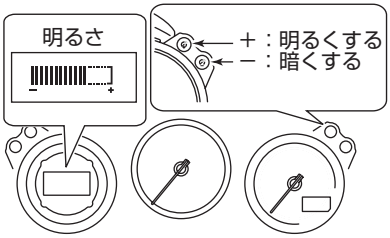
以下の情報を表示することができます。

- イルミネーションコントロールレベル表示… P.86
- ドライブコンピューター… P.87
- インテリジェントキー表示・警告… P.99

**⑧イルミネーションコントロール**

電源ポジションがONでライトが点灯しているとき、車外の明るさに応じてメーター照明の明るさを調節できます。

- スイッチを押して調節します。
- 明るさのレベル表示は、車両情報ディスプレイに表示されます。




ZPA0183

**知識**

- バッテリーを外すと調節した記憶は消去されます。

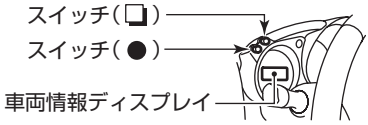
目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

## ドライブコンピューター

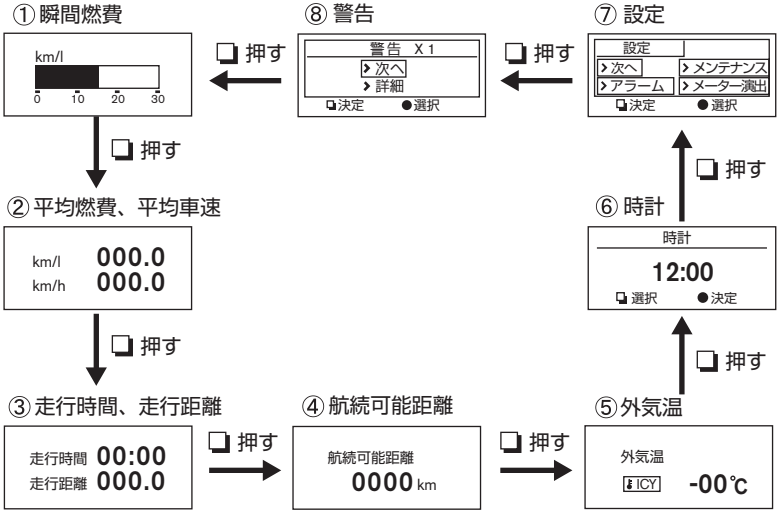
車両情報ディスプレイに表示されます。

### ■切り替えかた

●スイッチ（❑）を押すごとに表示が切り替わります。




ZPA1407




ZPA1401

**知識**

● ⑤外気温の表示は、外気温によって表示が一部異なります。

## ■表示について

**知識**

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

**①瞬間燃費**

- 走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。

**②平均燃費、平均車速**

- リセットしてからの平均燃費、平均車速を表示します。
- リセットするときは、スイッチ（●）を約1秒以上押します。（平均燃費と平均車速を同時にリセットします。）

**知識**

- バッテリー接続後やリセット後は「---」と表示します。
- 数値は約30秒ごとに更新します。

**③走行時間、走行距離**

- リセットしてからの走行時間、走行距離を表示します。
- リセットするときは、スイッチ（●）を約1秒以上押します。（走行時間、走行距離を同時にリセットします。）

**④航続可能距離**

- 現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。
- 燃料残量警告（P.97）が表示されると、航続可能距離の距離表示が点滅します。
- 燃料残量警告表示後も燃料を補給しないと「----」と表示します。

**知識**

- 数値は約30秒ごとに算出しています。

**⑤外気温**

- 外気温を表示します。

**知識**

- 次の場合には、正しく外気温が表示されないことがあります。
  - ・外気温が－30℃以下、又は60℃以上のとき。
  - ・停車又は低速走行（約20km/h以下）しているとき。
- 外気温が3℃以下になると、凍結注意を促すため「ICY」と表示します。

⑥時計

3連サブメーターに表示される時計を調整することができます。

**時刻を合わせるとき**

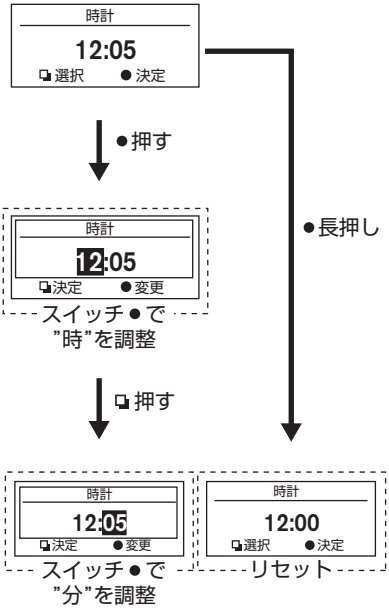
①スイッチ（●）を押して、“時”の調整モードに切り替えます。
②スイッチ（●）を押して“時”を調整し、スイッチ（❑）を押します。
③スイッチ（●）を押して“分”を調整し、スイッチ（❑）を押します。

**時報に合わせるとき**

●時計初期画面でスイッチ（●）を押したままにすると、表示時間がリセットされます。
例：12時01分～12時29分の間にスイッチを押したままにすると、12時00分にリセットされます。
12時30分～12時59分の間にスイッチを押したままにすると、1時00分にリセットされます。

**設定のしかた**

●スイッチ（●）とスイッチ（❑）を押して、設定します。




ZPA1403

### ⑦設定

アラーム、メンテナンス、メーター演出を設定することができます。

**知識**

- 以下の場合は、設定することができません。
  - ・走行しているとき。
  - ・インテリジェントキー表示の一部や、その他警告表示の一部を表示しているとき。

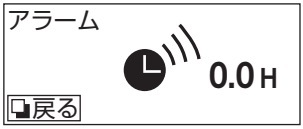
#### アラーム

シフトアップ、走行時間、凍結注意の表示を設定できます。

- シフトアップ
  - ・設定したエンジン回転数になると、シフトアップインジケーターが点灯又は点滅して知らせます。

シフトアップインジケーターの点灯タイミングの設定…P.90

- 走行時間
  - ・設定した時間まで連続走行したことを知らせます。



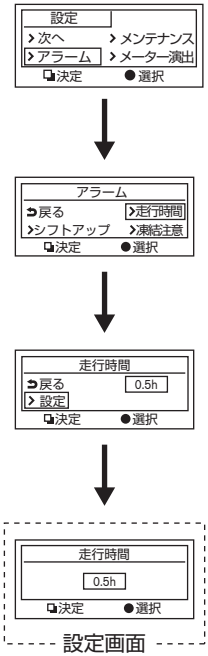

ZPA0072

- 凍結注意
  - ・外気温が3℃以下になったことを知らせます。

ZPA0073

**設定のしかた**

●スイッチ（●）で項目を選び、スイッチ（❑）で決定して各設定画面にします。




ZPA1402

例：走行時間の設定の場合

**知識**

● 設定の最初の画面に戻るときは、スイッチ（❑）を約1秒以上押します。

**〈シフトアップインジケーターの点灯タイミングの設定〉**

ZPA0186

●最大9000rpmまで設定できます。
●シフトアップの設定画面でスイッチ（●）を押してエンジン回転数を切り替えます。
**短く押す：**
100rpm単位で切り替わる
**長く（約1秒以上）押す：**
500rpm単位で切り替わる
●設定しないときは、「－」に設定します。

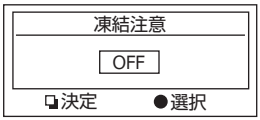
シフトアップインジケーター…P.134

**〈走行時間の設定〉**

ZPA0187

●最大6時間まで設定できます。
●走行時間の設定画面でスイッチ（●）を押して時間を切り替えます。
**短く押す**：
0.5h（30分）単位で切り替わる
**長く（約1秒以上）押す**：
1.0h（60分）単位で切り替わる
●設定しないときは、「－」に設定します。

**〈凍結注意表示の設定〉**




ZPA0216

●凍結注意の設定画面でスイッチ（●）を押してON／OFFを切り替えます。

ON ：アラーム設定
OFF：アラーム解除

メンテナンス

各種交換時期の設定ができます。

●設定した距離を超えると、以下の表示で知らせます。

**エンジンオイル**

ZPA0075

**タイヤ**

ZPA0077

**オイルフィルタ**

ZPA0076

**その他の部品**

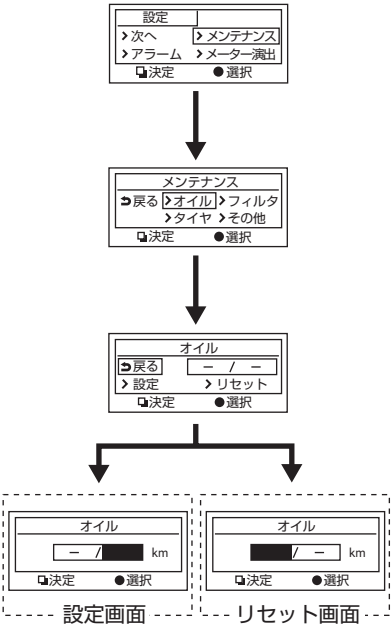
ZPA0078

**知識**

- 走行距離を元にお知らせしているもので、実際の車両状態を示したものではありません。目安としてお使いください。
- 「その他」には、お好みの部品の交換時期を設定してください。

**設定のしかた**

●スイッチ（●）で項目を選び、スイッチ（❑）で決定して各設定画面、リセット画面にします。




ZPA1404

例：エンジンオイルの設定の場合

**知識**

● 設定の最初の画面に戻るときは、スイッチ（❑）を約1秒以上押します。

**〈距離の設定〉**

●最大30,000kmまで設定できます。

●各設定画面でスイッチ（●）を押して距離を切り替えます。

**短く押す**：
500km単位で切り替わる

**長く（約1秒以上）押す**：
1,000km単位で切り替わる

●設定しないときは、「－」に設定します。

**〈距離のリセット〉**

●走行した距離をリセットできます。

●リセット画面でスイッチ（●）を押してスイッチ（❑）で決定します。

**知識**

● リセット後にもう一度スイッチ（●）を押すと、積算距離が元に戻ります。

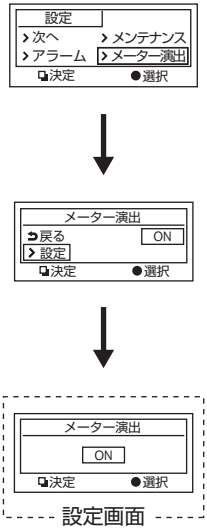
**メーター演出**

エンジンをかけたとき、指針がスイープ動作（メーター及び3連サブメーターの指針が一度最大値付近を指し戻る）するかしないかを設定することができます。

●メーター演出の設定画面でスイッチ（●）を押して切り替えます。
ON ：メーター演出あり
OFF：メーター演出なし

**設定のしかた**

●スイッチ（●）で項目を選び、スイッチ（❑）で決定して各設定画面にします。




ZPA1405

⑧警告

●以下の内容を検知するとマスターウォーニング（P.112）が点灯し、警告を表示します。
●警告が表示されたときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。

ZPA0191

●警告表示中にスイッチ（❑）を押すと、元の表示に戻す（また、処置されていない警告を確認する）ことができます。

## キー持ち出し警告

ZPA0081

●電源ポジションがONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

**➡ 処置**

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

**知識**

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。
  - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

## ドア、バックドア開き警告

ZPA0192

●ドア又はバックドアが確実に閉まっていないとき、開いている位置を表示します。

**➡ 処置**

- ドアやバックドアを確実に閉めてください。

**⚠ 注意**

- 走行前に表示が消えていることを確認してください。ドア、バックドアが完全に閉まっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## パーキングブレーキ戻し忘れ警告

パーキング
ブレーキを解除
してください

ZPA0083

●パーキングブレーキ（P.132）を戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、表示します。

**処置**

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

**アドバイス**

- 走行するときは必ずパーキングブレーキを解除してください。

ブレーキ警告灯…P.108

## 燃料残量警告

航続可能距離
000
km

ZPA0084

●燃料が少なくなると表示します。残っている燃料で航続可能な距離を表示します。

**処置**

- すみやかに指定の燃料を補給してください。

**知識**

- 燃料の残量が約10ℓ以下で表示します。
- 車両姿勢、走行状況によっては、燃料がタンク内で移動するため、警告が表示されるタイミングが変わる場合があります。

## Sモード警告（マニュアル車）

ZPA0193

●シンクロレブコントロールのシステムに異常があると表示します。

**➡ 処置**

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

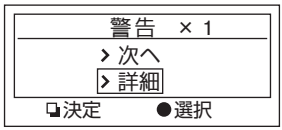
**アドバイス**

- 点灯したときはシンクロレブコントロールの作動は停止しますが、通常のマニュアル車として走行できます。通常走行には支障ありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

シンクロレブコントロール（マニュアル車）…P.134

**〈警告の確認のしかた〉**

●スイッチ（●）で「詳細」を選び、スイッチ（❑）で決定します。




ZPA0085

●警告が複数ある場合は、スイッチ（❑）を押して表示を切り替えます。

**知識**

- 設定の最初の画面に「警告×0」と表示している場合は、警告事項がありません。その場合、「＞詳細」「●選択」を表示しません。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

## インテリジェントキー表示・警告

●警告を表示したときは、同時に警報ブザーが鳴ります。
インテリジェントキー機能の警報について…P.114

### ■エンジン始動操作表示

**オートマチック車**

ESG0226Z

●ブレーキペダルを踏みながらエンジンスイッチを押し、エンジンを始動することを表示します。

**マニュアル車**

ESH0560Z

●クラッチペダルを踏みながらエンジンスイッチを押し、エンジンを始動することを表示します。

**➡ 処置**

●オートマチック車はブレーキペダル、マニュアル車はクラッチペダルを踏みながら、エンジンスイッチを押してください。

**知識**

●次の場合に表示が消えます。
・エンジンを始動したとき。
・表示から約15秒経過したとき。
・リモートコントロールエントリー機能、又はリクエストスイッチでドアを施錠したとき。
・セレクトレバーがP以外になったとき。（オートマチック車）

### ■ステアリングロック未解除表示

ESG0227Z

●ステアリングロックを解除できないときに表示します。

**➡ 処置**

●ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチを押してください。

**知識**

●次の場合に表示が消えます。
・ステアリングロックを解除したとき。
・表示から約15秒経過したとき。

## ■インテリジェントキー挿入表示

ESG0228Z

●インテリジェントキーをキースロットに挿入しないとエンジンが始動できないことを表示します。

**➡ 処置**

●キースロットにインテリジェントキーを挿入してください。（P.131）

**知識**

●次の場合に表示が消えます。
・表示から約15秒経過したとき。
・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。
・運転席ドアを開けたとき。
・リモートコントロールエントリー機能、又はリクエストスイッチで施錠したとき。

## ■インテリジェントキー抜き取り表示

ESG0229Z

●運転席ドアを開けたときにキースロットにインテリジェントキーが挿入されていることを表示します。

**➡ 処置**

●降車時は、キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。（P.131）

**知識**

●次の場合に表示が消えます。
・キースロットからインテリジェントキーを抜き取ったとき。
・運転席ドアを閉めたとき。
・電源ポジションをAccにしたとき。
・エンジンを始動したとき。

## ■インテリジェントキー電池切れ表示

ZPA0118

●インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。

**➡ 処置**

- 新しい電池に交換してください。（P.38）

**知識**

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・表示から約30秒経過したとき。
  - ・電源ポジションをON以外にしたとき。
  - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

## ■キー持ち出し警告

ZPA0129

●電源ポジションがAccのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

**➡ 処置**

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

**知識**

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。
  - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

●インテリジェントキーを携帯していないときに表示します。

**➡ 処置**

- インテリジェントキーを携帯してください。

●携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに表示します。

**➡ 処置**

- 新しい電池に交換してください。（P.38）

●登録されていないインテリジェントキーを携帯しているときに表示します。

**➡ 処置**

- 自車のインテリジェントキーであることを確認してください。

**知識**

- 表示から約5秒経過すると表示が消えます。

## ■P戻し忘れ警告（オートマチック車）

ESG0233Z

- セレクトレバーがP以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると表示します。
- セレクトレバーがP以外にあることをお知らせします。

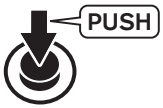
**➡ 処置**

- セレクトレバーをPにしてください。

**知識**

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・セレクトレバーをPにしたとき。
  - ・電源ポジションをONにしたとき。

## ■電源ポジションOFF忘れ警告（オートマチック車）




ESG0234Z

- 電源ポジションがAccでP戻し忘れ警告の表示中に、セレクトレバーを操作してPにしたときに表示します。
- 上記を操作後、エンジンスイッチを押して電源ポジションをONにしたときに表示します。

**➡ 処置**

- 電源ポジションをOFFにしてください。

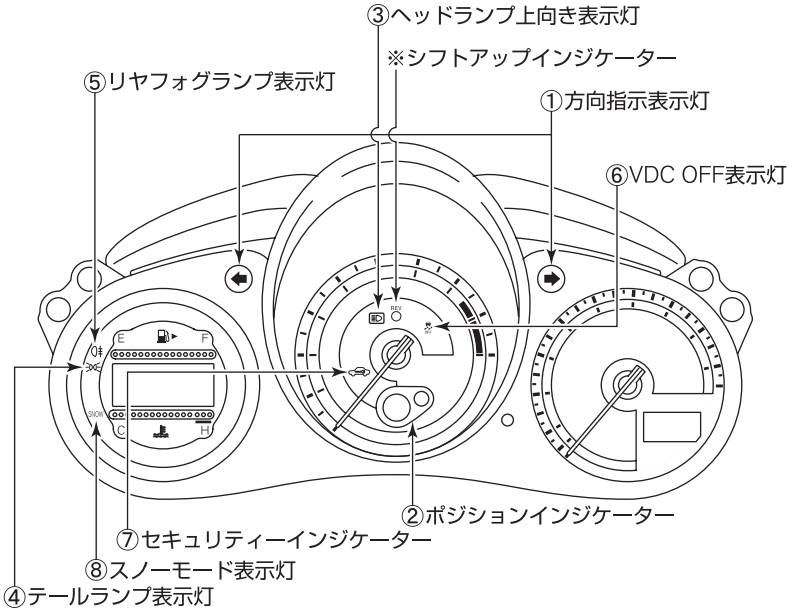
**知識**

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・電源ポジションをOFFにしたとき。
  - ・エンジンを始動したとき。
  - ・セレクトレバーをP以外にしたとき。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

# 表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。




ZPA0876

※シフトアップインジケーター…P.134

## ①方向指示表示灯

TCA0087Z

方向指示器又は非常点滅表示灯を作動させると点滅します。

**知識**

- 方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。
  電球（バルブ）を交換するときは…P.223

方向指示器スイッチ…P.124
非常点滅表示灯スイッチ…P.124

### ②ポジションインジケーター

**オートマチック車**

ZPA0195

セレクトレバーのポジションを表示します。

- セレクトレバーをマニュアルシフトゲートに入れると、マニュアルモードを示す「M」と設定したシフトポジションの位置を表示します。

セレクトレバーの使いかた…P.136

**マニュアル車**

ZPA0196

シフトレバーのセット位置を表示します。

- SモードスイッチをONにすると、Sモードを示す「S」と設定したシフトポジションの位置を表示します。

シンクロレブコントロール（マニュアル車）…P.134

### ③ヘッドランプ上向き表示灯

TCA0089Z

ヘッドランプの上向きを点灯させると点灯します。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…P.122

### ④テールランプ表示灯

TCC0014Z

車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。

ライトの点灯・消灯…P.120

### ⑤リヤフォグランプ表示灯

ECD0018Z

リヤフォグランプを点灯させると点灯します。

リヤフォグランプの点灯・消灯…P.123

### ⑥VDC OFF表示灯

ZPA0492

VDC OFFスイッチを押すと点灯します。

VDC…P.145

### ⑦セキュリティーインジケーター

TSC1941Z

電源ポジションがON以外のときに点滅します。

**アドバイス**

- 電源ポジションをONにしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

エンジンイモビライザー（盗難防止装置）…P.37

### ⑧スノーモード表示灯（オートマチック車）

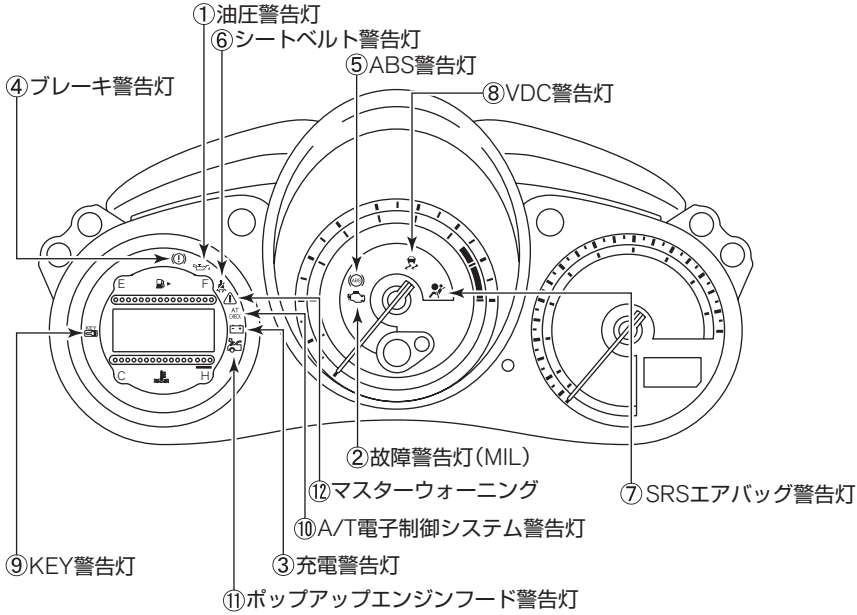
TCC0012Z

電源ポジションがONのとき、スノーモードスイッチを押すと点灯します。

スノーモードスイッチの使いかた…P.140

## 警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。
放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。




ZPA1379

### ①油圧警告灯

TCA0097Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

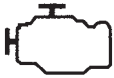
**➡ 処置**

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

**⚠ 注意**

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

### ②故障警告灯（MIL）



TCA0098Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

**➡ 処置**

- 点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

### ③充電警告灯

TCA0099Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

**➡ 処置**

- 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。

**⚠ 注意**

- 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### ④ブレーキ警告灯

TCE0049Z

電源ポジションをONにすると点灯し、数秒後に消灯します。（パーキングブレーキをかけているときは消灯しません。）

- 電源ポジションがONのとき、次の場合は点灯し続けます。
  - ・パーキングブレーキをかけているとき。

**➡ 処置**

- 走行中はパーキングブレーキを解除してください。

**⚠ 注意**

- パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警告（P.97）が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P.119）が鳴ります。

  - ・ブレーキ液が不足しているとき。

**➡ 処置**

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

  - ・ブレーキシステムに異常があるとき。

**➡ 処置**

- エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

**⚠ 警告**

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### ⑤ABS警告灯

TSA1106Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯します。

**➡ 処置**

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

**アドバイス**

- 点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

ABS…P.147

### ⑥シートベルト警告灯

TCH0012Z

電源ポジションがONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

**➡ 処置**

- 点灯したときはシートベルトを着用してください。

**⚠ 警告**

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

**知識**

- 点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）（P.119）が鳴ります。

### ⑦SRSエアバッグ警告灯

TCA0335Z

電源ポジションをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。

**➡ 処置**

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

**⚠ 警告**

- 電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

SRSエアバッグ…P.71
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…P.67

### ⑧VDC警告灯

ESH0408Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- VDC作動中に点滅します。
- 電源ポジションがONのとき、VDCのシステムに異常があると点灯します。

**➡ 処置**

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

**アドバイス**

- 点灯したときはVDCの作動は停止しますが、VDCのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

VDC…P.145

### ⑨KEY警告灯

ECE0009Z

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

- ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると点灯します。

**➡ 処置**

- 点灯したときは日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。

インテリジェントキー…P.30

### ⑩A/T電子制御システム警告灯（オートマチック車）

ESB0171Z

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

- オートマチックトランスミッションシステムに異常があると点灯します。

**➡ 処置**

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

### ⑪ポップアップエンジンフード警告灯

ESH0559Z

電源ポジションをONにすると約7秒間点灯後消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、ポップアップエンジンフードの電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

**➡ 処置**

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は、約7秒間たっても点灯又は点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

**⚠ 警告**

- 電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯又は点滅を続けるときは、放置したままで走行しないでください。
  万一のときポップアップエンジンフードが正常に作動せず、歩行者の頭部への衝撃を緩和できないおそれがあります。

ポップアップエンジンフード… P.79

### ⑫マスターウォーニング

ESG0221Z

- 車両情報ディスプレイに警告が表示されると点灯します。

**➡ 処置**

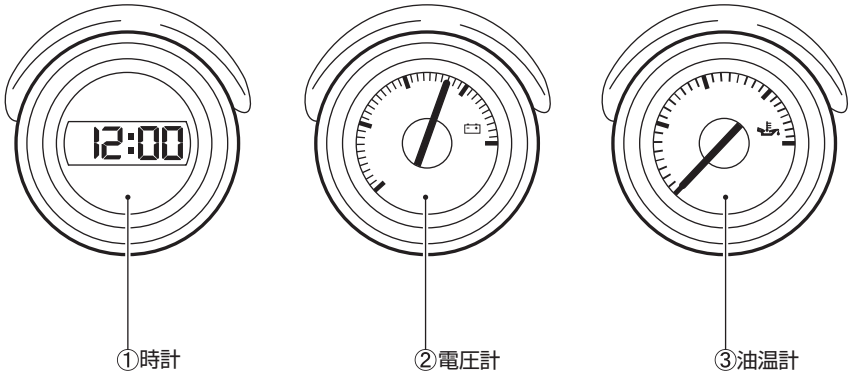
- 点灯したときは車両情報ディスプレイの警告表示を確認して、適切な処置をしてください。

**知識**

- 警告された要因が処置されると消灯します。
- 車両情報ディスプレイの表示を切り替えても、警告された要因を処置しないとマスターウォーニングは消灯しません。

車両情報ディスプレイ（警告）… P.96

# 3連サブメーター




ZPA0198

## ①時計

電源ポジションがONのときに表示します。

- 時計の調整はドライブコンピューターの「時計」画面で行います。
  時計（ドライブコンピューター）…P.89

**知識**

- バッテリーを外したときは、時刻の記憶が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に調整してください。

## ②電圧計

電源ポジションがONのとき、バッテリーの電圧を表示します。

- 通常は、11～15Vを表示します。
- エンジン始動時は、11V以下になることがあります。

**注意**

- 11～15Vを表示しないときは、充電系統の異常が考えられますので、日産販売会社で点検を受けてください。

## ③油温計

電源ポジションがONのとき、エンジンオイルの温度を表示します。

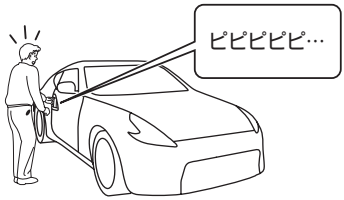
**アドバイス**

- 油温が140℃以上になったときは、エンジン回転数を下げて走行してください。油温が高いまま走行を続けると、エンジンが故障する原因となります。
- 油温が高くなったときは、エンジン保護のためにエンジン出力を抑制することがあります。

## インテリジェントキー機能の警報について

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らします。

- 警報ブザーが鳴ったときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。




ZPA0199

**知識**

- 警報と同時に車両情報ディスプレイにインテリジェントキー表示･警告（P.99）を表示する場合があります。

### ■ドア開閉時の警報

**ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピッピッピッ”と鳴ったとき**

**ドアを閉めたときに、車内警報ブザーが“ピピッピピッピピッ”と鳴ったとき**

- 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
  ⇒インテリジェントキーを車内に戻してください。
  ⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

**アドバイス**

- インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、ラゲッジルーム内などにあると警報ブザーが作動することがあります。

**ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピー”と鳴り続けたとき**

●セレクトレバーがP以外に入っているときに、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？（オートマチック車）
⇒セレクトレバーをPにしてからインテリジェントキーを持ち出してください。

**知識**

●車外警報ブザーはセレクトレバーをPに戻すと停止します。

**運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき**

●電源ポジションがLOCKになっていますか？
⇒電源ポジションをLOCKにしてください。

●インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
⇒キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。

**知識**

●車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。
・電源ポジションをLOCKにする。
・キースロットからインテリジェントキーを抜き取る。
・運転席ドアを閉める。

**ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ･･･”と鳴ったとき**

●無意識にリクエストスイッチを押していませんか？
⇒リクエストスイッチに触れないようにしてドアを閉めてください。

## ■ドア施錠時の警報

**リクエストスイッチを押したときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき**

- 電源ポジションがOFF又はLOCKになっていますか？
  ⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

- インテリジェントキーを車内又はラゲッジルーム内に置き忘れていませんか？
  ⇒インテリジェントキーを取り出してください。

- いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
  ⇒ドアを閉め直してください。

- ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
  ⇒ドアを閉めてからリクエストスイッチを押してください。

- インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
  ⇒キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。

**知識**

- 警報ブザーが鳴ったときは、施錠されていません。原因を確認し、再度施錠してください。
- 次の場合にインテリジェントキーの施錠スイッチを押しても警報ブザーが作動します。
  ・いずれかのドアが半ドアのとき。
  ・ドアを閉める前に施錠スイッチを押したとき。

## ■エンジンスイッチを押したときの警報

**車内警報ブザーが“ピピピピピピッ”と鳴ったとき**

- セレクトレバーがPになっていますか？（オートマチック車）
  ⇒セレクトレバーをPにしてください。

**車内警報ブザーが“ピピッピピッピピッ”と鳴ったとき**

- インテリジェントキーを携帯していますか？
  ⇒インテリジェントキーを携帯してください。
  ⇒携帯している場合は、電池を交換（P.38）してください。

## ■セレクトレバーをPにしたときの警報（オートマチック車）

**車内警報ブザーが“ピピピピピピッ”と鳴ったとき**

- 電源ポジションがOFFになっていますか？
  ⇒電源ポジションをOFFにしてください。

## ■警報ブザー音別一覧表

| 警報ブザー音 | | 車両情報ディスプレイ | 何をしたときに鳴ったか？ | 確認すること |
|---|---|---|---|---|
| 車外警報ブザー | ピピピピ… | － | リクエストスイッチを押したとき | 電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？ |
| | | － | | インテリジェントキーを車内（ラゲッジルーム含む）に置き忘れていませんか？ |
| | | － | | いずれかのドアが半ドアになっていませんか？ |
| | | － | | ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？ |
| | | － | | インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？ |
| | | － | インテリジェントキーの施錠スイッチを押したとき | ドアを閉める前に施錠スイッチを押していませんか？ |
| | | | | いずれかのドアが半ドアになっていませんか？ |
| | | － | ドアを閉めたとき | 無意識にリクエストスイッチを押していませんか？ |
| | ピッピッピッ | NO KEY / キーなし | ドアを閉めたとき | 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？ |
| | ピー | NO KEY / P SHIFT | ドアを閉めたとき | セレクトレバーがPになっていますか？ |
| 車内警報ブザー | ピピピピッ、ピピピピッ… | BRAKE | 運転席ドアを開けたとき | 電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？ |
| | | | | インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？ |
| | ピピッピピッピピッ | NO KEY / キーなし | ドアを閉めたとき | 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？ |
| | | | エンジンスイッチを押したとき | インテリジェントキーを携帯していますか？（※） |
| | ピピピピピピッ | P SHIFT | エンジンスイッチを押したとき | セレクトレバーがPになっていますか？（オートマチック車） |
| | | PUSH | セレクトレバーをPにしたとき | 電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？（オートマチック車） |

※：インテリジェントキーを携帯していても警報ブザーが鳴るときは、インテリジェントキーの電池を交換してください。（P.38）

## 警報装置

インテリジェントキー機能の警報については、P.114をお読みください。

### ■ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

- 金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

**注意**

- 金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

### ■ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま、電源ポジションをAcc、（OFF）又はLOCKにして運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

ライトスイッチ…P.120

### ■リバースブザー（オートマチック車）

電源ポジションがONのとき、セレクトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

**知識**

- ブザーを鳴らして、セレクトレバーがRに入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

### ■パーキングブレーキ戻し忘れ警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、ブザーが鳴ります。

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

**警告**

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱することにより、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

パーキングブレーキ…P.132

### ■シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、約90秒間ブザーが鳴ります。

**警告**

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

**知識**

- 走行前にメーター内のシートベルト警告灯（P.109）が消灯していることを確認してください。

# スイッチの使いかた

## ライトスイッチ

### ⚠ 注意

- 夕暮れや夜間時はLEDハイパーデイライトの点灯だけで走行しないでください。必ずヘッドランプを点灯して走行してください。

### アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

### 知識

- ライトを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報（P.119）が鳴ります。

**バッテリーセーバー**

- ライトを点灯したままエンジンを止め、リモートコントロールエントリー機能又はリクエストスイッチで施錠するとバッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。（次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。）

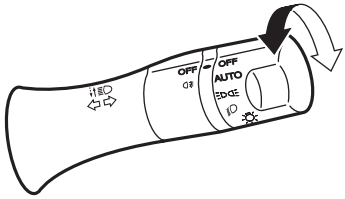
- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。
  ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる…P.26

**LEDハイパーデイライト**

- 周囲の車や歩行者などからの視認性を向上させます。
  ・電源ポジションをONにすると点灯し、OFFにすると消灯します。
  LEDハイパーデイライト…P.4

## ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯・消灯します。




ZPA0200

| スイッチ位置 | ヘッドランプ（前照灯） | 車幅灯・尾灯番号灯 |
|---|---|---|
| OFF | 消　灯 | 消　灯 |
| AUTO | 自動点灯・消灯 | |
| TCA0106Z | 消　灯 | 点　灯 |
| ECD0021Z | 点　灯 | 点　灯 |

オートライトシステムの使いかた…P.121

## ■キセノンヘッドランプについて

光量が多く太陽光に近い白色であるため、明るく自然で見やすいヘッドランプです。

**⚠ 警告**

- キセノンヘッドランプは、点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの分解、改造はしないでください。ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

**アドバイス**

- ランプが切れかかったときには、一般の蛍光灯と同じように、著しく明るさが低下したり、点滅したり、赤味を帯びた色になることがあります。そのような現象が現れたときは、日産販売会社にご相談ください。

**知識**

- ヘッドランプ点灯時は、安定するまで若干明るさや色が変化することがあります。

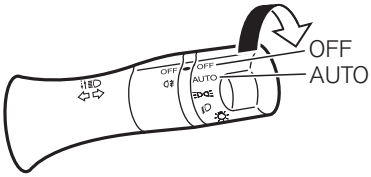
**オートレベライザー**

- ヘッドランプが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

## オートライトシステムの使いかた

電源ポジションがONのとき、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯・消灯します。

- スイッチを回し、●の位置にマーク（AUTO）を合わせると、次のように点灯・消灯します。



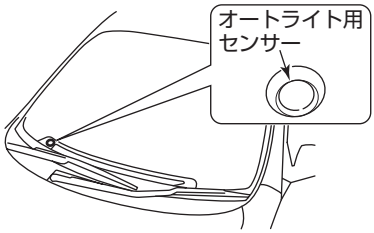

ZPA0201

| 車外の明るさ | ヘッドランプ（前照灯） | 車幅灯・尾灯 番号灯 |
|---|---|---|
| 明るいとき | 消　灯 | 消　灯 |
| 薄暗いとき | 消　灯 | **点　灯** |
| 暗いとき | **点　灯** | **点　灯** |

- 電源ポジションをOFFにすると消灯します。

**アドバイス**

- 電源ポジションがONでスイッチがAUTO位置にある場合、車外が暗くなるとライトが点灯します。エンジン停止時に長時間点灯させると、バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
- センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



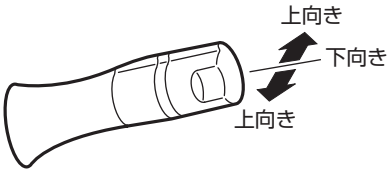

ZPA0202

**知識**

- ナビゲーションシステム付車は、ライトの自動点灯・自動消灯に連動してモニター画面の表示色が自動的に切り替わります。

## ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

- ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。
（メーター内の表示灯が点灯）
- スイッチを元の位置に戻すと下向き（ロービーム）になります。
- ライトスイッチの位置に関係なく、スイッチを手前に引いている間も、ヘッドランプの上向きが点灯します。




ZPA0092

**アドバイス**

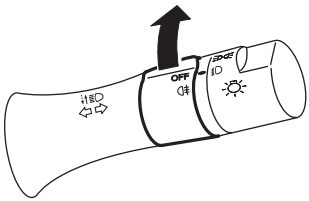
- 対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

ヘッドランプ上向き表示灯…P.104

## リヤフォグランプの点灯・消灯

ヘッドランプが点灯しているときに使えます。

- スイッチの マークを●の位置に合わせるように回すと点灯します。（メーター内の表示灯が点灯）
- 消灯するときは、もう一度スイッチを回します。（メーター内の表示灯が消灯）



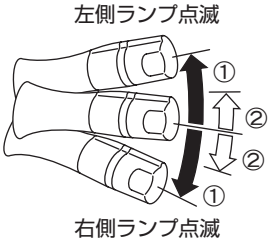

ZPA0204

ライトの点灯・消灯…P.120
リヤフォグランプ表示灯…P.104

## 方向指示器スイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

- スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。
（メーター内の表示灯が点滅）
- 車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。
スイッチを押している間、点滅し、手を離すと消灯します。




ZPA0094

**アドバイス**

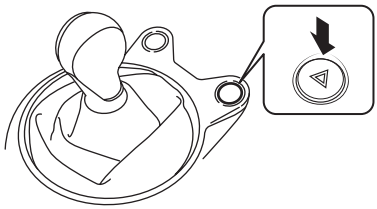
- 方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。
電球（バルブ）を交換するときは…P.223

方向指示表示灯…P.103

## 非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- スイッチを押し込むと、全ての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯（P.103）が点滅します。
- 止めるときは、スイッチを押し戻します。



ZPA0205

**アドバイス**

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

# ワイパー・ウオッシャースイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

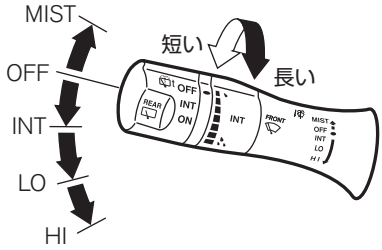
## ■ワイパーの使いかた

**アドバイス**

- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで（約1分程度）待ってから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- 凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ガラスが乾いているときは、ウオッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード（ゴム部）を傷つけるおそれがあります。

**フロントワイパー**

- スイッチを下げる（MISTは上げる）と、次のようにワイパーが作動します。
- 止めるときは、OFFの位置に戻します。
- 間けつ作動の間隔を調節するときは、スイッチを回します。




ZPA1288

| スイッチ位置 | 作　動 |
|---|---|
| MIST | 1 回 作 動 |
| OFF | 停　止 |
| INT | 間 け つ 作 動 |
| LO | 低速連続作動 |
| HI | 高速連続作動 |

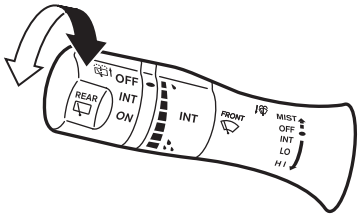
**知識**

- MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。
- 間けつ作動の間隔は、車速が速くなると短くなる車速感知式です。

**リヤワイパー**

●スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

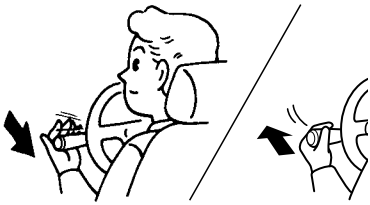
| スイッチ位置 | 作　　動 |
|---|---|
| OFF | 停　　止 |
| INT | 間けつ作動 |
| ON | 連 続 作 動 |




ZPA1289

## ■ウオッシャーの使いかた

●フロント側はスイッチを手前に引くと、リヤ側は車両前方に軽く押すとウオッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。



ECF0054Z

**⚠ 警告**

● 寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウオッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
ウオッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウオッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。
ウオッシャー液の濃度点検…P.176

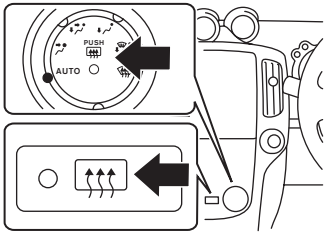
**アドバイス**

● ウオッシャー液が出ないときは、そのままで30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
● ウオッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

## リヤウインドーデフォッガースイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。
バックドアガラス内側のくもりを取るときに使います。

- スイッチを押すと約15分間作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）
- 作動中に止めるときは、スイッチをもう一度押します。
（スイッチの表示灯が消灯）




ZPA0207

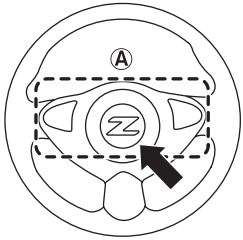
※車種により、スイッチの位置と形状が異なります。

**アドバイス**

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

## ホーンスイッチ

- ハンドルのラッパマークがあるパッド面（Ⓐの部分）を押すと、ホーンが鳴ります。




ZPA0208

**知識**

- パッド面の上部の方が中央部よりも比較的軽い操作で鳴ります。

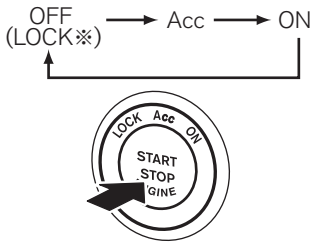
# 運転のしかた

## エンジンスイッチ

### ■電源ポジションの切り替えかた

インテリジェントキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

- 電源ポジションがOFFのとき、いずれかのドアを開けるか、又は閉めるとハンドルがロックされます。




ZPA1296

| 電源ポジション | 働　き |
|---|---|
| OFF（LOCK※） | 電源が切れる位置<br>※いずれかのドアを開閉するとハンドルがロックされます |
| Acc | オーディオ、ドアミラーなどが使える位置 |
| ON | すべての電装品が使える位置 |

**アドバイス**

- バッテリーあがりを防止するため、以下の条件がそろった状態で約60分経過すると自動的に電源がOFFになります。
  - ・電源ポジションがAccのとき。
  - ・全ドアが閉まっているとき。
  - ・セレクトレバーがPのとき。（オートマチック車）
- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、電源ポジションをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やステアリングロックの解除ができなくなります。

**知識**

- インテリジェントキーの電池が切れているときは、電源ポジションを切り替えることができません。キースロットにインテリジェントキーを挿入し、電源ポジションを切り替えてください。（P.131）
- エンジンスイッチを押したときに「ステアリングロック未解除表示」（P.99）が表示されたときは、ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチをもう一度押してください。

ZPA0674

# エンジンの始動・停止のしかた

## ■エンジンの始動のしかた

運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。
インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。
エンジン始動の作動範囲…P.33

### 警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

### 注意

- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

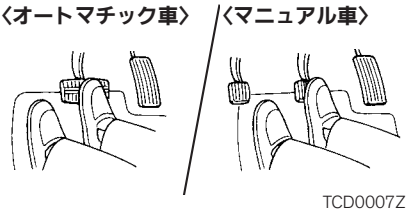
### 知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

**クラッチ・スタートシステム**

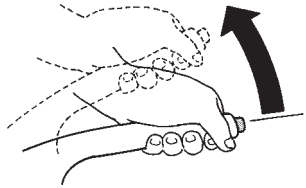
- マニュアル車は、クラッチペダルを踏み込んだ状態でエンジンスイッチを押さないと、エンジンが始動できません。

①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。
・正しい運転姿勢（P.52）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。




TCD0007Z

②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。



TCA0271Z

③オートマチック車はセレクトレバーがP、マニュアル車はシフトレバーがNにあることを確認します。
・オートマチック車はセレクトレバーがNでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。

④ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
⑤アクセルペダルを踏まずに、またマニュアル車はクラッチペダルをいっぱいに踏み込んで、エンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。
（一度押しただけでエンジンがかかります。）
・エンジンがかからないときは、エンジンスイッチを5秒以上押し続けてください。

**エンジンがかかりにくいときは**

オートマチック車はブレーキペダルを踏みながらアクセルペダルをいっぱいに踏み込んでエンジンスイッチを約5秒間押し続けてください。
そのあと、再度① ～ ⑤ の操作をしてください。

**アドバイス**

- 緊急時以外は走行中にエンジンスイッチの操作を行わないでください。（走行中にエンジンスイッチを3連打以上、又は2秒間押し続けるとエンジンが停止します。）

**知識**

- エンジンの始動を連続して行うと保護機能が作動し、エンジンがかからなくなることがあります。その場合は、3分以上待ってから再度エンジンスイッチを押して始動してください。

## ■エンジンの停止のしかた

①停車後、オートマチック車はセレクトレバーをP、マニュアル車はシフトレバーをNにします。
②エンジンスイッチを押します。
・電源ポジションがOFFになり、エンジンが停止します。

**注意**

- 車から離れるときは以下のことをお守りください。
・セレクトレバーをPに入れる。（オートマチック車）
・電源ポジションをLOCKにする。

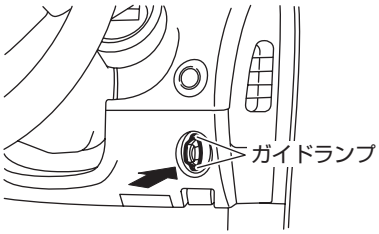
**アドバイス**

- オートマチック車は、セレクトレバーをPに戻す前にエンジンスイッチを押すとLOCKになりません。（P戻し忘れ警告（P.102）が表示）
エンジンを停止するときは、必ずセレクトレバーをPにしてからエンジンスイッチを押してください。

## ■インテリジェントキーの電池が切れたとき

インテリジェントキーの電池が切れると、キースロットのガイドランプが点滅し、インテリジェントキー挿入表示（P.100）が表示されます。

- インテリジェントキーをキースロットに挿入すると、エンジンの始動ができます。

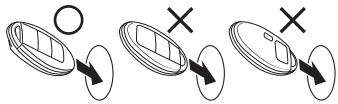



ZPA0209

- 取り出すときは、電源ポジションをOFF又はLOCKにしてから抜き取ります。

**アドバイス**

- キースロットにインテリジェントキー以外のものを入れないでください。誤作動や破損の原因となったり、緊急時に正常に作動しなくなるおそれがあります。
- インテリジェントキーをメカニカルキー側から挿入しないでください。エンジンが始動できないことがあります。

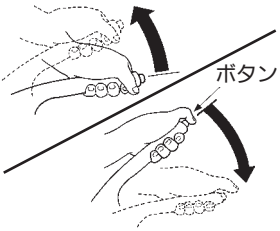



ZPA0210

- 必ず電源ポジションをOFF又はLOCKにしてからインテリジェントキーを取り出してください。誤って取り出してしまった場合には再度挿入し直してください。

## パーキングブレーキ

●パーキングブレーキをかけるときは、パーキングブレーキレバーをいっぱいに引きます。




TCG0050Z

●解除するときは、パーキングブレーキレバーを少し引き上げながらボタンを押し、レバーを戻します。

### 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 窓から身を乗り入れてパーキングブレーキを解除しないでください。車が動き出したときにブレーキペダルが踏めず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### アドバイス

- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。

### 知識

- パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警告（P.97）が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P.119）が鳴ります。

# シフトレバーの使いかた（マニュアル車）

## ■各シフトレバー位置の働き

| シフトレバー位置 | 働　　き |
|---|---|
| N（ニュートラル） | エンジンを始動するときの位置 |
| 1速 | 車を走り出させるとき、又は、大きな力や強いエンジンブレーキが必要なときに使う位置 |
| 2速、3速 | 加速していくとき、又は、普通走行から減速しエンジンブレーキをかけるときの位置 |
| 4速、5速、6速 | 普通走行や高速走行するときの位置 |
| R（リバース） | 後退させるときの位置 |

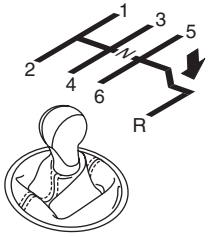
## ■シフトレバーの操作

クラッチペダルを踏んでからシフトレバーを動かします。

- 1速で発進し、車のスピードに合わせて、2速から順に6速に変速します。
- 後退するときは、停車後、一旦Nにしてから Rに入れます。
- シフトレバーを押し下げながらRに入れます。

**知識**

- シフトレバーを押し下げないと、Rに入りません。
- Nに戻すと、シフトレバーは元の高さに戻ります。




ZPA0211

**注意**

- 必ずクラッチペダルを完全に奥まで踏み込んでからシフトレバーを操作してください。ペダルを奥まで踏まずに操作すると、トランスミッションを破損するおそれがあります。

## ■各シフトレバー位置の限界速度

シフトレバーを操作するときは、エンジンを回転させすぎないために、下表の速度を超えないようにしてください。

km/h

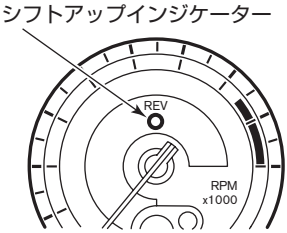
| エンジン型式 | シフトレバー位置 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 1速 | 2速 | 3速 | 4速 | 5速 |
| VQ37VHR | 62 | 102 | 146 | 180 | 180 |

**注意**

- エンジンブレーキを使うときなどシフトダウンするときは、限界速度以下で変速してください。
- 限界速度を超えると、エンジンを破損するおそれがあります。

## シフトアップインジケーター

どのギヤからでも一定のエンジン回転数でシフトアップしたいとき、シフトアップタイミングの目安として使用します。




ZPA0212

### ■点滅・点灯のしかた

- 設定したエンジン回転数があと約500rpmに近づくとシフトアップインジケーターが点滅します。
- 設定したエンジン回転数になるとシフトアップインジケーターが点灯します。

### ■設定のしかた

メーター内のドライブコンピューターで設定します。

シフトアップインジケーターの点灯タイミングの設定…P.90

**⚠ 注意**

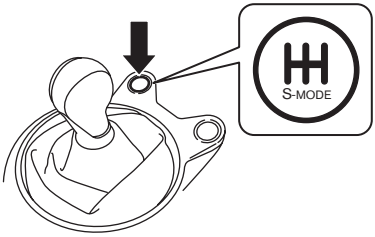
- 設定した回転数とタコメーターの表示に若干のずれが生じる場合があります。

## シンクロレブコントロール（マニュアル車）

変速するときに、シフトレバー位置や車速から目標エンジン回転数を算出し、変速後のエンジン回転数に制御します。素早くかつクラッチペダルを離したときのショックが小さい変速を可能にするシステムです。

- SモードスイッチがONのときに作動します。
- シフトレバーとクラッチペダルの操作は、通常のマニュアル車と同じです。

### ■Sモードスイッチの使いかた




ZPA0213

- Sモードスイッチを押すと、システムが作動します。
（メーター内の「S」が点灯）
- 解除するときは、スイッチを約1秒以上押します。
（メーター内の「S」が消灯）

### シフトダウンするとき

アクセルペダルを踏まなくても、変速後のシフトレバー位置に応じたエンジン回転数に制御され、クラッチペダルを離したときのショックをやわらげます。

### シフトアップするとき

変速後のシフトレバー位置に応じたエンジン回転数よりも下回らないようにエンジン回転数を制御します。

**アドバイス**

- エンジン回転数が下がるまでには多少時間がかかるため、クラッチペダルを早く操作した場合に大きなショックが発生することがあります。注意してください。

### ギヤが入っている状態でクラッチを切ったとき

クラッチペダルを踏んだときのシフトレバー位置のエンジン回転数に制御し、クラッチペダルを離したときのショックをやわらげます。

**知識**

- 1速では作動しません。

**アドバイス**

- クラッチペダルは奥までしっかりと踏み込んでください。作動開始が遅くなるおそれがあります。
- 走行中にクラッチペダルを踏み込んだままでいると、シフトレバー位置の回転数に制御するため、回転数が高いままになることがありますが異常ではありません。
- シフトレバーがNで走行中にクラッチペダルを踏み込んだままにすると、約2秒間作動し、エンジン回転数が高い状態になり、その後アイドル回転数まで下がりますが異常ではありません。
- エンジン水温が低いときは適切なエンジン回転数になるまでの時間が長くなり、回転数がずれることがありますが異常ではありません。
- シフトレバーがRのときはSモードインジケーターが点灯していても作動しません。
- 本システムでは各シフトレバー位置の限界速度（P.133）までしか制御しません。
- エンジンの油温が非常に高く、エンジン回転数が通常よりも低く制御されているときは、本システムでも制限されたエンジン回転数までしか制御しません。注意してください。

**知識**

- シフトレバーの操作ミスをカバーするための機能ではありません。
- オーバーレブを防止するための機能ではありません。

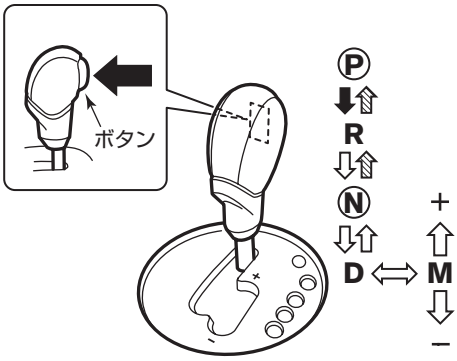
Sモードインジケーター…P.104
Sモード警告…P.98

# セレクトレバーの使いかた（オートマチック車）

## ■各セレクトレバー位置の働き

| セレクトレバー位置 | 働　　き |
|---|---|
| P パーキング | **駐車及びエンジンを始動するときの位置**<br>電源ポジションをOFF又はLOCKに切り替えることができます。<br>（P以外では電源ポジションをLOCKにできません。） |
| R リバース | **後退するときの位置**<br>車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。<br>（車外の人に注意するものではありません。） |
| N ニュートラル | **動力が伝わらない状態の位置**<br>（Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。） |
| D ドライブ | **通常走行するときの位置**<br>速度に応じて1速～7速に自動変速します。 |
| マニュアルモード | **マニュアルモード走行するときの位置**<br>走行中に手動でシフトポジションを切り替えることができます。 |

## ■セレクトレバーの操作




| レバー操作 | |
|---|---|
| ➡ | ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。 |
| ⇨ | ボタンを押さずにそのまま操作します。 |
| ⇨ | ボタンを押して操作します。 |

ZPA0214

**⚠ 警告**

- 次のような操作は、トランスミッションを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
・車が完全に停止する前にPに入れる。
・車を前進させているときにRに入れる。
・車を後退させているときにD、マニュアルシフトゲートに入れる。

**アドバイス**

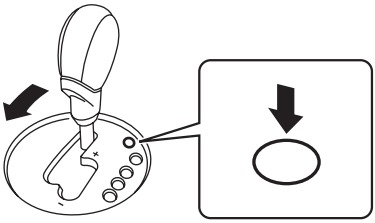
- ⇨印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反してP、Rに入れてしまうおそれがあります。
- Pから操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

## ■シフトロック解除ボタンの使いかた

万一バッテリーあがりなどでセレクトレバーをPから動かせないときに使います。

①安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。

②先の細い物などでシフトロック解除ボタンを押しながらセレクトレバーのボタンを押して、セレクトレバーを動かします。



ZPA0215

**アドバイス**

- セレクトレバーをPから動かせないときは、シフトロックシステム（P.22）などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

## マニュアルモードの使いかた

セレクトレバー又はパドルシフトを操作すると、マニュアルモードになります。
（ポジションインジケーターに、シフトポジション位置を表示します。）

**知識**

- 安全や走行性能を確保するために、セレクトレバー又はパドルシフトを操作しても希望するギヤに変速しなかったり、シフトポジションが自動的に切り替わる場合があります。
- セレクトレバー又はパドルシフトを操作しても希望するギヤに変速しない場合は、ポジションインジケーターが点滅し、ブザーが鳴ります。
- 車両が停止すると、1速へ自動的にシフトダウンします。

**シフトアップインジケーター**

- シフトアップインジケーター（P.134）を設定すると、シフトアップタイミングの目安になります。

## ■各シフトポジション位置の働き

| シフトポジション | 働　き |
|---|---|
| 1 | 1速に固定されます。<br>より強いエンジンブレーキが必要なときに使います。 |
| 2 | 2速に固定されます。<br>強いエンジンブレーキが必要なときに使います。 |
| 3 | 3速に固定されます。<br>エンジンブレーキが必要なときに使います。 |
| 4 | 4速に固定されます。<br>下り坂で軽いエンジンブレーキをかけたいときなどに使います。 |
| 5 | ５速に固定されます。<br>上り坂でなめらかな走行をしたいときなどに使います。 |
| 6 | 6速に固定されます。 |
| 7 | 7速に固定されます。 |

## ■各シフトポジションの限界速度

シフトポジションを切り替えるときは、エンジンを回転させすぎないために、下表の速度を超えないようにしてください。

| エンジン型式 | シフトポジション | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| VQ37VHR | 52 | 83 | 129 | 180 | 180 | 180 |

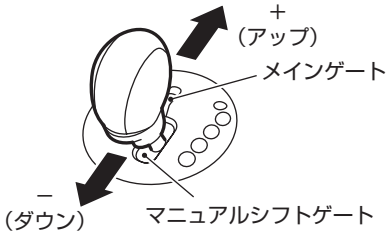
**⚠ 注意**

- 限界速度を超えると、エンジンが破損するおそれがあります。

## ■切り替えかた

### セレクトレバーで操作するとき

- セレクトレバーをマニュアルシフトゲートに入れ、前後に操作します。
  - ・シフトポジションアップ：
    セレクトレバーを＋（アップ）側に動かします。
  - ・シフトポジションダウン：
    セレクトレバーを－（ダウン）側に動かします。




ZPA0218

### パドルシフトで操作するとき

- パドルシフトを手前に引いて操作します。
  - ・シフトポジションアップ：
    右側のパドルシフトを引きます。
  - ・シフトポジションダウン：
    左側のパドルシフトを引きます。

ZPA0219

**知識**

- 次のときにパドルシフトで切り替えられます。
  - ・セレクトレバーがDで走行中（約10km/h以上）のとき。

### ■解除のしかた

- セレクトレバーをマニュアルシフトゲートからメインゲートに戻します。
- セレクトレバーがDのときは、パドルシフトを約2秒間手前に引き続けると解除します。

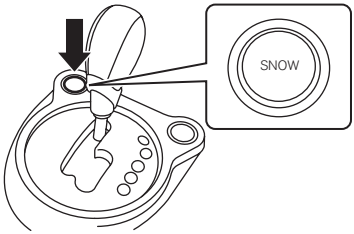
**知識**

- セレクトレバーで解除したいときは、メインゲートからマニュアルシフトゲートに入れ、再度メインゲートに戻します。
- 以下のとき、自動的にマニュアルモードが解除され、通常のDに戻ります。
  - ・セレクトレバーがDのとき、パドルシフトでマニュアルモードにしてしばらく走行したとき。
  - ・車両が約10km/h以下になったとき。

## スノーモードスイッチの使いかた（オートマチック車）

使用状況に合わせて走行状態を切り替えることができます。

- セレクトレバーがDのときスイッチを押します。
  （メーター内の表示灯が点灯）
- 通常走行するときは、スイッチを押し戻します。
  （メーター内の表示灯が消灯）




ZPA0220

| 使用状況 | メーター内表示灯 | 走行状態 |
|---|---|---|
| 滑りやすい路面 | 点灯 | **スノーモード**<br>セレクトレバーがDのときは、発進や走行がしやすくなります。 |
| 通常走行 | 消灯 | **オートモード**<br>経済的な走行になります。 |

スノーモード表示灯…P.105

**アドバイス**

- 通常走行時にスノーモードにすると、発進加速性能が極端に低下したり、高速走行時には車速が減少することがあります。

## オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になりますが、オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

### ■発進のしかた

**通常の発進**

①ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを動かします。
・前進するときはD（又はマニュアルシフトゲート）に入れます。
・後退するときはRに入れます。
・セレクトレバー位置を、目で確認してください。

**⚠ 警告**

- 発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのセレクトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

**⚠ 注意**

- セレクトレバーがP、N以外にあると、クリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

②パーキングブレーキを解除します。
③ブレーキペダルを徐々にゆるめたあと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

**急な上り坂での発進**

①セレクトレバーの位置を、目で確認します。
②パーキングブレーキをかけたままで、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
④パーキングブレーキを解除し、発進します。

## ■走行のしかた

**⚠ 注意**

- 走行中はセレクトレバーをNにしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスミッションが故障する原因となります。

### 通常の走行

- セレクトレバーをDに入れたまま走行します。
- アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。
  アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。

### 急加速したいとき

- アクセルペダルをいっぱいに踏み込みます。
  キックダウンし急加速します。

### 上り坂の走行

- 速度が下がってきたら、セレクトレバーはDのままでアクセルペダルを踏み込みます。
  坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。
- アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。
- 自動変速の回転が多いときは、坂の勾配に応じてマニュアルモード（P.138）に入れると、変速回数が少ない、なめらかな走行ができます。

### 下り坂の走行

エンジンブレーキを併用して走行します。

- セレクトレバーがDのときブレーキペダルを踏むと坂の勾配に応じてシフトダウンし、エンジンブレーキが効きやすい状態にします。
- 坂の勾配に応じて、マニュアルモード（P.138）に入れます。
  強いエンジンブレーキが必要な場合は、マニュアルモードの2速又は1速にします。
- 勾配のゆるい下り坂では、マニュアルモードの4速又は3速にすると、軽いエンジンブレーキが得られます。

**警告**

- セレクトレバーがDのとき、低速ギヤを保持してエンジンブレーキが効きやすい状態に制御しますが、スピードが出すぎるときは坂の勾配に応じてマニュアルモードに入れてください。フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- 走行開始直後でオートマチックトランスミッションの油温が暖まっていないときや、アクセルペダルを深く踏み込んだ高負荷な状態で長く走り続けると低速ギヤを保持しない場合があります。その場合には、坂の勾配に応じてマニュアルモードを低速ギヤに入れてください。
- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

## ■停車のしかた

- セレクトレバーはDのままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- 上り坂では、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。
- 停車時間が長くなるときは、セレクトレバーをNに入れます。

**警告**

- 停車中の空吹かしはしないでください。万一、セレクトレバーがP、N以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後に再発進するときは、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。

**注意**

- エアコン使用時はエンジン回転数が変動するため、クリープ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

**アドバイス**

- 上り坂ではクリープ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスミッションが故障する原因となります。

## ■駐車のしかた

①車を完全に停止させます。
②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
③セレクトレバーをPに入れ、目で確認します。
・セレクトレバーをPに入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
④エンジンを止めます。

**⚠ 注意**

- 車から離れるときは、必ずセレクトレバーをPに入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出すおそれがあります。また、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ■そのほかに気をつけること

**⚠ 警告**

- 坂道などでセレクトレバーをD（又はマニュアルシフトゲート）に入れたまま惰性での後退をしたり、Rに入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなります。また、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 車を少し移動させるとき

- 車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

### 車を後退させるとき

- 後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違うおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- 少し後退したときなどは、セレクトレバーをRに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐにセレクトレバーをNに戻す習慣をつけてください。

## VDC（ビークルダイナミクスコントロール）

走行中、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのときには、車両が横滑りや尻振りを起こすことがあります。
VDCは横滑りや尻振りを起こしそうになると横滑り状態をセンサーが判別し、ブレーキ制御とエンジン出力制御により走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

- VDCが実際に作動しているとき、メーター内のVDC警告灯が点滅します。
- VDCシステム内のトラクションコントロール機能のみが作動しているときもVDC警告灯が点滅します。
- VDC警告灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になっていますので特に慎重に運転してください。

VDC警告灯…P.110

### ⚠ 注意

- この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDCの作動にも限界があるため、滑りやすい路面やコーナーの手前では特にスピードを落とし安全運転に心がけてください。
- 下記部品を純正品以外に交換、または改造したときにVDC警告灯が点灯することがあります。
その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
  - ・サスペンション関係部品（ショックアブソーバー、ストラット、スプリング、ブッシュ類など）
  - ・タイヤ、ホイール（指定サイズ以外）
  - ・ブレーキ関係部品（パッド、ローター、キャリパーなど）
  - ・エンジン関係部品（マフラー、ECM〔エンジンコントロールモジュール〕など）
  - ・車体補強関係部品（ロールバー、タワーバーなど）
- サスペンション、タイヤ、ブレーキなどの関係部品が著しく摩耗及び劣化した状態で走行すると、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- 駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動くものの上に車があるとき、VDC警告灯が点灯することがあります。この場合はターンテーブルなど動くものの上から降りてからエンジンをかけ直してください。
- 極端に傾いた特殊な路面（サーキット路に見られるバンクなど）を走行するとVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがありますので、そのような路面を走行しないでください。
- VDC付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。

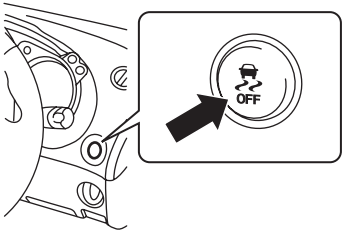
**知識**

- VDCには「ブレーキLSD」機能があります。これは、滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、空転している駆動輪にブレーキをかけることにより、もう一輪の駆動力を確保するLSD（リミテッドスリップデフ）機能です。作動時は、ブレーキの作動により音や振動が発生する場合がありますが、異常ではありません。

## ■VDC OFFスイッチの使いかた

VDCの作動を停止したいときに使います。

- VDC OFFスイッチを押すと、VDCの働きを停止します。
（メーター内の表示灯が点灯）
- もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとVDCは作動を回復し、表示灯が消灯します。




ZPA1001

**アドバイス**

- VDCが作動すると発進時や加速時に車体及びペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- ぬかるみや新雪から脱出するときなどは、スリップ状態を感知し、アクセルペダルを踏み込んでもエンジン回転数が上がらないことがあります。回転数を上げたいときはVDC OFFスイッチを押してシステムをOFFにしてください。
- VDC OFFスイッチを押すと、ABS機能及びブレーキLSD機能を除くVDCの全ての機能（トラクションコントロールを含む）が停止します。

**知識**

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

# ABS

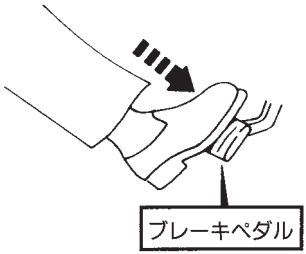
## ■ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

## ■ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。




TCA0121Z

②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。

③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

### ⚠ 警告

- ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とって運転してください。
- ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- 車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

# 室内装備の使いかた 4


●エアコンの使いかた…… 150

エアコンについて …… 150
吹き出し口について …… 151
オートエアコン
（ナビゲーションシステム無車） …… 153
オートエアコン
（ナビゲーションシステム付車） …… 156

●オーディオの使いかた…… 160

オーディオについて …… 160

●室内装備品の使いかた…… 162

サンバイザー …… 162
ルームランプ（マップランプ兼用）…… 162
カップホルダー／ボトルホルダー …… 164
グローブボックス …… 165
センターコンソールボックス …… 166
電源ソケット …… 166
インストアッパーボックス …… 168
リヤアクセサリーケース …… 168
ラゲッジフック …… 169
ラゲッジルーム …… 169
アクティブ・ノイズ・コントロール
（Bose®サウンドシステム付車） …… 170
アクティブ・サウンド・コントロール
（Bose®サウンドシステム付車） …… 171
フロアカーペット …… 172

# エアコンの使いかた

## エアコンについて

### ■内気循環、外気導入について

通常は吸い込み口を自動制御、又は外気導入で使い、内気循環は必要なときだけ使ってください。

**⚠ 警告**

- 内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなり視界が損われ危険ですので、一時的に使ってください。

**アドバイス**

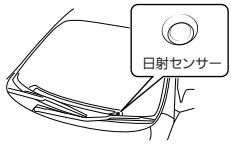
- 外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効きが悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。

### ■自動温度調節について

自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行っています。

**アドバイス**

- センサーをふさいだり、クリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。




ESA1656Z

ZAA0317

### ■エアコンのにおいについて

エアコン装置は、空気中のいろいろなにおいが混ざり合うため、吹き出し風からにおいを感じることがあります。

**知識**

- エアコン作動時のにおいを抑えるため、駐車時などは外気導入にしておくことをおすすめします。

### ■クリーンフィルター（脱臭機能付）について

ほこり、花粉、粉じんなどを集じんし、タバコやペットなどのにおいをフィルター内の活性炭が吸着除去するクリーンフィルター（脱臭機能付）を装着しています。集じん・脱臭性能を維持するため、クリーンフィルター（脱臭機能付）は定期的に交換してください。

**交換時期：**
**1年ごと又は12,000km走行ごと**

**アドバイス**

- 交換時期に満たない場合でも、エアコンやヒーターの吹き出し風量が極端に減少したり、窓ガラスがくもりやすくなった場合は交換してください。
- クリーンフィルター（脱臭機能付）の取り付け、交換などについては、日産販売会社にご相談ください。

### ■長期間エアコンを使わないとき

エアコン装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房又は除湿暖房をしてください。

**アドバイス**

- 外気温が0℃近くまで下がるとエアコン装置が作動しないことがあるため、暖かい日に行ってください。

### ■エアコンガスについて

本車両のエアコンガスはHFC134a（R134a）を使用しています。

**アドバイス**

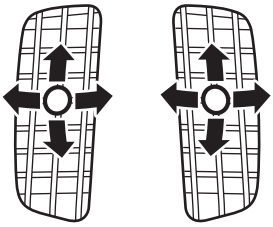
- エアコンガスは必ずHFC134a（R134a）を入れてください。
- 地球温暖化防止のため大気放出をしないでください。
- エアコンの冷え具合が悪いときは、日産販売会社にご相談ください。

## 吹き出し口について

### ■吹き出し風の調節

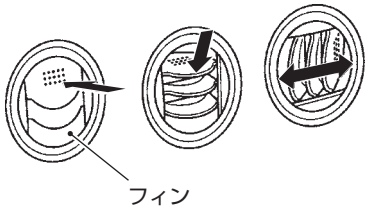
- 風向きや風量を調節することができます。

**上半身中央吹き出し口**



ZAA0318

**上半身左右吹き出し口**




ZAA0319

**注意**

- 特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続してあたらないように運転者が注意してください。
  低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

**知識**

- 冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。

## ■吹き出し口の切り替えと使用目的

使用目的に合わせて、吹き出し口を切り替えます。

ナビゲーションシステム無車の切り替えダイヤル位置…P.153
ナビゲーションシステム付車の切り替えスイッチ位置…P.156

| 使用目的 | 上半身に送風したいとき | 上半身、足元に送風したいとき |
|---|---|---|
| 表　　示 | TCE0007Z | TCE0008Z |
| 吹き出し口 | ZAA0320 | ZAA0321 |

| 使用目的 | 足元に送風したいとき | 足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき |
|---|---|---|
| 表　　示 | TCE0009Z | ESC0145Z |
| 吹き出し口 | ZAA0322 | ZAA0323 |

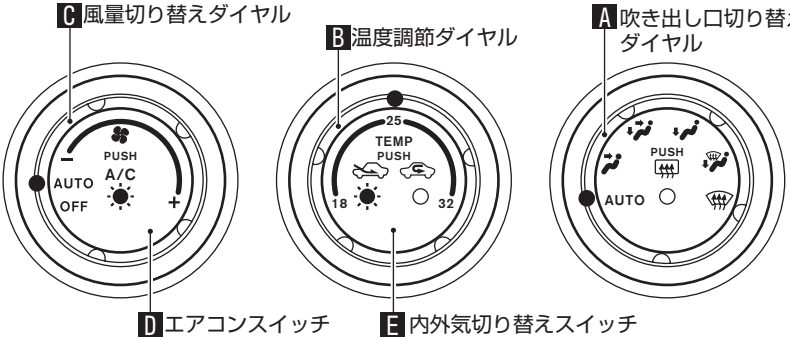
| 使用目的 | 前面及び側面ガラスのくもりを取りたいとき |
|---|---|
| 表　　示 | |
| 吹き出し口 | ZAA0324 |

# オートエアコン（ナビゲーションシステム無車）

●エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。

## オートで使うとき

吹き出し口、風量、内外気切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。




ZAA0325

### ■作動のさせかた

①吹き出し口切り替えダイヤルAをAUTO位置にします。
②温度調節ダイヤルBを回して希望温度にします。
・温度の調節範囲は18～32℃です。
　右回転：温度が上がる
　左回転：温度が下がる
③風量切り替えダイヤルCをAUTO位置にします。

**知識**

- エアコンスイッチDの表示灯が消灯しているときは、エアコンスイッチDを押して点灯させます。

④内外気切り替えスイッチEを約2秒間押し続けます。
（外気導入及び内気循環の表示灯が2回点滅後、自動制御になります。）

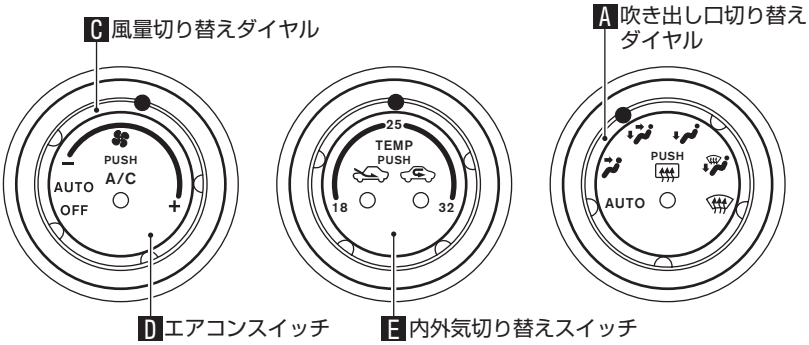
### ■止めかた

風量切り替えダイヤルCをOFF位置にします。

**知識**

- オートで使用中に、風量、吹き出し口をマニュアル操作しても操作したスイッチ以外は自動調節されます。
- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコンが作動しないことがあります。
- エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
- 外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。

## 設定を変えて使うとき




ZAA0326

### ■内気循環・外気導入の切り替えかた

- 内外気切り替えスイッチEを押すごとに切り替わります。
- 自動制御にするときは、内外気切り替えスイッチEを約2秒間押し続けます。内外気切り替えスイッチの表示灯が2回点滅し、自動制御になります。

| 表示灯 | 使用目的 |
|---|---|
| 内気循環<br>点　灯 | トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。 |
| 外気導入<br>点　灯 | 外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。 |
| 自動制御<br>※ | 車内の温度に応じて、吸い込み口を自動制御させるとき。 |

※自動制御時は、制御している方の表示灯が点灯します。

### ■吹き出し口の切り替えかた

- 吹き出し口切り替えダイヤルAを回します。

### ■エアコンの切り替えかた

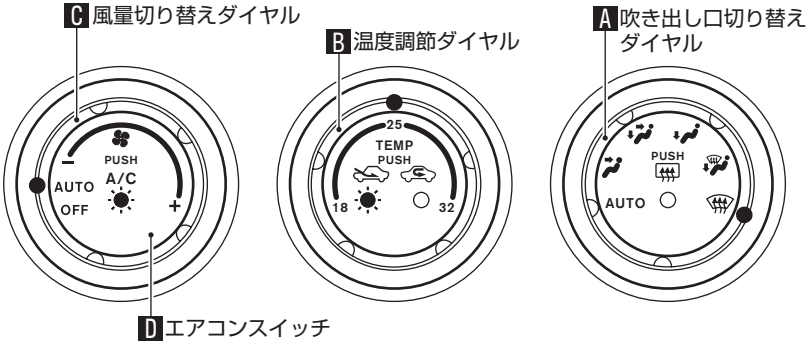
- エアコンスイッチDを押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動／停止が切り替わります。
  作動：表示灯が点灯
  停止：表示灯が消灯
- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチDの表示灯が点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

### ■風量の切り替えかた

- 風量切り替えダイヤルCで切り替えます。
  ＋：風量を多くする
  −：風量を少なくする

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

## ■窓ガラスのくもりの取りかた




ZAA0327

①吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にします。
②風量切り替えダイヤルCをAUTO位置にします。
デフロスターから風が吹き出し、吸い込み口が外気導入になります。
③エアコンスイッチDの表示灯が消灯している場合は、エアコンスイッチDを押してエアコンを作動させます。
（スイッチの表示灯が点灯）

※元に戻すときは、吹き出し口切り替えダイヤルAをAUTO位置にします。

### ⚠ 注意

- 吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にしているときは、エアコンの設定温度を低くすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

### アドバイス

- 吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。
- 早くくもりを取りたいときは、設定温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

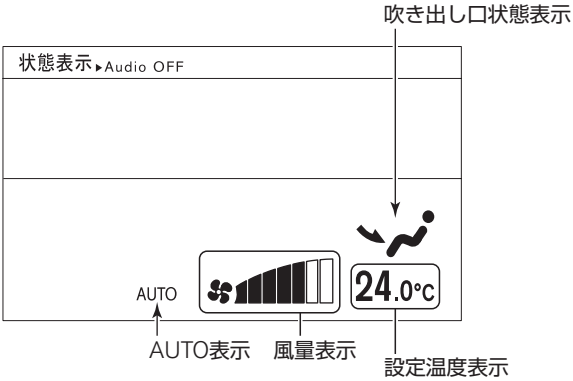
### 知識

- エアコンスイッチDが消灯しているとき、吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にすると、エアコンも自動的に作動します。
- 窓ガラスのくもりを取りながら足元への送風をしたいときは、吹き出し口を位置にします。
- 吹き出し口切り替えダイヤルAをとの中間の位置にすると、の状態で窓ガラスへの吹き出し風量を少なくできます。
- 吹き出し口切り替えダイヤルAをとの中間の位置にすると、の状態で窓ガラスへの吹き出し風量を多くできます。

# オートエアコン（ナビゲーションシステム付車）

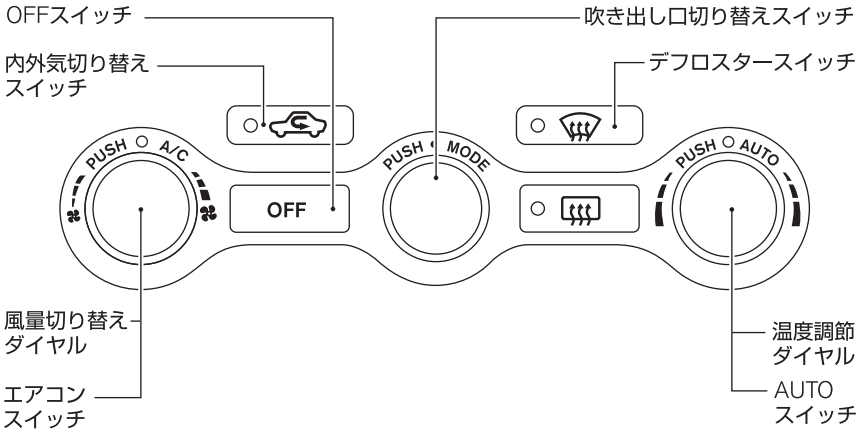
●エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。

## ■エアコン画面表示




ZAA0500

## ■操作スイッチ




ZAA0861

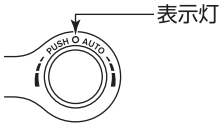
目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

## オートで使うとき

吹き出し口、風量、内外気切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

### ■作動のさせかた

①AUTOスイッチを押します。




ZAA0862

・表示灯が点灯します。

**知識**

- 表示灯が消灯しているときは、エアコンスイッチを押して点灯させます。

ZAA0863

②希望の設定温度に調節します。

ZAA0864

・温度の調節範囲は18～32℃です。

③内外気切り替えスイッチを約2秒間押します。

ZAA0335

・表示灯が2回点滅し、自動制御になります。

### ■止めかた

OFFスイッチを押します。

ZAA0336

**知識**

- オートで使用中に、風量、吹き出し口をマニュアル操作すると画面のAUTO表示は消えますが、操作したスイッチ以外は自動調節されます。
- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコンが作動しないことがあります。
- エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
- 外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。

## 設定を変えて使うとき

### ■内気循環・外気導入の切り替えかた

●内外気切り替えスイッチを押すごとに切り替わります。

●自動制御にするときは、内外気切り替えスイッチを約2秒間押し続けます。内外気切り替えスイッチの表示灯が2回点滅し、自動制御になります。

ZAA0335

| モード | 表示灯 | 使用目的 |
|---|---|---|
| 内気循環 | ZAA0338 | トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。 |
| 外気導入 | ZAA0337 | 外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。 |
| 自動制御 | ※ | 車内の温度に応じて、吸い込み口を自動制御させるとき。 |

※自動制御時は、制御に合わせて表示灯が点灯・消灯します。

### ■エアコンの切り替えかた

●エアコンスイッチを押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動／停止が切り替わります。
　作動：表示灯が点灯
　停止：表示灯が消灯

ZAA0863

●外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

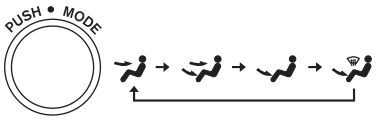
### ■風量の切り替えかた

●風量切り替えダイヤルで切り替えます。

ZAA0865

## ■吹き出し口の切り替えかた

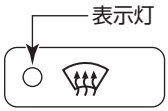
●吹き出し口切り替えスイッチを押して切り替えます。




ZAA0866

## ■窓ガラスのくもりの取りかた

●デフロスタースイッチを押します。
（表示灯が点灯）




ZAA0342

●止めるときは、もう一度スイッチを押します。
（表示灯が消灯）

### ⚠ 注意

- デフロスタースイッチをONにしているときは、エアコンの設定温度を低くしないでください。フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

### アドバイス

- デフロスタースイッチをONにしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。

### 知識

- エアコンがOFFのとき、デフロスタースイッチを押すとエアコンも自動的に作動します。

# オーディオの使いかた

ナビゲーションシステム付車は、別冊のナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

## オーディオについて

### ■安全運転のために

運転中は、車外の音が聞こえる適度な音量でお聞きください。

**警告**

- 音量が大きすぎると車外の状況が判らないため、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、走行中の操作は前方不注意となるおそれがあります。車を停止させてから操作してください。

### ■ラジオの受信について

ラジオの受信は、車両移動に伴う電波の変動、障害物や電車、信号機などの影響により、最適な受信状態を維持できないことがあります。

**知識**

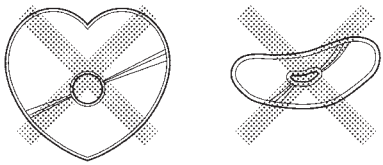
- オーディオを聴いているとき、車内、又は車の近くで携帯電話や無線機を使うと、ノイズ（雑音）が入ることがあります。

### ■CDを上手に使うために

- 音楽用CDは、以下のマークが入っているものを使ってください。

TCA0126Z

- コピーコントロールCDは規格に準拠していない特殊ディスクのため、再生できないことがあります。
- CD-R（Compact Disc Recordable）、CD-RW（Compact Disc Rewritable）は、再生できないことがあります。
- 次のようなCDは、故障の原因となりますので使わないでください。
  - ・ハート型や八角形などの特殊な形状のCD
  - ・そったり、傷があるCD
  - ・読み取り面が汚れているCD
  - ・内外周が荒く処理されたCD
  - ・個人でシールやラベルを貼ったCD
  - ・レーベル面に印刷できるCD



TCA0501Z

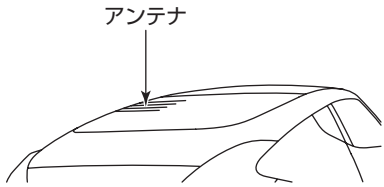
- 寒いときや雨降りのときは、プレーヤー内に露（水滴）が生じ、正常に作動しないことがあります。その場合はCDを取り出し、しばらくの間、除湿や換気をしてから使ってください。

- 炎天下に長時間駐車したときなどプレーヤーの温度が高いときは、正常に作動しないことがあります。温度を下げてから使ってください。
- 走行中に振動が激しいと、音とびすることがあります。
- CDは専用ケースに入れ直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避けて保管してください。

## アンテナについて

### ■ガラスタイプ

- アンテナ線はバックドアガラスの内側にあります。




ZAA0367

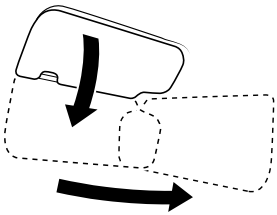
**アドバイス**

- アンテナ線部にミラータイプのフィルムや金属物（市販のアンテナなど）を貼り付けないでください。受信感度が低下し、ノイズ（雑音）などが入るおそれがあります。
- ガラスの内側を清掃するときは、アンテナ線を切らないように、水を含ませた柔らかい布でアンテナ線にそって軽くふいてください。
  バックドアガラスの清掃…P.184
- アンテナ線は、手荷物などで傷つけないようにしてください。

# 室内装備品の使いかた

## サンバイザー

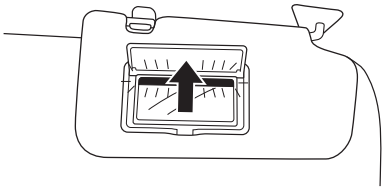
- 前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
- 横からの日差しを防ぐときは、下に下げてフックから外し、横にして使います。



ESA1660Z

### 照明付バニティミラー

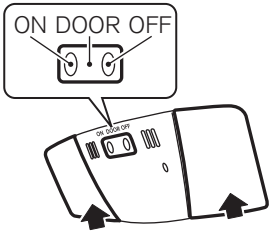
- サンバイザー裏側にバニティミラー（鏡）が付いています。



ZAA0349

## ルームランプ（マップランプ兼用）

- ランプを押すごとに点灯・消灯します。




ZAA0502

### ドア連動スイッチ

- ドア連動スイッチの位置により、次のように点灯・消灯のしかたを変えられます。

| スイッチ位置 | 点灯・消灯のしかた |
|---|---|
| ON | 常時点灯 |
| DOOR | ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。（電源ポジションがOFF又はLOCKのときは、ドアを閉めると約15秒間点灯後、消灯します。） |
| OFF | 消灯 |

**アドバイス**

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

**バッテリーセーバー**

- ドア連動スイッチがON又はDOOR位置にあるとき、ルームランプ（マップランプ兼用）が点灯したまま約15分以上放置した場合には、バッテリーあがりを防止するためランプが消灯します。

**知識**

- ドア連動スイッチがDOOR位置でドアを開けたままのときは、ルームランプ（マップランプ兼用）のスイッチを押し戻しても常時点灯します。

## キー連動室内照明システム

ドアの施錠、解錠に連動してルームランプ（マップランプ兼用）が点灯・消灯します。
ドア連動スイッチがDOOR位置のときに作動します。

**乗車時**

- 運転席ドアを解錠すると、ルームランプ（マップランプ兼用）が約15秒間点灯後、消灯します。
- ルームランプ（マップランプ兼用）点灯中に、電源ポジションをAcc又はONにするか、運転席ドアを施錠すると消灯します。

**降車時**

- 電源ポジションをOFF又はLOCKにするとルームランプ（マップランプ兼用）が約15秒間点灯後、消灯します。
- ルームランプ（マップランプ兼用）点灯中に運転席ドアを施錠すると消灯します。

## カップホルダー／ボトルホルダー

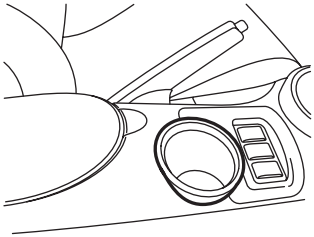
### ⚠ 警告

- 運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### ⚠ 注意

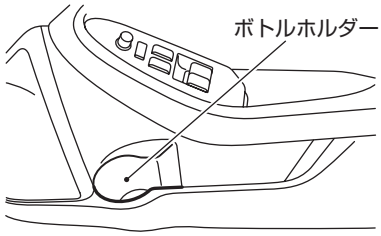
- 飲物の容器によっては確実に固定されないことがあるため、こぼさないよう注意してください。

### カップホルダー



ZAA0351

### ボトルホルダー




ZAA0352

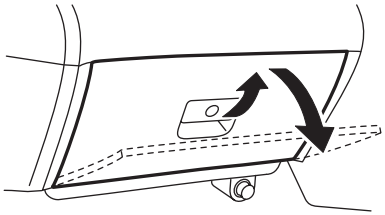
## グローブボックス

### ⚠ 注意

- グローブボックスを開けたまま走行しないでください。ブレーキをかけたとき収納した物が飛び出す、またはふたに当たるなどして、思わぬケガをするおそれがあります。
- ふたを開けるときは、ゆっくり開けてください。ふたを全開にしたとき、身体に当たるおそれがあります。

### ■開閉のしかた

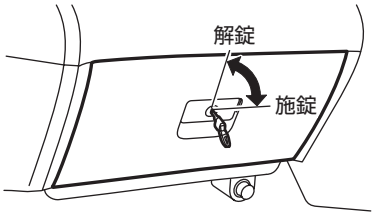
- ノブを手前に引いて開けます。
- 閉めるときは、前方へ押してロックします。



ZAA0353

### ■施錠・解錠のしかた

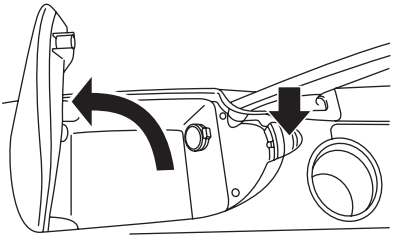
- メカニカルキー（P.37）で施錠、解錠します。
- メカニカルキーは半分ほど差し込んだ状態で止まります。




ZAA0354

## センターコンソールボックス

- ボタンを押してふたを開けます。
- 閉めるときは、ふたを押してロックさせます。



ZAA0355

**注意**

- コンソールボックスを開けたままにしないでください。開けたふたで思わぬケガをするおそれがあります。

**知識**

- コンソールボックス内には、電源ソケット（及びナビゲーションシステム付車には、USBコネクタ、携帯電話コネクタ、外部機器の入力端子）があります。
AUX（外部機器）…別冊

## 電源ソケット

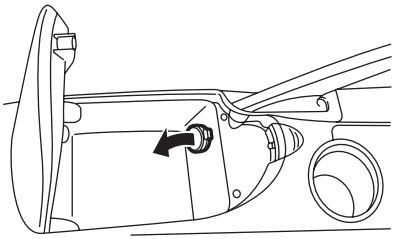
電源ポジションがAcc又はONのとき使えます。

- カーアクセサリーの電源をとるときや、市販の車載電話及び携帯電話の車載キットの電源をとるときに使います。

容量は12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。

### センターコンソールボックス内

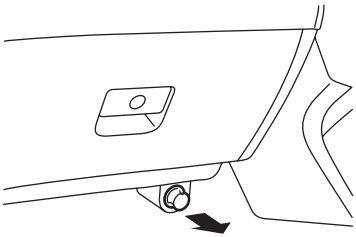
- センターコンソールボックスを開けます。
- ふたを開けて使います。
- 使わないときは、ふたを閉めます。



ZAA0357

インスト下

- キャップを引き抜いて使います。
- 使わないときは、キャップをしてください。



ZAA0356

## ⚠ 注意

- 2マタソケットなどでタコ足配線をしないでください。
- 安全のため、消費電力120W以下のものを使ってください。
- 相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入して使ってください。挿入が不完全になると、異常発熱し、車両のヒューズが切れる場合があります。
- プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源スイッチをOFFにするか、電源ポジションをLOCKにしてください。
- 使用中や使用直後はソケットや相手プラグが熱くなっていることがあるため、注意してください。
- シガーライターをソケットに差し込まないでください。
- ソケットに水などがかからないようにしてください。
- ソケットには指や金属などを入れないでください。

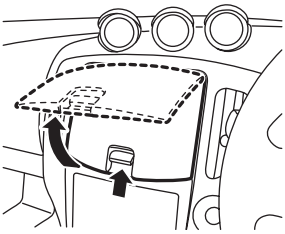
## アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使ってください。また、アイドリング状態で長時間使ったり、エアコン、ヘッドランプ、リヤウインドーデフォッガーなどを同時に使わないでください。

## インストアッパーボックス

※ナビゲーションシステム付車には付きません。

- ノブを上方にスライドさせるとふたが開きます。
- 閉めるときは、ロックするまでふたを押し戻します。



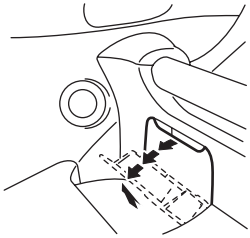
ZAA0362

**⚠ 注意**

- ふたを開けたまま走行しないでください。収納した物が飛び出したりして、思わぬケガをするおそれがあります。

## リヤアクセサリーケース

- ふたを引いて開けます。
（ふたは2段階に開きます。）
- 閉めるときは、ふたを押してロックします。
- ふたを取り外すときは、2段階開けた状態からさらに1段階開けて引き抜きます。
- 取り付けるときは、取り外したときの角度に合わせ、はめ込みます。



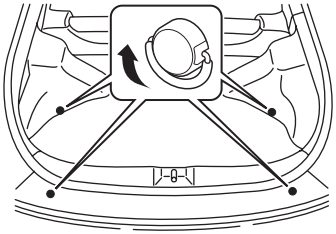
ZAA0363

**⚠ 注意**

- ふたを開けたまま走行しないでください。収納した物が飛び出したりして、思わぬケガをするおそれがあります。

## ラゲッジフック

●荷物の固定用としてネットなどを掛けるときに使います。



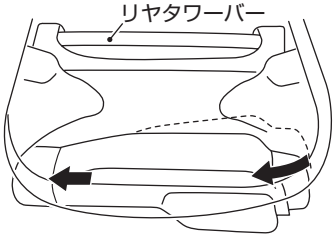
ZAA0358

## ラゲッジルーム

ラゲッジルームにゴルフバッグを収納できます。
2個載せるときは、次のように入れると収納しやすくなります。

①1個目は、そのまま奥まで押し込みます。

②2個目は、ゴルフバッグのヘッド部を左に向けて入れ、押し込みます。




ZAA0339

### ⚠ 注意

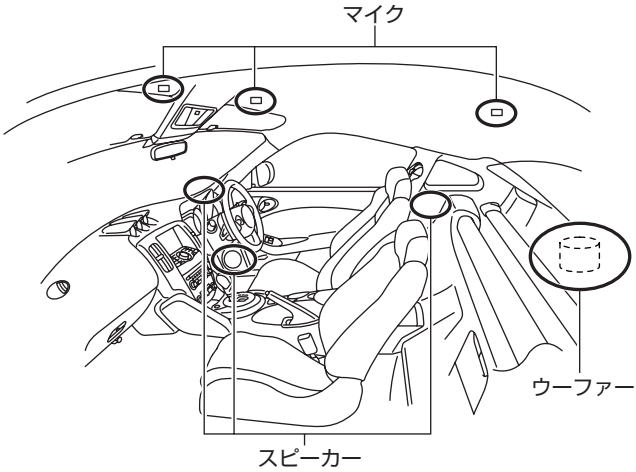
● 長い荷物を積むとき、リヤタワーバーに立てかけて縦向きに積まないでください。急ブレーキ時に荷物が室内に飛び込み、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 知識

● 9インチのゴルフバッグまで収納できます。
● 9インチ以下のゴルフバッグでも場合によっては入らないことがあります。

## アクティブ・ノイズ・コントロール（Bose®サウンドシステム付車）

天井のマイクでエンジンのこもり音を検知し、スピーカーとウーファーから自動的にこもり音を打ち消す音を出すことで車内の静粛性を高めます。




ZAA1025

※マイク、スピーカー、ウーファーはイラストの位置にあります。

**アドバイス**

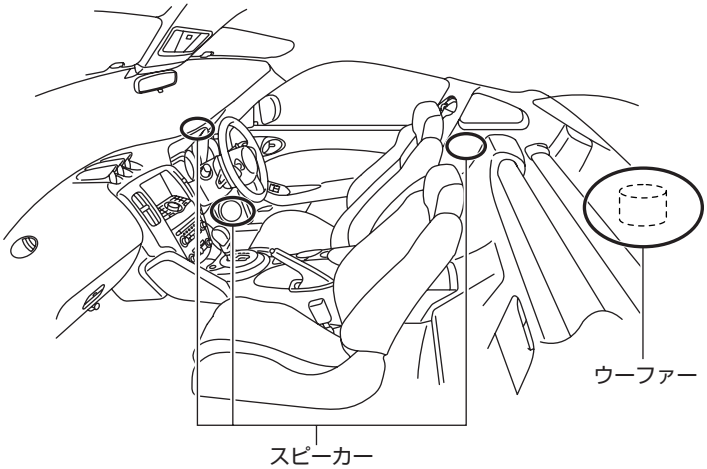
- アクティブ・ノイズ・コントロールを正常に作動させるために以下のことをお守りください。
  - ・スピーカーやウーファーの周辺に物を置かない。
  - ・マイクの穴をふさがない。
  - ・スピーカー、ウーファー、パワーアンプなどのオーディオ機器を交換又は改造しない。
  - ・スピーカーやウーファー、マイク取付部周辺を改造（デッドニングなど）しない。

**知識**

- スピーカーは運転席側と助手席側にあります。
- マイクおよびマイク周辺をたたくと、スピーカーから音が出ることがありますが、異常ではありません。

## アクティブ・サウンド・コントロール（Bose®サウンドシステム付車）

走行時、エンジン回転数に応じた音をスピーカーとウーファーから出すことで、車内で聞こえるエンジンサウンドの音質を高めます。




ZAA1026

※スピーカーとウーファーはイラストの位置にあります。

**アドバイス**

- アクティブ・サウンド・コントロールを正常に作動させるために以下のことをお守りください。
  - ・スピーカーやウーファーの周辺に物を置かない。
  - ・スピーカー、ウーファー、パワーアンプなどのオーディオ機器を交換又は改造しない。
  - ・スピーカーやウーファー取付部周辺を改造（デッドニングなど）しない。

**知識**

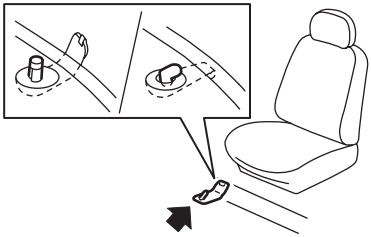
- スピーカーは運転席側と助手席側にあります。

# フロアカーペット

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

## ■固定のしかた

床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。
①フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
②フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。



ZSS0043

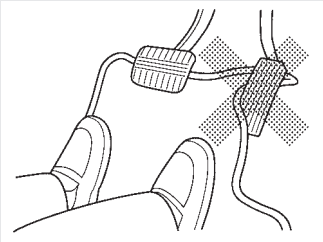
※車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

### ⚠ 警告

- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出る、またはブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

**運転席にフロアカーペットを敷くときは**

- 日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
- フロアカーペットでペダルを覆わない。
- フロアカーペットを重ねて敷かない。
- フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
- 運転席専用のフロアカーペットを使用する。
- フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しない。



ESD0143Z

**運転する前に**

- フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的に確認し、洗車後は必ず確認する。
- エンジン停止時及びオートマチック車はセレクトレバーがPのときに、マニュアル車はシフトレバーがNのときに各ペダルをいっぱいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないで運転に支障がないことを確認する。

# 車との上手なつきあいかた 5

●快適ドライブのために…… 174
雨の日の快適ドライブ …… 174
夏の快適ドライブ …… 175
寒冷時の取り扱い …… 176
タイヤチェーンについて …… 180

●お手入れのしかた…… 181
外装のお手入れ …… 181
内装のお手入れ …… 184
ウオッシャー液の補給 …… 186
ワイパーの交換 …… 187
タイヤの交換 …… 188

# 快適ドライブのために

## 雨の日の快適ドライブ

### ■窓ガラスがくもるとき

**フロント、サイドウインドーガラス**

エアコンで除湿します。

エアコンの吹き出し口をにして、吸い込み口は外気導入にします。

冬でもエアコンを活用してください。

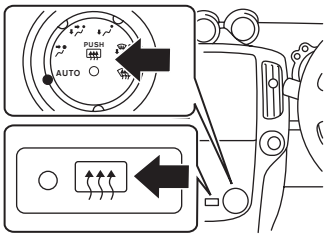
窓ガラスのくもりの取りかた…P.155、159

**知識**

- 早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

**バックドアガラス**

リヤウインドーデフォッガースイッチ（P.127）を使い、くもりを取ってください。




ZPA0207

※車種により、スイッチの位置と形状が異なります。

### ■ガラスが油膜でギラギラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。

**アドバイス**

- 油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

### ■ワイパーのふき残しがあるとき

- ワイパーブレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパーブレードを清掃し、異物を取り除いてください。
- ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。（P.187）

## 夏の快適ドライブ

### ■オーバーヒートを防ぐために

日常点検で冷却水の量を点検してください。
水温計がオーバーヒートを示しそうになったら、安全な場所に停車して冷やしてください。

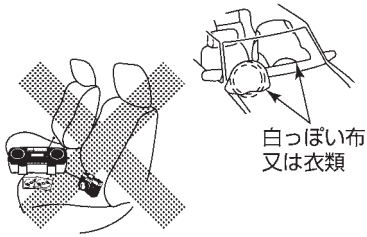
オーバーヒートしたときは…P.220

**アドバイス**

- 地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

### ■炎天下で駐車するとき

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛けたり、ボディにカバーなどを掛けて温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。




ZSD0011

**警告**

- お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

**注意**

- 炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは注意してください。
  また、車内が高温になるので、CD、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物などを置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直射日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

### ■海に出かけたあとは

- 車体に付着した塩分を早めに落としてください。塩分を付着させたまま放置しておくと、サビの原因となります。
- 洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

# 寒冷時の取り扱い

## 車の冬じたく

### ■エンジンオイルの準備

外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

サービスデータ（エンジンオイル）…P.232

### ■バッテリー液の点検、補給

メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

### ■冷却水の濃度点検

冷却水の凍結を防ぐため、エンジンクーラントの濃度を点検してください。

| エンジンクーラントの濃度 | 凍結温度 |
|---|---|
| 30% | 約－15℃ |
| 50% | 約－35℃ |

冷却水を補充・交換するときは、日産純正スーパーロングライフクーラント（50%希釈品）をお使いください。

サービスデータ（冷却水）…P.233

**アドバイス**

- 寒冷地仕様車は工場出荷時に50%にしてあります。
- 冷却水の点検・補充・交換は日産販売会社にご相談ください。

### ■冬用タイヤ、タイヤチェーン及びタイヤ滑り止めの準備

- 冬用タイヤに交換するときは、4輪とも必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤに交換してください。（P.188）
- タイヤチェーンはお客さまのタイヤサイズに合った日産純正品をおすすめします。（P.180）
- その他タイヤ滑り止めについては、日産販売会社にご相談ください。

### ■ウオッシャー液の濃度点検

ウオッシャー液の凍結を防ぐため、ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にしてください。

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

ウオッシャー液の補給…P.186

**注意**

- 外気温に応じた希釈割合に合わせてください。不適合の場合、ウインドーガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

### ■寒冷地用ワイパーブレードの装着

寒冷地用のワイパーブレードを装着するときは、お車に合った日産純正部品をおすすめします。
詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

**⚠ 注意**

- 高速走行時は通常のワイパーブレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。

**アドバイス**

- 降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

## 出発前の準備

### ■窓ガラスの雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。

**⚠ 警告**

- ルーフに積もった雪は落としてください。窓ガラスに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### ■足回りの着氷を落とす

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を、部品を破損しないように注意して取り除いてください。

### ■靴の雪を落とす

乗車時、靴に付いた雪はよく落としてください。ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因となります。

### ■車が凍結したら

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。

**アドバイス**

- ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ワイパー、ドアミラー、パワーウインドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

## 雪道を走行するとき

### ■滑りやすい路面の走りかた

- 滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
- 雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。
  タイヤチェーンについて…P.180
- オートマチック車は、スノーモードスイッチ（P.140）をONにします。

### ■走行中の雪の付着に注意

- ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。
  効きが悪いときは、前後の車との距離を十分とり、低速走行で効きが回復するまでブレーキペダルを軽く踏んでください。
- フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。

## 寒冷時の駐車

### ■長時間駐車するとき

- オートマチック車はセレクトレバーをPに、マニュアル車はシフトレバーを1速又はRに入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。エンジンルームに雪が入ったりエンジンが冷えて始動しにくくなります。
- 軒下や樹木の下には駐車しないでください。落雪で車が損傷するおそれがあります。
- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ブレードと窓ガラスが凍結し、破損するおそれがあります。

## 雪道を走行したあとは

- 凍結防止剤をまいた道路を走行したあとは、サビの原因となるので早めに洗車してください。
  洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

**アドバイス**

- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

## タイヤチェーンについて

### 19インチタイヤ装着車

- 19インチタイヤにはタイヤチェーンを装着することはできません。冬用タイヤやその他タイヤ滑り止めについては、日産販売会社にご相談ください。

### 18インチタイヤ装着車

- タイヤチェーンは必ず後2輪に装着してください。
- お客さまのタイヤサイズに合ったタイヤチェーンでも使用できない場合があります。
  タイヤチェーンはお客さまの車に適合した日産純正品をおすすめします。適合するタイヤチェーンについては日産販売会社にご相談ください。

### ■装着の前に

- 安全に作業できる平坦な場所に停車してください。
- パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。

### ■装着のしかた

- タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。

**⚠ 注意**

- 不適正に装着したり、タイヤサイズに合わないものなどを使用すると、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

**アドバイス**

- タイヤチェーンを装着すると、アルミホイールに傷をつけるおそれがあります。
- タイヤチェーンを装着したときはタイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度で走行してください。安全が損われたりタイヤチェーンが切れやすくなります。
- 雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。
- タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

# お手入れのしかた

## 外装のお手入れ

### 塗装面を美しく保つために

#### ■駐車、保管場所に注意

風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。

#### ■洗車・ワックスがけの実施

- 塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。次のような場合はすぐに洗車してください。
  - ・ばい煙、虫の死がいや鳥のふん、樹液、鉄粉、コールタールなどが付着したとき。
  - ・海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したあと。
  - ・ほこり、汚れがひどいとき。

**アドバイス**

- ケミカル用品などは用途により使い分けが必要です。用途にあったものをお使いください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

### 洗車のしかた

#### ■水洗いするとき

①水をかけながら下回りの汚れを洗い流します。

②水をかけながら塗装面の高い位置から低い位置の順にセーム皮や柔らかいスポンジなどで汚れを落とします。

・汚れがひどいときは、ボディーシャンプーなどを使い、その後十分に水で洗い流します。

③はん点が残らないように水をふき取ります。

**⚠ 注意**

- 下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。

**アドバイス**

- 洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
- 硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。
- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

## ■洗車機を使うとき

**自動洗車機**

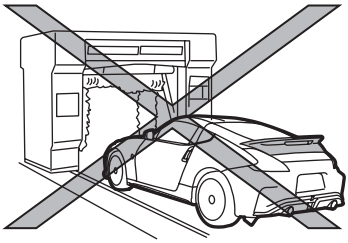
ドアミラー（P.61）を格納してください。

**高圧（コイン）洗車機**

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。

**アドバイス**

- 自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- 自動洗車機で洗車すると、リヤワイパーを破損するおそれがあります。
- ドアガラスのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。車内に水が漏れるおそれがあります。
- NISMO仕様車は、自動洗車機を使用しないでください。洗車機を使用すると、リヤスポイラーが破損するおそれがあります。



ZSD0069

## ワックスをかけるとき

ワックスがけは1か月に1回程度、又は水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック及びパール塗装車とも同じです。

## ■ワックスのかけかた

①塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。

②塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。

**アドバイス**

- 塗装されていないバンパー、スポイラーなどの樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ムラになることがあります。
- コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。
- バックビューモニター付車は、カメラレンズ部にワックスを付けないでください。ワックスが付いた場合は、中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、ふき取ってください。

## ■ワックスの選びかた

- コンパウンド（研磨剤）の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。
  日産純正カーワックスをおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

## アルミロードホイールのお手入れ

●中性洗剤を含ませたスポンジなどを使い、汚れを洗い落としてください。日産純正クリーナーをおすすめします。

※詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

**アドバイス**

●変色やしみの原因になったり、傷をつけるおそれがあるため、次のことをお守りください。
- ・強酸性、強アルカリ性の洗剤は使わない。
- ・洗剤はホイールの表面が冷えているときに使用する。（体温以下が目安）
- ・洗剤を使用したあとは、早めに十分洗い流す。
- ・硬いブラシやコンパウンド（研磨剤）の入った洗剤などは使わない。

## 軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷はタッチアップペイントを使い、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。

# 内装のお手入れ

## ⚠ 注意

- 車内に水をかけないでください。オーディオやスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などに水がかかると故障するおそれがあります。

### アドバイス

- 変色やしみなどの原因になるおそれがあるため、次のことをお守りください。
  - ・ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。また、各種クリーナーには、これらの成分が含まれているおそれがありますので確認してから使ってください。
  - ・芳香剤などは、中身がこぼれないように確実に固定してから使用してください。また、吊り下げタイプなどは、内装部品に接触しないようにしてください。

## カーペットの汚れ取り

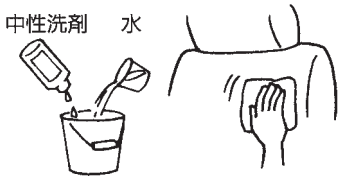
電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。
フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。

フロアカーペット…P.172

TCA0145Z

## 布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。
汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。




TCA0146Z

## バックドアガラスの清掃

- ガラスの内側を清掃するときは、熱線やアンテナ線を切らないように水を含ませた柔らかい布で熱線やアンテナ線にそって軽くふいてください。
- ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

## 本革部位のお手入れ★

### ■通常のお手入れ

ガーゼなど柔らかい布でふきます。

### ■水溶性の汚れを取るとき

柔らかい布をぬるま湯に浸し、固くしぼってからふき取ります。次に乾いた柔らかい布でふきます。

### ■油性の汚れを取るとき

①ぬるま湯に中性洗剤を溶かし（濃度2～3%）、柔らかい布に含ませ汚れを取ります。
②真水に浸した布を固くしぼってふき取ります。
③乾いた柔らかい布でふき、風通しのよい日陰で乾燥させます。

**アドバイス**

- 直射日光は変色､変質の原因になります。日よけに心がけてください。
- 水などでぬれたときは早めにふき取ってください。皮革が硬化、収縮する原因となります。

**知識**

- 本革シートのお手入れ用品（クリーナーなど）のご購入については、日産販売会社にご相談ください。

## メーター表面の汚れ取り

柔らかい布を真水に浸し、固くしぼってからふき取ります。

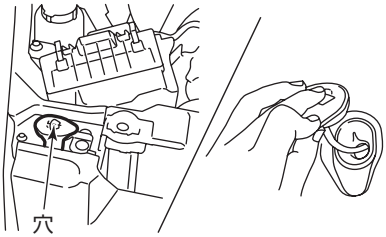
**アドバイス**

- 乾いた布やウエットティッシュなどを使用しないでください。傷がついたり、変色の原因になります。
- ワックスやコーティング剤、油などが付着した布ではふかないでください。変色の原因になります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

## ウオッシャー液の補給

- ウオッシャー液が不足しているときは、ウオッシャータンクのキャップを外し、ウオッシャー液を補給してください。ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にして補給します。
- ふたの穴を押さえ、引き抜くと、スポイト式にウオッシャー液の残量が点検できます。
  引き抜いたときにウオッシャー液がチューブ下端にしか入らないと、ウオッシャータンクはほぼ空の状態です。
  日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。
  ウオッシャータンク容量…P.233




ZSD0007

### 注意

- ウオッシャー液を補給するときは、液を高温部にかけないようにしてください。出火するおそれがあります。

### アドバイス

- ウオッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。
  塗装面がしみになるおそれがあります。

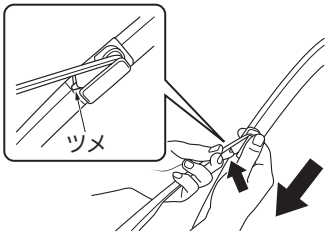
### 知識

- フロントワイパーとリヤワイパーのウオッシャータンクは兼用です。

# ワイパーの交換

## ワイパーブレードの交換

①ワイパーブレードを持ち上げ、ブレードを少し傾けます。
②ブレードのツメを押しながらブレードを矢印の方向に引きます。




ESE0953Z

③ブレードをアームから取り外します。
④新しいブレードを取り付けます。
取り付けは取り外したときと逆の手順で行い、ブレードが確実に固定されていることを確認します。

**⚠ 注意**

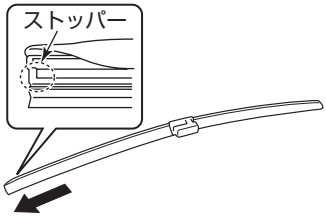
- 交換するときは、ワイパーアーム及びワイパーブレードがガラスに当たらないよう気をつけてください。ガラスに当たるとガラスが破損するおそれがあります。

**アドバイス**

- ワイパーブレードに大きな力を加えて変形させないでください。ふき取りにくくなったり、破損するおそれがあります。

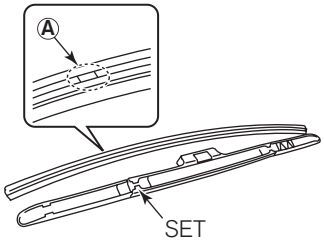
## ワイパーゴムの交換

①ワイパーアームからワイパーブレードを取り外します。
②ワイパーゴムを矢印方向にスライドし、取り外します。




ZSD0002

③取り付けるときは、取り外したときと逆の手順で行います。
・ワイパーゴムのストッパーがない側からブレードに沿って差し込みます。
・ワイパーゴムのⒶ部をワイパーブレードの「SET」の位置で確実に押し込み、固定します。




ZSD0003

**知識**

- ワイパーゴムに石けん水を塗ると脱着しやすくなります。

## タイヤの交換

**⚠ 注意**

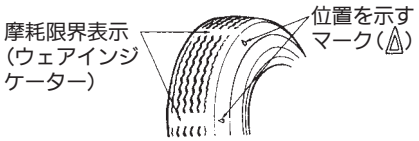
- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

### ■タイヤの位置交換（ローテーション）

この車は前輪と後輪でタイヤサイズが異なるため、タイヤの位置交換はできません。

### ■タイヤ摩耗の点検

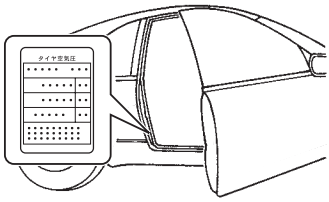
摩耗限界表示（ウェアインジケーター）が表れたら、タイヤを交換してください。




TCD0071Z

### ■タイヤ空気圧の点検

- タイヤの空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検・調整してください。
  タイヤ接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。偏平タイヤの空気圧はたわみ状態ではわかりにくいので、タイヤエアゲージを使用し点検してください。
- タイヤ空気圧は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。
- タイヤ空気圧は走行に伴い約1割程度上がることがあります。
- タイヤの指定空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。




ZSD0010

**⚠ 注意**

- タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ■タイヤ・ロードホイールを交換するとき

- タイヤを交換するときは、4輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
- タイヤサイズは運転席ドア開口部のタイヤ空気圧表示を参照してください。

### ⚠ 注意

- 指定サイズ以外のタイヤ・ロードホイールは絶対に取り付けないでください。不適合なタイヤ・ロードホイールを取り付けると、安全性が損われ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 径が異なるタイヤを装着すると、VDCのシステムが正常に作動しないことがあります。
  次のようなタイヤの装着はしないでください。
  ・摩耗差の大きいタイヤの装着
  ・前輪又は後輪だけに冬用タイヤを装着
  ・サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着
- タイヤの交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

### 知識

- この車は、前輪と後輪のタイヤサイズが異なります。取り付け間違いを防止するために、前輪ブレーキローター部に誤組み付け防止用ピンが付いています。そのため、後輪を前輪に取り付けることができません。

- ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。ロードホイールのサイズは巻末のサービスデータに記載してあります。

### アドバイス

- ロードホイールは、リムサイズやインセットが同じでも、他の車の物は使えない場合があります。お手持ちの物をご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
- アルミロードホイールには荷重制限がありますので、交換するときは日産販売会社にご相談ください。
- タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確実にとってください。
- ホイールナットの締め付けトルクは、108N・m (11Kg・m)です。

# 万一のとき 6


●ドアが開かないときは…… 192
インテリジェントキーでドアが開かない… 192

●エンジンが始動しないときは…… 193
インテリジェントキーで始動できない … 193
ジャンプスタートのしかた …… 194

●各種警告機能について…… 196
警告灯がついたときは …… 196
ブザー（警報音）が鳴ったときは（インテリジェントキー付車）… 200

●くもりが取れないときは…… 201
窓ガラスのくもりの取りかた …… 201

●動かないときは…… 203
セレクトレバーが動かない（オートマチック車）… 203
雪道やぬかるみからの脱出のしかた …… 203
けん引について …… 204
後ろ側のフックについて …… 206

●路上で故障したときは…… 207
発炎筒の使いかた …… 207
故障したときの対処方法 …… 208

●工具・ジャッキについて…… 209
格納場所 …… 209
ジャッキアップのしかた …… 211

●パンクしたときは…… 215
タイヤ応急修理のしかた …… 215

●オーバーヒートしたときは…… 220

●ヒューズを点検・交換するときは…… 221

●電球（バルブ）を交換するときは…… 223

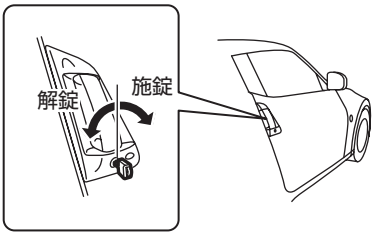
●事故がおきたときは…… 229

# ドアが開かないときは

## インテリジェントキーでドアが開かない

### ■キー（メカニカルキー）によるドアの施錠・解錠

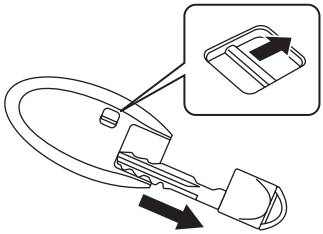
車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。




ZIC0177

**知識**

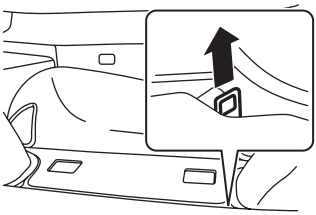
- メカニカルキーはインテリジェントキーに内蔵されています。



ZIC0035

### ■バックドアの解錠

バッテリーあがりなどにより、電磁式バックドアオープナースイッチでバックドアを開けられなくなったときは、助手席側からラゲッジフロアカーペットをめくり、オープナーケーブルを軽く引いてください。



ZIC0186

**アドバイス**

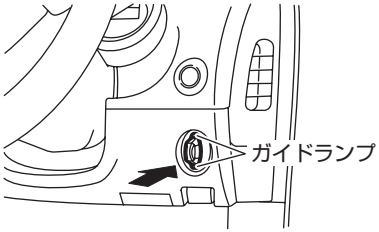
- 緊急時以外は使わないでください。
- 操作後はなるべく早く日産販売会社で点検を受けてください。

# エンジンが始動しないときは

## インテリジェントキーで始動できない

インテリジェントキーの電池が切れると、キースロットのガイドランプが点滅し、インテリジェントキー挿入表示（P.100）が表示されます。

- インテリジェントキーをキースロットに挿入すると、エンジンの始動ができます。

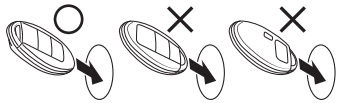



ZPA0209

- 取り出すときは、電源ポジションをOFF又はLOCKにしてから抜き取ります。

**アドバイス**

- キースロットにインテリジェントキー以外のものを入れないでください。誤作動や破損の原因となったり、緊急時に正常に作動しなくなるおそれがあります。
- インテリジェントキーをメカニカルキー側から挿入しないでください。エンジンが始動できないことがあります。




ZPA0210

- 必ず電源ポジションをOFF又はLOCKにしてからインテリジェントキーを取り出してください。誤って取り出してしまった場合には再度挿入し直してください。

## ジャンプスタートのしかた

次のようなときは、バッテリーあがりです。

- スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき。
- ライトがいつもより極端に暗いとき。
- ホーンの音が小さい、又は鳴らないとき。

### ■処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

①電源ポジションをOFF又はLOCKにします。

②バッテリーカバーは、ノブをつまんで外します。（P.235）

③ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

❶自車(あがった)バッテリーの⊕端子

❷救援車(正常な)バッテリーの⊕端子

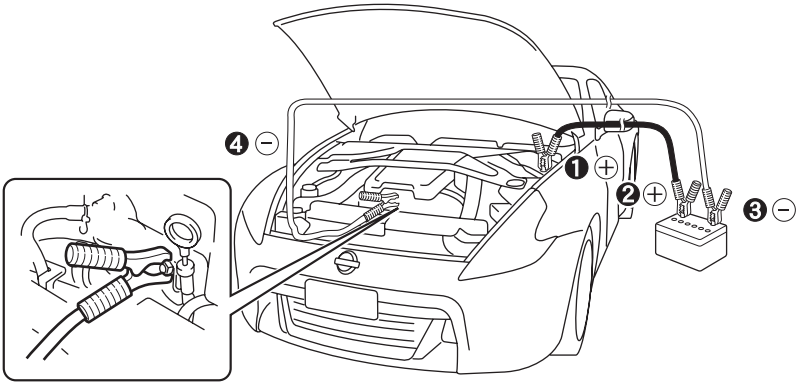
2本目

❸救援車(正常な)バッテリーの⊖端子

❹自車のエンジン本体（バッテリーから離れたボルトなど）

**⚠ 警告**

- ブースターケーブルをつなぐときは、以下のことを必ず守ってください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。
  - ・ブースターケーブルを自車バッテリーの⊖端子に直接つながない。
  - ・ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させない。




ZCE0215

④救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。
⑤自車のエンジンをかけます。
・エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンなどはOFFにしてください。
・エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。

**アドバイス**

- エンジンが始動できない場合には、一旦電源ポジションをOFFにして、10秒以上待ってから再始動してください。

⑥ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。
⑦バッテリーカバーを取り付けます。
⑧早めに日産販売会社で点検を受けてください。

**警告**

- バッテリーを充電するときは換気を十分に行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をしたあと、医師の診療を受けてください。

**注意**

- ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

**アドバイス**

- 押しがけでの始動はできません。
- バッテリーはお客さまの車に適合した日産純正部品をおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。
- バッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、電源ポジションが切り替わらなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。
- ドアの開閉に合わせて自動的に窓ガラスが下降、上昇する機構が付いているため、バッテリーがあがるとドアを閉めるときに窓ガラスと車体が干渉するおそれがあります。その場合には、窓ガラスを内側に倒すように力を加えながらゆっくりと閉め、窓ガラスと車体が当たらないように注意してください。

# 各種警告機能について

## 警告灯がついたときは

運転中に警告灯・表示灯が点灯又は点滅したときは、次の対処方法に従ってください。

車両故障のおそれがない表示灯については、P.103をお読みください。

| 名称 | 点灯・点滅する条件 | 説明・対処方法 |
|---|---|---|
| 油圧警告灯 | ● 電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。<br>● エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。 | 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。<br>点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。 |
| 故障警告灯（MIL） | ● 電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。<br>● エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。 | 点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。 |
| 充電警告灯 | ● 電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。<br>● エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。 | 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。<br>点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。 |

| 名称 | 点灯・点滅する条件 | 説明・対処方法 |
|---|---|---|
| ブレーキ警告灯 | ●電源ポジションをONにすると点灯し、数秒後に消灯します。（パーキングブレーキをかけているときは消灯しません。）<br>●電源ポジションがONのとき、次の場合は点灯し続けます。 | |
| | ・パーキングブレーキをかけているとき。 | 走行中はパーキングブレーキを解除してください。 |
| | ・ブレーキ液が不足しているとき。 | パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。 |
| | ・ブレーキシステムに異常があるとき。 | エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。<br>パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。 |
| ABS警告灯 | ●電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。<br>●電源ポジションがONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯します。 | 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 |

| 名称 | 点灯・点滅する条件 | 説明・対処方法 |
|---|---|---|
| シートベルト警告灯 | ● 電源ポジションがONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。 | 点灯したときはシートベルトを着用してください。<br>走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。 |
| SRSエアバッグ警告灯 | ● 電源ポジションをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。<br>● 電源ポジションがONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。 | 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。<br>電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。 |
| VDC警告灯 | ● 電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。<br>● VDC作動中に点滅します。<br>● 電源ポジションがONのときVDCのシステムに異常があると点灯します。 | 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 |
| KEY警告灯<br>KEY | ● 電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。<br>● ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると点灯します。 | 点灯したときは日産販売会社へ連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。 |

| 名称 | 点灯・点滅する条件 | 説明・対処方法 |
|---|---|---|
| A/T電子制御システム警告灯（オートマチック車）<br>AT CHECK | ● 電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。<br>● オートマチックトランスミッションシステムに異常があると点灯します。 | 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 |
| ポップアップエンジンフード警告灯 | ● 電源ポジションをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。<br>● 電源ポジションがONのとき、ポップアップエンジンフードの電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。 | 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約７秒間たっても点灯又は点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。<br>電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯又は点滅を続けるときは、放置したままで走行しないでください。<br>万一のときポップアップエンジンフードが正常に作動せず、歩行者の頭部へ衝撃を緩和できないおそれがあります。 |
| マスターウォーニング | ● 車両情報ディスプレイに警告が表示されると点灯します。 | 点灯したときは車両情報ディスプレイの警告表示を確認して、適切な処置をしてください。 |

## ブザー（警報音）が鳴ったときは（インテリジェントキー付車）

車両盗難などを防ぐため、車外でブザー（警報音）が鳴ることがあります。

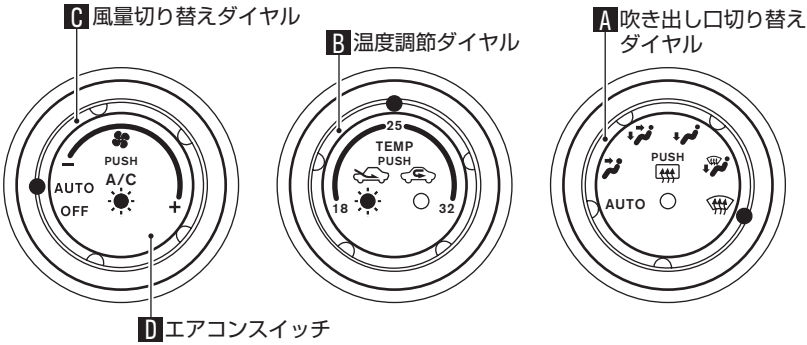
| どこで音が鳴りましたか？ | どんな音が鳴りましたか？ | 何をしたときに鳴りましたか？ | 確認すること |
|---|---|---|---|
| 車外 | ピピピピ… | リクエストスイッチを押したとき | 電源ポジションがAcc又はONのままになっていないか<br>インテリジェントキーを車内（ラゲッジルーム含む）に置き忘れていないか<br>いずれかのドアが半ドアになっていないか<br>ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していないか<br>インテリジェントキーがキースロットに挿入されていないか |
| | | インテリジェントキーの施錠スイッチを押したとき | ドアを閉める前にドア施錠スイッチを押していないか<br>いずれかのドアが半ドアになっていないか |
| | | ドアを閉めたとき | 無意識にリクエストスイッチを押していないか |
| | ピッピッピッ | ドアを閉めたとき | 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか |
| | ピー | ドアを閉めたとき | セレクトレバーがPになっていないか |
| 車内 | ピピピピッ、ピピピピッ… | 運転席ドアを開けたとき | 電源ポジションがAcc又はONのままになっていないか<br>インテリジェントキーがキースロットに挿入されていないか |
| | ピピッピピッピピッ | ドアを閉めたとき | 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか |
| | | エンジンスイッチを押したとき | インテリジェントキーを携帯しているか |
| | ピピピピピピッ | エンジンスイッチを押したとき | セレクトレバーがPになっているか（オートマチック車） |
| | | セレクトレバーをPにしたとき | 電源ポジションがAcc又はONのままになっているか（オートマチック車） |

# くもりが取れないときは

## 窓ガラスのくもりの取りかた

### ■フロント、サイドウインドーガラス

ナビゲーションシステム無車




ZAA0327

①吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にします。
②風量切り替えダイヤルCをAUTO位置にします。
デフロスターから風が吹き出し、吸い込み口が外気導入になります。
③エアコンスイッチDの表示灯が消灯している場合は、エアコンスイッチDを押してエアコンを作動させます。
（スイッチの表示灯が点灯）

※元に戻すときは、吹き出し口切り替えダイヤルAをAUTO位置にします。

**注意**

- 吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にしているときは、エアコンの設定温度を低くすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

**アドバイス**

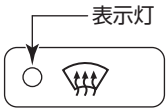
- 吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。
- 早くくもりを取りたいときは、設定温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

**知識**

- エアコンスイッチDが消灯しているとき、吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にすると、エアコンも自動的に作動します。
- 窓ガラスのくもりを取りながら足元への送風をしたいときは、吹き出し口を位置にします。
- 吹き出し口切り替えダイヤルAをと の中間の位置にすると、の状態で窓ガラスへの吹き出し風量を少なくできます。
- 吹き出し口切り替えダイヤルAをと の中間の位置にすると、の状態で窓ガラスへの吹き出し風量を多くできます。

**ナビゲーションシステム付車**

- デフロスタースイッチを押します。
（表示灯が点灯）

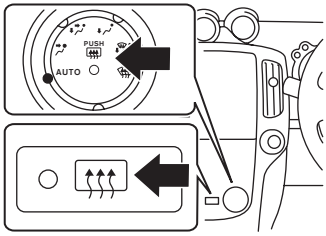



ZAA0342

- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。
（表示灯が消灯）

## ■バックドアガラス

リヤウインドーデフォッガースイッチ（P.127）を使い、くもりを取ってください。




ZPA0207

※車種により、スイッチの位置と形状が異なります。

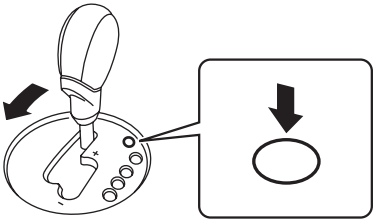
# 動かないときは

## セレクトレバーが動かない（オートマチック車）

万一バッテリーあがりなどでセレクトレバーをPから動かせないときは、シフトロック解除ボタンを使います。

①安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。

②先の細い物などでシフトロック解除ボタンを押しながらセレクトレバーを動かします。



ZPA0215

**アドバイス**

- セレクトレバーをPから動かせないときは、シフトロックシステム（P.22）などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

## 雪道やぬかるみからの脱出のしかた

砂地、雪道、ぬかるみなどから抜け出せなくなったときは、次の方法で脱出してください。

①VDC OFFスイッチを押して、VDCをOFFにします。

②車両の前後に障害物がないことを確認します。

③ハンドルを左右に回し、前輪の周囲をならします。必要に応じ、タイヤの下に木材などをそえてください。

④ゆっくりとアクセルペダルを踏み込み、前進又は後退します。
周囲の安全を確認したうえで、前進と後退を繰り返してください。

**警告**

- 周囲の人や物との衝突を避けるため、前進と後退を繰り返すときは、周辺に何もないことを確認してください。特に脱出の瞬間は、車両が前方又は後方に飛び出すおそれがあります。
- 必要以上にアクセルペダルを踏み込まないでください。急発進して思わぬ事故につながるおそれがあります。

**アドバイス**

- 数回試しても脱出できないときは、日産販売会社又はJAFなどのロードサービスに連絡してください。

## けん引について

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。
けん引が必要なときは、できるだけ日産販売会社、又は専門業者に依頼してください。

JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

### 他車にけん引してもらうとき

**警告**

- 電源ポジションがLOCKでバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除ができなくなるため、このままの状態でけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、電源ポジションをAcc又はONにしてハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中は電源ポジションをLOCKにしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。

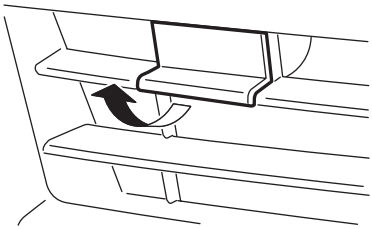
**注意**

- エンジンが停止していると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなる、またはハンドル操作力が重くなりますので注意してください。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- 前輪を上げてけん引するときは、電源ポジションをONにしないでください。VDCが作動しブレーキがかかることがあります。

**アドバイス**

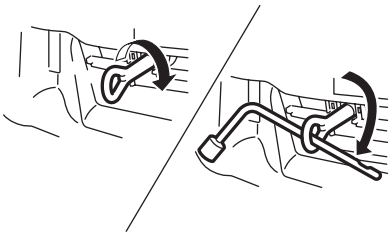
- けん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内にしてください。高速走行や長距離走行をすると、トランスミッションが破損するおそれがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、バンパーに傷をつけないように注意してください。

①カバーを下側のロックを外しながら引いて取り外します。



ZCE0210

②フロントバンパー部の穴に、ホイールナットレンチを用いてけん引フックを確実に取り付けます。
工具…P.209



ZCE0211

③自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。

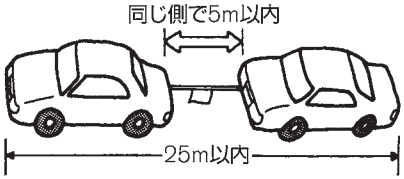
**⚠ 注意**

- 指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

**アドバイス**

- ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

④ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず取り付けます。

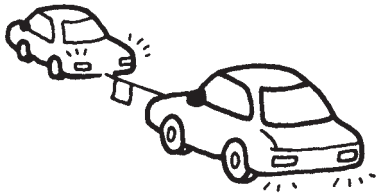



TCA0242Z

⑤エンジンをかけられるときはエンジンをかけ、オートマチック車はセレクトレバーをNに、マニュアル車はシフトレバーをNにします。

ZCE0341

⑥パーキングブレーキを解除します。
⑦けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。

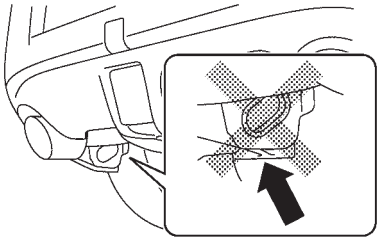


TCC0071Z

- 使い終わったら、けん引フックを取り付けたときと逆の手順で取り外します。

## 後ろ側のフックについて

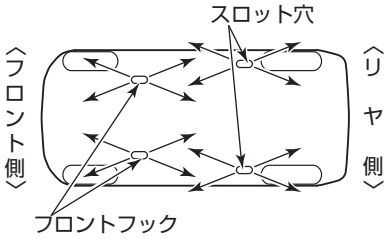
後ろ側のフックは船舶輸送時の固定専用です。
けん引やトレーラー輸送時などの固定には絶対に使わないでください。
この車で他車をけん引することはできません。



ZCE0212

**アドバイス**

- トレーラーなどで輸送するときは、車両下側のフロントフックとスロット穴を使い固定してください。
- リヤ側を内側に引く場合は、燃料タンクに干渉するおそれがありますので注意してください。




ZCE0213

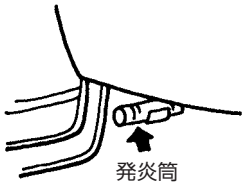
# 路上で故障したときは

必ず安全な場所に車を退避させ、非常点滅表示灯などで後続車に危険を知らせてください。
安全な場所に退避できないときは、発炎筒で後続車に危険を知らせてください。

## 発炎筒の使いかた

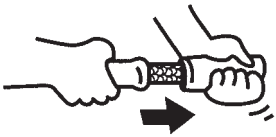
故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。




TCA0157Z

②本体を回しながらケースから引き抜きます。



TCA0158Z

③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。

TCA0159Z

### ⚠ 警告

- お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- 可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- 点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

### 知識

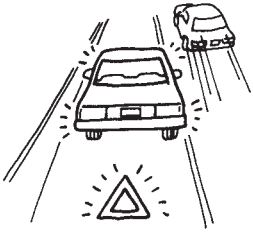
- 点火後は約5分間燃え続けます。
- 発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

## 故障したときの対処方法

### ■路上で故障したとき

①車を路肩などに止め、非常点滅表示灯を点滅させます。

②高速道路や自動車専用道路では、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置きます。

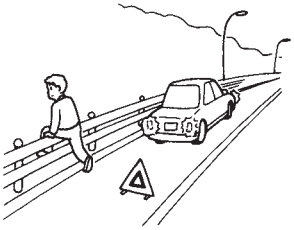


TCA0160Z

**知識**

- 高速道路や自動車専用道路では、停止表示板（停止表示灯）の表示が法律で義務づけられています。

③全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。



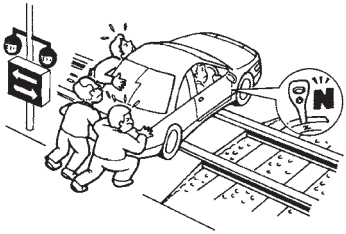
TCA0161Z

④安全を確保後、救援を頼みます。

### ■エンストしたとき

①あわてずエンジンをかけ直してみます。

②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押してもらい、安全な場所に移動してください。このときオートマチック車はセレクトレバーをNに、マニュアル車はシフトレバーをNにしてください。




ZCE0209

③安全な場所に移動後、救援を頼みます。

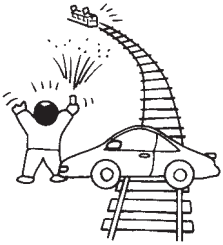
**⚠ 注意**

- エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。

### ■踏み切りで出られないとき

①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。

②発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。



TSC1043Z

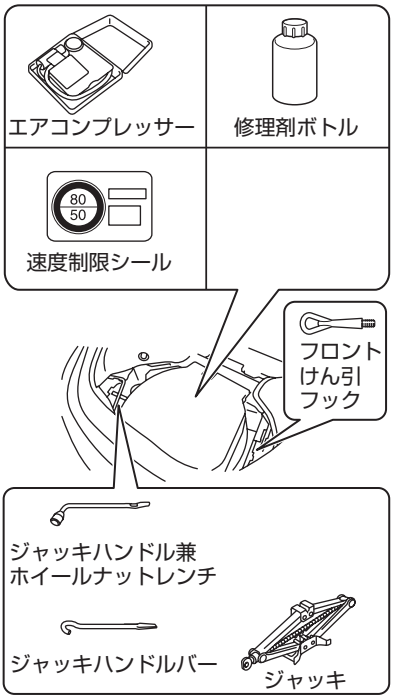
# 工具・ジャッキについて

## 格納場所

※この車両には、スペアタイヤは搭載されていません。

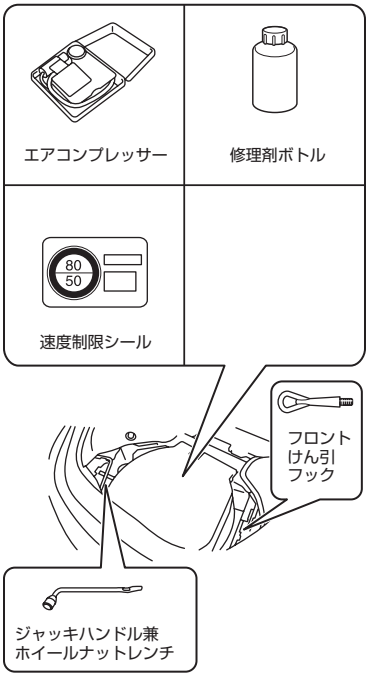
●工具、ジャッキ又はタイヤ応急修理キットは、ラゲッジルームに格納されています。

### ジャッキ付車




ZCE0676

### ジャッキ無車




ZCE0702

※車種により、エアコンプレッサーの形状が異なります。

## ⚠ 注意

- 工具、ジャッキを使ったあとは、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 知識

- 停止表示板（停止表示灯）、輪止めは標準で搭載されておりませんので必要に応じて準備してください
- 工具の種類やジャッキ、発炎筒（P.207）などは、万一のときに困らないようにあらかじめ位置を確認しておいてください。
- 修理剤ボトルには有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。
- 修理剤ボトルの有効期限は、ボトル上面のラベルに記載されています。
（例：○○　/○○○○→月/年）
- タイヤ応急修理キットは、指定の格納場所に保管してください。

タイヤ応急修理のしかた…P.215

## ジャッキアップのしかた★

車種により、ジャッキとジャッキハンドルバーは標準で搭載されていません。
ジャッキアップする場合は、この車両専用のジャッキを準備してください。
ご購入については、日産販売会社にご相談ください。

### ⚠ 警告

- ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。
  ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
- ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

### ⚠ 注意

- ジャッキを使うときは、次のことを必ず守ってください。
  - ・ジャッキは必ずこの車両専用のものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、この車両専用のジャッキは他車に使わないでください。
  - ・ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
  - ・平坦で硬いところに駐車して作業してください。
  - ・使用前にパーキングブレーキをかけ、オートマチック車はセレクトレバーをPに、マニュアル車はシフトレバーをRにしてください。
  - ・輪止めなどで車を固定してください。
  - ・ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
  - ・人や荷物は必ず車から降ろしてください。



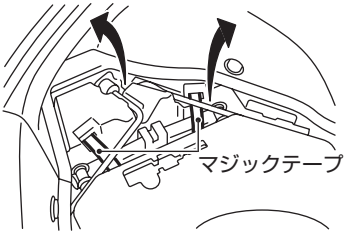
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

## ■ジャッキの取り出しかた

①ラゲッジフロアカーペットとその下のカバーを取り出します。
（カバーは、前側を持ち上げながら左側に寄せ、右端から取り出します。）

②ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを取り出します。

③マジックテープを外して取り出します。

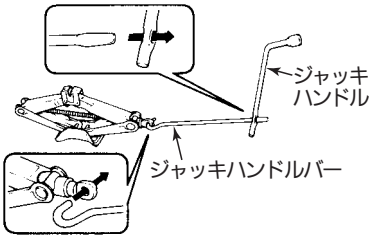



ZCE0220

## ■ジャッキハンドルのセットのしかた

●ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。

格納場所…P.209




TSA0795Z

**アドバイス**

●ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

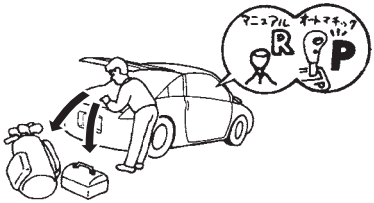
## ■ジャッキアップのしかた

交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

**⚠ 注意**

●やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

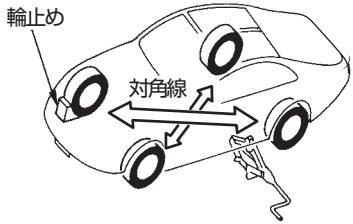
①パーキングブレーキをかけ、オートマチック車はセレクトレバーをPにし、エンジンを止めます。マニュアル車はエンジンを止めてからシフトレバーをRにします。




ZCE0221

②ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。

・輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。




ZCE0230

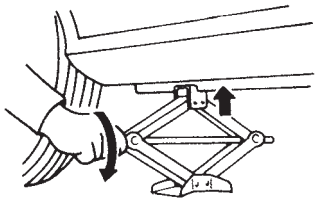
**⚠ 注意**

- やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

**知識**

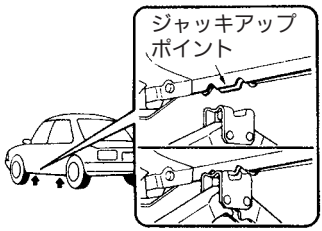
- 輪止めは標準で搭載されていませんので必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

③ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。



TCA0172Z

**ジャッキアップポイント**

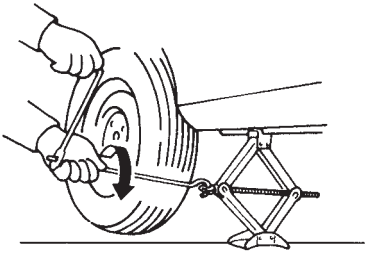



TSC1433Z

**アドバイス**

- ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体が変形するおそれがあります。

④ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。



TCA0174Z

**⚠ 注意**

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

# パンクしたときは

パンクしたときの応急処置として、パンクしたタイヤを応急修理してください。

## タイヤ応急修理のしかた

タイヤトレッド部（接地面）に刺さった釘やネジなどによる軽度のパンクは、タイヤ応急修理キットで応急修理できます。
しかし本キットは応急修理を目的としているため、修理後はすみやかに日産販売会社又は専門の修理業者で点検、恒久修理を行ってください。

タイヤ応急修理キットの格納場所…P.209

次の場合、応急修理はできませんので、日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。

- 修理剤の有効期限が切れている場合
- 約6mm以上の切り傷や刺し傷がある場合
- タイヤサイド部が損傷を受けた場合
- ほとんど空気の抜けた状態で走行した場合
- タイヤがリムの外側、又は内側へ完全に外れている場合
- リムが破損している場合
- タイヤが2本以上パンクしている場合

### ⚠ 注意

**修理キットについて**

- 応急修理キットは、必ず日産純正品を使用してください。
- 応急修理キットは、搭載車両専用です。他の車には使用しないでください。
- 応急修理キットは自動車用タイヤの空気充填や空気圧チェック以外で使用しないでください。
- 応急修理キットはDC12V専用です。他の電源での使用はできません。
- 水やほこりを避けて使用してください。
- 分解、改造などは絶対にしないでください。
- コンプレッサーに衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- お子さまが誤って手を触れないように注意してください。

**修理剤について**

- 飲むと健康に害があります。万一誤って飲んだ場合は、できるだけたくさんの水を飲み、ただちに医師の診療を受けてください。
- 万一目や皮膚に付着した場合には、水でよく洗い流してください。
  それでも異常を感じたときは、医師の診療を受けてください。

## ■応急修理のしかた

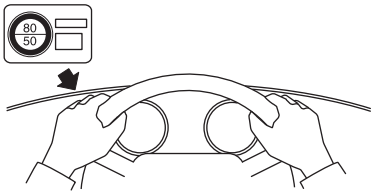
※車種により、エアコンプレッサーの形状が異なります。

**アドバイス**

- タイヤに釘やネジが刺さっている場合は、抜かずにそのまま修理してください。

タイヤ応急修理キットを取り出すときは、ラゲッジルームのフロアカーペットとその下のカバーを取り出します。
（カバーの前側を持ち上げながら左側に寄せ、右端から取り出します。）

①コンプレッサーの速度制限シールをはがし、運転者のよく見えるところに貼ります。

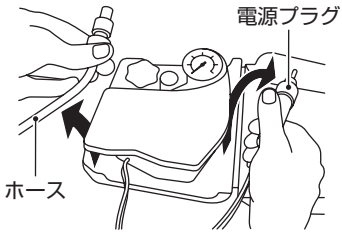



ZCE0342

**注意**

- ハンドルのセンターパッド部には速度制限シールを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  また、警告灯やスピードメーターが見えなくなる位置にも貼らないでください。

②コンプレッサーからホースと電源プラグを取り出します。

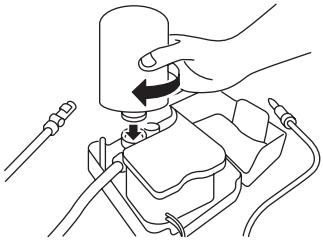



ZCE0343

③コンプレッサーから、ボトルホルダーのキャップを外します。

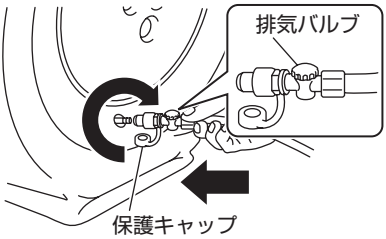
ZCE0344

④修理剤ボトルのキャップを外し、内ぶたをつけたままボトルホルダーに取り付けます。
（ボトルホルダーにねじ込むと内ぶたが破れます。）



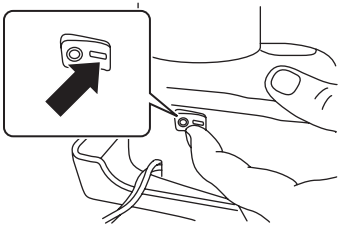
ZCE0345

⑤パンクしたタイヤのバルブからキャップを外します。
⑥ホース先端の保護キャップを外し、ホース（排気バルブが閉まっていることを確認してください）をパンクしたタイヤのバルブに確実にねじ込みます。




ZCE0346

⑦コンプレッサーのスイッチがOFF（「○」の位置）にあることを確認し、電源プラグを車内の電源ソケットに差し込みます。
⑧電源ポジションをAccにしてコンプレッサーのスイッチをON（「－」の位置）にし、タイヤを指定空気圧又は180kPa以上まで昇圧させます。
この際、実際の空気圧が測れるようにコンプレッサーを一時停止して圧力計で測定してください。
空気圧が高すぎる場合は、排気バルブを反時計回りに回して、空気を抜いてください。



ZCE0347

**⚠ 注意**

- ホースとタイヤの接続が不十分な場合、空気が漏れたり、修理剤が飛び散るおそれがあります。
- 破裂の危険があるので応急修理キット作動中は補修中のタイヤから離れてください。タイヤに亀裂や変形が発生している場合、ただちにコンプレッサーのスイッチを切り、修理を中止してください。
- バルブを介して修理剤を注入するため、圧力が600kPaに達することがありますが、異常ではありません。通常は、30秒ほどで下がります。

※タイヤの指定空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。

**アドバイス**

- コンプレッサーは長時間使用すると故障につながるおそれがありますので、10分以上連続して作動させないでください。タイヤ空気圧を昇圧できない場合は修理できません。

**10分以内に180kPaまで昇圧できない場合**

10分以内に180kPaまで昇圧できない場合は、タイヤがひどい損傷を受けているおそれがあります。
この場合は、本修理キットで応急修理することができません。日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。

JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

⑨指定空気圧又は180kPa以上まで昇圧できたら、コンプレッサーのスイッチを切り、電源プラグを電源ソケットから抜きます。ホースをバルブからすばやく取り外し、ホースに保護キャップを取り付け、バルブにキャップを取り付けます。

**アドバイス**

- ボトル内に残った液剤がこぼれないように、ボトルはボトルホルダーにつけたままにしておいてください。

⑩修理剤をタイヤ内に広げるため、10分間又は3km程度走行してください。80km/h以下の速度で注意深く運転してください。

**注意**

- 空気を入れたあとは、ホースの口金が熱くなることがあります。やけどしないように注意してください。
- 走行するときは、低速で慎重に運転してください。特にカーブや旋回時には注意してしてください。

⑪走行後、再度コンプレッサーのスイッチが OFF（「○」の位置）にあることを確認し、コンプレッサーのホースをタイヤのバルブに取り付け、コンプレッサーに付属している空気圧計でタイヤ空気圧をチェックしてください。

**130kPa未満の場合**

本修理キットによる応急修理はできません。運転を中止して日産販売会社又はJAFなどのロードサービスに連絡してください。

**130kPa以上指定空気圧未満の場合**

コンプレッサーのスイッチをON（「－」の位置）にして指定空気圧まで昇圧し、⑩、⑪の作業を行います。
上記作業を繰り返しても指定空気圧より低下する場合は、本修理キットによる応急修理はできません。運転を中止して日産販売会社又はJAFなどのロードサービスに連絡してください。

JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

**指定空気圧の場合**

応急修理は完了です。すみやかに日産販売会社又は専門の修理業者まで慎重に運転してください。

⑫空気圧が低下していなければ、応急修理は完了です。すみやかに日産販売会社又は専門の修理業者まで慎重に運転してください。

**アドバイス**

- 応急修理後の恒久修理の際、パンク穴を発見できないために恒久修理できないことがあります。そのまま走行を続ける場合は、こまめに空気圧をチェックしてください。頻繁に空気圧の低下がみられるときは、日産販売会社又は修理業者で点検を受けてください。

**知識**

- 修理剤を使用したタイヤは、新しいタイヤに交換されることをおすすめします。
  修理・再使用される場合は、専門の修理業者と相談してください。
- ホイールは付着した修理剤をふき取れば再使用できますが、バルブは新しいものと取り替えてください。
- 修理剤とホースは再使用できません。使用後は新しい修理剤とホースをお求めください。
  詳しくは日産販売会社にご相談ください。

# オーバーヒートしたときは

次のようなときは、オーバーヒートです。

- 水温計がオーバーヒートの範囲（P.84）を示したとき。
- エンジンルームのすき間から蒸気が出ているとき。

**警告**

- エンジンルーム内は高温になっているため、エンジンフードを開けるときは十分に注意してください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
- エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

## ■処置のしかた

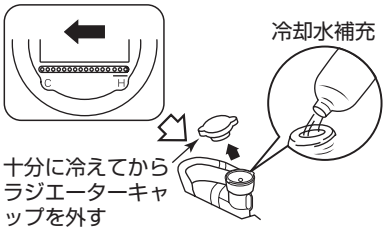
①ただちに安全な場所に停車します。

②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくしてエンジンを冷やします。
万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め、自然冷却してください。

**警告**

- 蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
エンジンを止め蒸気が出なくなるまで待ち、エンジンフードを開けてください。

③水温計がオーバーヒートの範囲より下がったら、エンジンを止めしばらく待ちます。
エンジンが十分冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。




ZCE0214

④冷却水が不足しているときは、ラジエーターとリザーバータンク（P.235）に冷却水（P.233）を補充してください。

・補充後は、しっかりキャップを閉めてください。

**アドバイス**

- 応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクーラントを交換してください。

⑤走行中、再度水温計がオーバーヒートの範囲を示したときは、①～④の作業を繰り返し行ってください。

⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

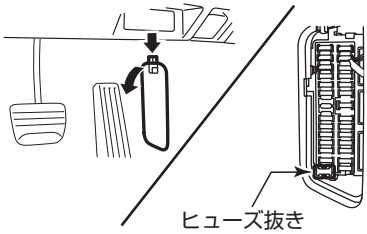
# ヒューズを点検・交換するときは

ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。
故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

## ■ヒューズボックスの位置

ヒューズボックスは運転席足元とエンジンルームにあります。

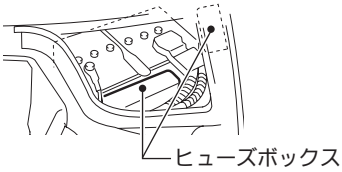
**運転席足元**




ZCE0217

**エンジンルーム**

バッテリーの前側と右側にあります。




ESG0406Z

**知識**

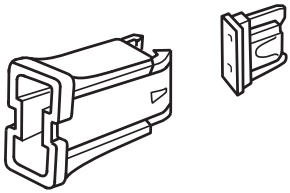
- エンジンルーム内のヒューズボックスは、バッテリーカバーの下にあります。
バッテリーカバーの外しかた…P.235
- バッテリー右側のヒューズボックスは、カウルトップカバーを外さなければなりません。ヒューズを交換したいときは、日産販売会社にご相談ください。

## ■ヒューズの位置

- ヒューズボックスのふたに表示してあります。
- 車種により、付いていないヒューズがあります。

## ■ヒューズの交換のしかた

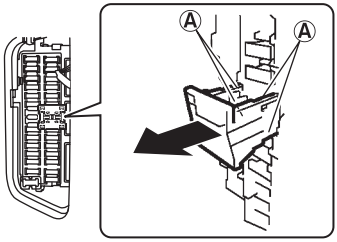
①電源ポジションをOFF又はLOCKにします。
②ヒューズボックスのふたを開けます。
③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。



TCG0005Z

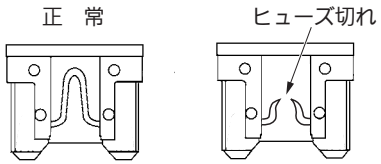
**アドバイス**

- 下記のイラストのような部品が付いている場合は、その部品の中にもヒューズがあります。中のヒューズを点検・交換するときは、Ⓐを上下につまみながら矢印の方向に引き抜いてください。




ZCE0564

④ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。




TCE0058Z

**警告**

- 規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。

**アドバイス**

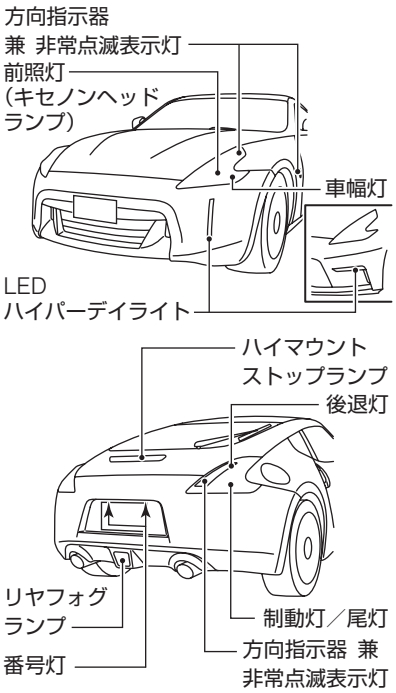
- 交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- ヒューズ抜きは、ヒューズに対して垂直に差し込み、引き抜いてください。
- ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。

# 電球（バルブ）を交換するときは

外装ランプが点灯しないときは、バルブ切れが考えられます。バルブを点検し、切れているときは交換してください。

●バルブの交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。

## ■外装ランプの位置



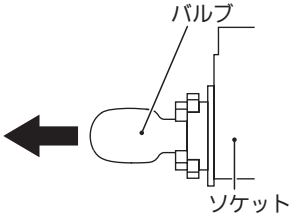

●以下の電球が点灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- ・前照灯（キセノンヘッドランプ）
- ・方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面）
- ・制動灯／尾灯
- ・ハイマウントストップランプ
- ・LEDハイパーデイライト

**⚠ 警告**

●キセノンヘッドランプは点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの脱着、バルブの交換は絶対に行わないでください。

## ■バルブの外しかた

各バルブをソケットから外すときは、バルブを持ち、引き抜きます。




ESH0655Z

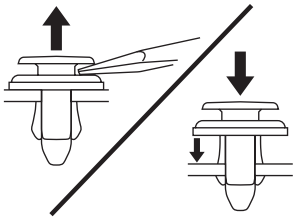
## ■クリップの脱着のしかた

バルブの交換作業をするときは、クリップを外し、内装などを脱着します。

以下の方法で、各クリップを脱着してください。

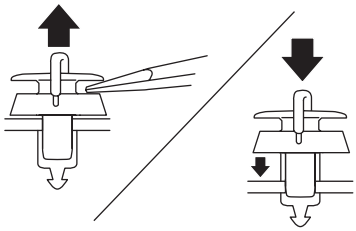
- 切り欠きにお手持ちの工具（マイナスドライバーなど）を差し込み、ロックを解除してから引き抜きます。
- 取り付けるときは、ロックが解除された状態で取り付け、指でロックを押し込みます。

クリップA



ESG0745Z

クリップB



ZCE0240

## ■バルブ交換のしかた

- 交換をする前にバッテリーの⊖端子を外してください。
- 指定された容量のバルブ（P.234）に交換してください。
- 交換したあとは、点灯することを確認してください。
  点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

### ⚠ 注意

- バルブの交換は、エンジンルームやバルブが冷えた状態で行ってください。やけどをするおそれがあります。
- バルブ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
- ステーなどの端で指や腕をケガしないように十分注意してください。

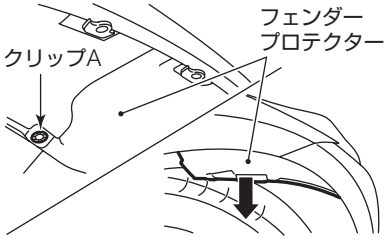
### アドバイス

- 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。
- バルブに油が付着したときは柔らかい布などでふき取ってください。また、素手でガラス部分に触れないでください。バルブの寿命が短くなったりバルブが破損するおそれがあります。

### 車幅灯、方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面）

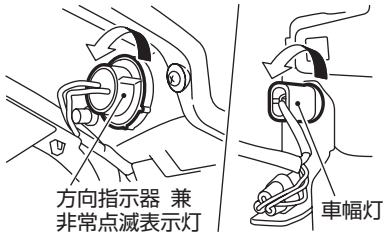
①作業スペースを確保するために、作業する側にハンドルを切ります。

②フェンダー裏側のクリップAを外し、フェンダープロテクターをめくります。




ZCE0198

③交換したいバルブのソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

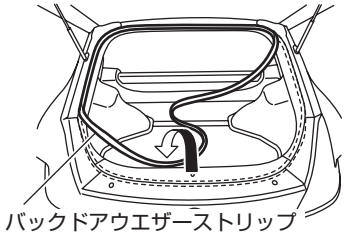



ZCE0199

④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

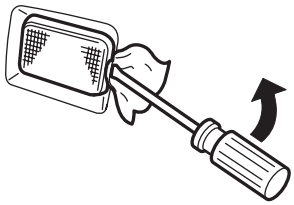
**方向指示器 兼 非常点滅表示灯（後面）、後退灯**

①バックドアを開けます。
②ラゲッジフロアカーペットとその下のカバーを取り出します。
③バックドアウエザーストリップを上に引いて外します。



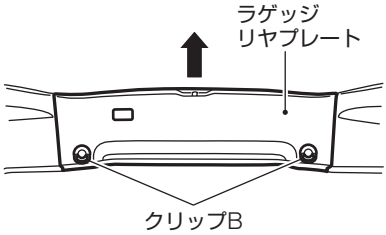

ZCE0200

④ラゲッジルームランプを外し、コネクターを外します。



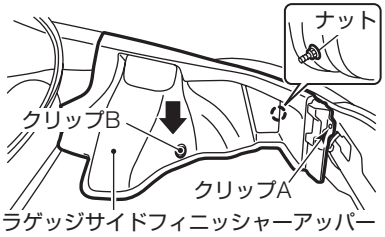
ZCE0229

⑤クリップBを外し、ラゲッジリヤプレートを外します。



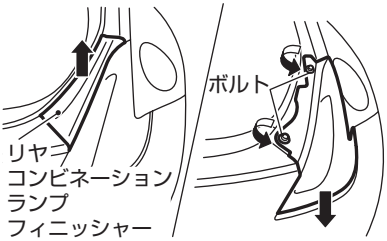

ZCE0201

⑥クリップAとクリップBを外し、ラゲッジサイドフィニッシャーアッパーを外します。
⑦お手持ちの工具を使ってナットを外します。



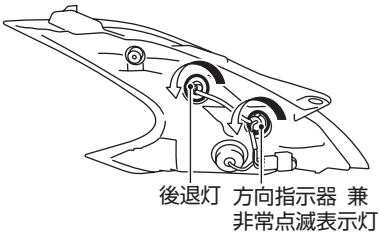

ZCE0202

⑧リヤコンビネーションランプフィニッシャーを上に引いて外します。
⑨ボルトを外し、リヤコンビネーションランプを車両後方に引いて外します。



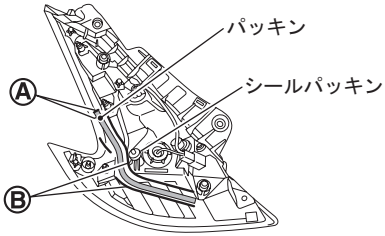

ZCE0348

⑩交換したいバルブのソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。




ZCE0204

⑪リヤコンビネーションランプのパッキンとシールパッキンを新しいものに交換します。
・パッキンは、リヤコンビネーションランプ裏側のけがき線(A)にパッキンの先端を合わせ、けがき線（B）の範囲内に沿って貼り付けます。
・シールパッキンは、イラストの位置に取り付けます。




ZCE0319

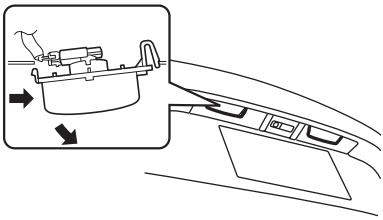
**アドバイス**

- パッキンとシールパッキンは再使用できません。リヤコンビネーションランプを取り外したときは、新しい部品と交換してください。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

⑫取り外したときと逆の手順で取り付けます。

## 番号灯

①番号灯のレンズを右側に押しながら下に引き抜きます。

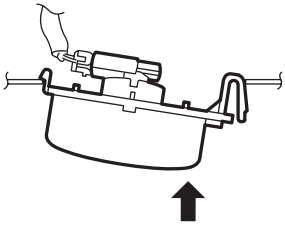


ZCE0208

②ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

ZCE0193

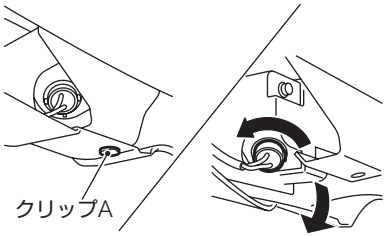
③取り外したときと逆の手順で取り付けます。
④レンズ左側を差し込んでから右側を下から押し込み、レンズを取り付けます。



ZCE0194

## リヤフォグランプ

①クリップAを外します。
②リヤバンパーを下に引きながらソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。




ZCE0205

**アドバイス**

- リヤバンパーを必要以上にめくらないでください。変形するおそれがあります。

③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

# 事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

## 1 続発事故の防止

他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

## 2 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

## 3 警察への届け出

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

## 4 相手方の確認とメモ

相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。
同時に事故状況もメモしておいてください。

## 5 販売会社と保険会社への連絡

ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡をします。

# サービスデータ

## ■点検・整備について

メンテナンスノートに、点検・整備及び保証の内容について記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

- 点検・整備の実施、記録、保存は法律で義務づけられています。
- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

## ■点検値

| 項　　目 | | 点　検　値 |
|---|---|---|
| オルタネーター・エアコンコンプレッサー・パワーステアリングポンプベルト | | 調整不要※ |
| ブレーキペダル | 遊び | 2～8mm |
| | 床板とのすき間<br>約490N（約50kg）で踏んだとき | 135mm以上 |
| クラッチペダル | 遊び | 4～12mm |
| | 床板とのすき間<br>（クラッチが切れたときの高さ） | 141mm以上 |
| パーキングブレーキ | 引きしろ<br>約196N（約20kg）で引いたとき | 6～7ノッチ |

※ベルトオートテンショナー（自動張力調整機構）を採用しており、ベルト張力調整は不要です。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

## ■交換油脂類

お車の性能を適正に保つため、弊社指定銘柄のご使用をおすすめします。指定銘柄以外をお使いになる場合、指定銘柄に相当する品質のものをお使いください。

下記は、おおよその規定量です。実際の量は、わずかに異なることがあります。交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。

| 項　目 | 適　用 | 規定量（ℓ） | | 指定銘柄 |
|---|---|---|---|---|
| | | オイルのみ交換 | オイルとオイルフィルター交換 | |
| エンジンオイル | VQ37VHR | 4.6 | 4.9 | 日産純正<br>SNストロングセーブ・X<br>Eスペシャル　5W−30<br>（API：SN、SAE：5W−30） |

**〈指定銘柄以外のエンジンオイルについて〉**

指定銘柄以外をお使いになる場合は、下記に適合したエンジンオイルをお使いください。

グレード：API規格 SM、SN をお使いください。
　　ILSACマークのついたものをおすすめします。

APIマーク

ILSACマーク

ZTI0070

粘度：5W-30（SAE規格）のものをご使用ください。

目次
⚠警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

<table>
<tr><th>項　目</th><th colspan="2">適　用</th><th>規定量(ℓ)</th><th>指定銘柄</th></tr>
<tr><td>オートマチックトランスミッションフルード</td><td colspan="2">A/T</td><td>9.2</td><td>日産純正マチックフルードS　※1</td></tr>
<tr><td>マニュアルトランスミッションフルード</td><td colspan="2">M/T</td><td>2.8</td><td>日産純正ミッションオイルGL－4<br>（API：GL－4、SAE：75W－85）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">リヤデファレンシャルオイル</td><td colspan="2">A/T</td><td rowspan="3">1.4</td><td rowspan="2">日産純正デフオイルハイポイドスーパーS<br>（API：GL－5、SAE：75W－90）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">M/T</td><td>NISMO仕様</td></tr>
<tr><td>NISMO仕様以外</td><td>日産純正デフオイルハイポイドスーパー<br>（API：GL－5、SAE：80W－90）</td></tr>
<tr><td>パワーステアリングフルード</td><td colspan="2">全　車</td><td>1.0</td><td>日産純正パワーステアリングフルード</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ブレーキフルード</td><td colspan="2">NISMO仕様</td><td rowspan="2">－</td><td>ブレーキフルード<br>R35スペシャルⅡ　※2</td></tr>
<tr><td colspan="2">NISMO仕様以外</td><td>日産純正ブレーキフルード<br>No.2500（DOT3）</td></tr>
<tr><td>クラッチフルード</td><td colspan="2">M/T</td><td>－</td><td>ブレーキフルード<br>R35スペシャルⅡ　※3</td></tr>
<tr><td rowspan="2">冷却水</td><td colspan="2">A/T</td><td>8.5　※4</td><td rowspan="2">日産純正スーパーロングライフクーラント</td></tr>
<tr><td colspan="2">M/T</td><td>8.6　※4</td></tr>
<tr><td>ウオッシャー液</td><td colspan="2">全　車</td><td>4.5</td><td>日産純正ウインドウオッシャー液<br>※5</td></tr>
</table>

※1：オートマチックトランスミッションフルードは、指定のマチックフルードを必ずご使用ください。
それ以外のフルードを使用すると、オートマチックトランスミッションが破損するおそれがあります。

※2：・指定のブレーキフルードを必ずご使用ください。
・R35スペシャルⅡは工場出荷時に充てんされています。
・他のブレーキフルードと混ぜないでください。VDCシステムや関連部品は、指定ブレーキフルードに合わせて設定されています。他のブレーキフルードと組み合わせた場合、意図しない動作により、思わぬ事故や生命にかかわる重大な損害につながるおそれがあります。

※3：種類が異なるフルードを混ぜて使用しないでください。

※4：リザーバータンクのMAXレベル容量（0.8ℓ）を含みます。

※5：外気温に応じて濃度を調節してください。

## ■電球（バルブ）の容量

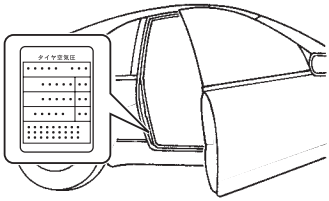
| 電球（バルブ） | | 容量（V−W） | バルブタイプ |
|---|---|---|---|
| 前照灯（ヘッドランプ） | | キセノンバルブ12−35 | D2S |
| 後部霧灯（リヤフォグランプ） | | 12−21 | W21W |
| 車幅灯 | | 12−5 | W5W |
| 番号灯 | | 12−5 | W5W |
| 制動灯／尾灯 | | LED | − |
| ハイマウントストップランプ | | LED | − |
| 後退灯 | | 12−16 | W16W |
| 方向指示器 兼 非常点滅表示灯 | 前　面 | 12−21（アンバー） | WY21W |
| | 後　面 | | |
| | 側　面 | LED | − |
| LEDハイパーデイライト | | LED | − |

## ■タイヤ・ロードホイールサイズ

| タイヤサイズ | | ロードホイールサイズ | | |
|---|---|---|---|---|
| | | リムサイズ | P.C.D. | インセット |
| 前輪 | 225/50R18 | 18×8J | 114.3mm（5穴） | 43 |
| 後輪 | 245/45R18 | 18×9J | | 15 |
| 前輪 | 245/40R19 | 19×9J | | 47 |
| 後輪 | 275/35R19 | 19×10J | | 30 |
| 前輪 | 245/40R19 | 19×9.5J | | 40 |
| 後輪 | 285/35R19 | 19×10.5J | | 23 |

## ■タイヤ空気圧　kPa（kgf/cm$^2$）

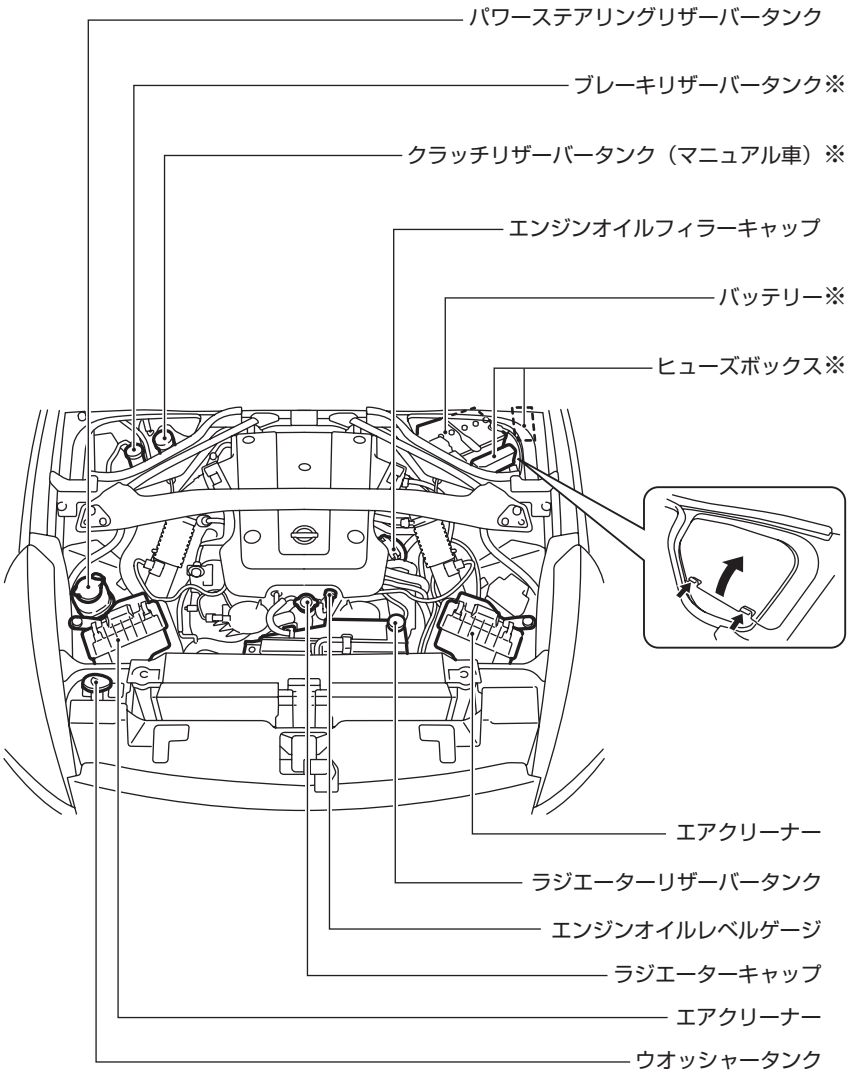
| 適用 | | | タイヤサイズ | 空気圧 |
|---|---|---|---|---|
| 18インチ | − | 前輪 | 225/50R18 | 240（2.4） |
| | | 後輪 | 245/45R18 | 240（2.4） |
| 19インチ | NISMO仕様 | 前輪 | 245/40R19 | 240（2.4） |
| | | 後輪 | 285/35R19 | 240（2.4） |
| | NISMO仕様以外 | 前輪 | 245/40R19 | 220（2.2） |
| | | 後輪 | 275/35R19 | 220（2.2） |




ZSD0010

タイヤの指定空気圧は運転席ドアの開口部に表示してありますので、確認してください。

## ■エンジンルーム内配置図




※：カバーの下にあります。

ZTI0017

## ■五十音さくいん

※太字は、万一のときや困ったときについての項目です。


**ア**

アウターミラー（ドアミラー） ····· 61
アクティブ・サウンド・コントロール ····· 171
アクティブ・ノイズ・コントロール ··· 170
アクティブヘッドレスト ····· 58
アラーム（インテリジェントキー） ··· 114
アラーム（警報装置） ····· 119
アラーム表示 ····· 90
アルミロードホイールのお手入れ ···· 183
アンチロックブレーキシステム→エ：ABS
アンテナ ····· 161

**イ**

イベントデータレコーダ ····· 27
イモビライザー→エンジンイモビライザー
イルミネーションコントロール ····· 86
インストアッパーボックス ····· 168
**インテリジェントキー［警報が鳴ったとき］** ····· 114
インテリジェントキー
　キー ····· 34
　電池の交換 ····· 38
　ドアの施錠・解錠 ····· 40
　メカニカルキー機能 ····· 37
　リモートコントロール エントリー機能 ····· 36
　KEY警告灯 ····· 111
インナーミラー（ルームミラー） ····· 62

**ウ**

ウインカー→ホ：方向指示器
ウインドーガラス（パワーウインドー） ····· 48
ウォーニング（警告灯） ····· 106
ウオッシャー
　ウオッシャー液（規定量） ····· 233
　ウオッシャー液の補給 ····· 186
　寒冷時の取り扱い ····· 176
　スイッチ ····· 126
**動かないときは** ····· 203
**動けなくなったときは** ····· 207
運転のしかた ····· 128

**エ**

エアコン ····· 150
エアコンディショニングシート ····· 60
エアバッグ
　SRSエアバッグ ····· 71
　SRSエアバッグ警告灯 ····· 110
ABS
　ABS ····· 147
　ABS警告灯 ····· 109
Sモード警告 ····· 98
LLC（冷却水）
　寒冷時の取り扱い ····· 176
　タンク容量 ····· 233
エンジンイモビライザー（盗難防止装置）
　エンジンイモビライザー ····· 37
　表示灯（セキュリティー インジケーター） ····· 105
エンジンオイル
　寒冷時の取り扱い ····· 176
　規定量 ····· 232
**エンジンが始動しないときは** ····· 193
エンジンスイッチ（プッシュエンジンスターター） ····· 128
エンジンの始動・停止のしかた ····· 129
エンジンフード ····· 46
**エンジンルームから蒸気が出ているとき** ····· 220
エンジンルーム内配置図 ····· 235
**エンストして始動ができなくなったとき** ····· 208

**オ**

オイル ····· 232
オーディオ
　オーディオについて ····· 160
　アンテナについて ····· 161
オートエアコン（ナビゲーションシステム無車） ····· 153
オートエアコン（ナビゲーションシステム付車） ····· 156
オートマチック車の運転のしかた ···· 141

オートライトシステム ……121
オートレベライザー
（ヘッドランプ）……121
オートロック機能 ……31
**オーバーヒートしたときは** ……220
オドメーター ……85

## カ

外気温表示 ……88
外装のお手入れ ……181
カギ ……34
**各種警告機能について** ……196
ガソリン（使用燃料、燃料補給口、
タンク容量）……50
カップホルダー ……164
ガラスのお手入れ
（バックドアガラス）……184
寒冷時の取り扱い ……176
寒冷地用ワイパーブレードの装着 ……177

## キ

キー ……34
KEY警告灯 ……111
キースロット ……131
キー連動室内照明システム ……163
キセノンヘッドランプ ……121
キックダウン ……21

## ク

空気圧（タイヤ）……234
**くもりが取れないときは** ……201
くもり取り
デフロスター ……155、159
リヤウインドーデフォッガー
スイッチ ……127
クラクション（ホーンスイッチ）……127
クリアランスランプ→シ：車幅灯
クリープ現象 ……21
車のお手入れ ……181
グローブボックス ……165

## ケ

警告（車両情報ディスプレイ）……96
警告灯 ……106
警報ブザー音別一覧表
（インテリジェントキー）……118
警報装置 ……119
**けん引について** ……204

## コ

**工具（格納場所）** ……209
航続可能距離 ……88
後退灯
電球（バルブ）の交換 ……223
電球（バルブ）の容量 ……234
後部霧灯（リヤフォグランプ）
→リヤフォグランプスイッチ
故障警告灯（MIL）……107
**故障したときは** ……207
コンソールボックス ……166

## サ

サービスデータ ……231
サイドミラー（ドアミラー）……61
サンバイザー ……162
3連サブメーター ……113

## シ

シート
パワーシート ……56
ヒーターシート ……59
マニュアルシート ……54
お手入れ ……184
シートベルト
シートベルト警告灯 ……109
シートベルトの着用のしかた ……66
シートベルト非着用警報
（シートベルトリマインダー）……119
ロードリミッター付プリテンショナー
シートベルト ……67
**事故がおきたときは** ……229
室内照明 ……162
シフトアップインジケーター ……134
シフトレバー ……133
シフトロック解除ボタン ……137
シフトロックシステム ……22

車載工具 ……209
車速感知式間けつワイパー ……125
ジャッキ
格納場所 ……209
ジャッキアップのしかた ……211
車幅灯
電球（バルブ）の交換 ……223
電球（バルブ）の容量 ……234
車両情報ディスプレイ ……86
充電警告灯 ……107
瞬間燃費 ……88
シンクロレブコントロール ……134

## ス

水温計 ……85
**水温計がオーバーヒートの範囲を示したとき** ……220
スイッチ（プッシュエンジンスターター）→エンジンスイッチ
スイッチの使いかた ……120
スタータースイッチ→エンジンスイッチ
ステアリング（ハンドル） ……53
ステアリングスイッチ ……別冊
スノーモードスイッチ ……140
スノーモード表示灯 ……105
スピードメーター ……84
スモールランプ→シ：車幅灯
スライド（シート前後位置調節）
……54、55、56

## セ

制動灯
電球（バルブ）の容量 ……234
セキュリティーインジケーター ……105
セレクトレバー
セレクトレバーの使いかた ……136
マニュアルモード ……138
**セレクトレバーをPから動かせないとき** ……137
洗車のしかた ……181
前照灯→ヘッドランプ
センターコンソールボックス ……166

## ソ

**走行するとブザーが鳴る**
**シートベルト非着用警報** ……119
**パーキングブレーキ戻し忘れ警報** ……119
**走行中にブレーキを踏むと金属的な摩擦音がする（ブレーキパッド摩耗警報）** ……119
**走行中にブレーキを踏んだとき、ペダルが振動する（ABS）** ……147
速度計（スピードメーター） ……84

## タ

ターンシグナル→ホ：方向指示器
タイヤ
アルミロードホイールのお手入れ ……183
空気圧 ……234
空気圧の点検 ……188
タイヤチェーンについて ……180
タイヤ・ロードホイールサイズ ……234
タイヤ・ロードホイールを交換するとき ……188
**タイヤ応急修理のしかた（パンクしたとき）** ……215
タコメーター ……84

## チ

チャージランプ（充電警告灯） ……107
チャイルドシート
チャイルドシート適合表 ……70
チャイルドシートについて ……68

## テ

ディスプレイ（車両情報ディスプレイ） ……86
テールランプ→ヒ：尾灯
テールランプ表示灯 ……104
デフロスター ……155、159
電圧計 ……113
電球（バルブ）の容量 ……234
**電球（バルブ）を交換するときは** ……223
点検・整備について ……231
電源ソケット ……166
テンションリデューサー機構 ……66
電池の交換 ……38

テンプメーター（水温計） ····· 85

## ト

ドアについて ····· 39
ドア ····· 40
**ドアが開かないときは** ····· 192
ドアミラー ····· 61
ドアロックスイッチ ····· 41
盗難防止装置 ····· 37
時計 ····· 89
ドライブコンピューター表示 ····· 87
トリップメーター ····· 85

## ナ

内装のお手入れ ····· 184
ナビゲーションシステム ····· 別冊
ナンバー灯→ハ：番号灯

## ネ

燃料
　燃料 ····· 50
　燃料計 ····· 85
　燃料残量警告 ····· 97
　燃料タンク容量 ····· 50
　燃料補給口 ····· 50

## ハ

パーキング（駐車）ブレーキ ····· 132
パーキングブレーキ戻し忘れ警告 ····· 97
パーキングブレーキ戻し忘れ警報 ····· 119
ハイマウントストップランプ
　電球（バルブ）の容量 ····· 234
ハザード→ヒ：非常点滅表示灯
挟み込み防止機構
（パワーウインドー） ····· 49
**発炎筒の使いかた** ····· 207
バックドア ····· 42
**バックドアが**
**開けられなくなったとき** ····· 44
バックビューモニター ····· 別冊
バックミラー（ルームミラー） ····· 62
バックランプ→コ：後退灯
**バッテリーがあがったときは** ····· 194
バッテリーセーバー
　ヘッドランプ ····· 120
　ルームランプ
　（マップランプ兼用） ····· 162
パッド摩耗警報 ····· 119
パドルシフト ····· 139
バニティミラー ····· 162
**バルブを交換するときは** ····· 223
パワーウインドー ····· 48
**パワーウインドー**
**［正常に作動しないとき］** ····· 49
パワーシート ····· 56
**パンクしたときは** ····· 215
番号灯
　電球（バルブ）の交換 ····· 223
　電球（バルブ）の容量 ····· 234
ハンドル（ステアリング） ····· 53

## ヒ

ヒーターシート ····· 59
ヒーター付ドアミラー ····· 62
非常点滅表示灯
　スイッチ ····· 124
　電球（バルブ）の交換 ····· 223
　電球（バルブ）の容量 ····· 234
尾灯
　電球（バルブ）の容量 ····· 234
**ヒューズを点検・交換するときは** ····· 221
表示灯 ····· 103

## フ

VDC
　VDC ····· 145
　VDC OFF表示灯 ····· 105
　VDC警告灯 ····· 110
**ブースターケーブルのつなぎかた** ····· 194
フード（エンジンフード） ····· 46
ブザー
　インテリジェントキー関連 ····· 114
　シートベルト非着用警報 ····· 119
　パーキングブレーキ戻し忘れ警報 ····· 119
フューエルフィラーリッド
（燃料補給口） ····· 50

フューエルメーター（燃料計）……85
ブレーキ警告灯 ……108
ブレーキパッド摩耗警報 ……119
**ブレーキペダルを踏むと音がする** ……26
ブレーキランプ→セ：制動灯
フロアカーペット ……184

## へ

ヘッドランプ
　オートライトシステム ……121
　オートレベライザー ……121
　キセノンヘッドランプ ……121
　電球（バルブ）の容量 ……234
　ヘッドランプ上向き表示灯 ……104
　ヘッドランプ消し忘れ警報 ……119
　ライトスイッチ ……120
ヘッドレスト ……57

## ホ

ホイールサイズ ……234
ホイールナットレンチ ……209
防眩式ルームミラー ……62
方向指示器
　スイッチ ……124
　電球（バルブ）の交換 ……223
　電球（バルブ）の容量 ……234
　方向指示表示灯 ……103
防犯装置
　エンジンイモビライザー
　（盗難防止装置）……37
　セキュリティーインジケーター ……105
ホーンスイッチ ……127
ポジションインジケーター ……104
ポジションランプ→シ：車幅灯
ポップアップエンジンフード ……79
ポップアップエンジンフード警告灯 ……112
ボトルホルダー ……164
ボンネット（エンジンフード）……46

## マ

マスターウォーニング ……112
マニュアルシート ……54
マニュアルモード ……138

## ミ

ミラー
　ドアミラー ……61
　バニティミラー ……162
　ルームミラー ……62

## メ

メーター ……84
メーター演出 ……95
メンテナンス設定 ……93
メンテナンスデータ
（サービスデータ）……234

## ユ

油圧警告灯 ……107
油温計 ……113
雪道を走行するとき ……178

## ラ

ライトスイッチ ……120
**ライト類が点灯しないとき**
**（バルブの交換）**……223
ラゲッジフック ……169
ラゲッジルーム ……169
ランプ（室内照明）
　ルームランプ
　（マップランプ兼用）……162
**ランプのレンズ内面がくもる** ……26

## リ

リクエストスイッチ
　ドア ……40
　バックドア ……42
リクライニング
（背もたれの角度調節）……54、55、56
リバースブザー ……119
リフター（シートの上下調節）
　……54、55、56
リヤアクセサリーケース ……168
リヤウインドーデフォッガースイッチ
（リヤガラスのくもり取り）……127
リヤコンビランプ→ヒ：尾灯

リヤフォグランプ
スイッチ ……123
電球（バルブ）の交換 ……223
電球（バルブ）の容量 ……234
リヤフォグランプ表示灯 ……104

ル

ルームミラー ……62
ルームランプ（マップランプ兼用） ……162

レ

冷却水
寒冷時の取り扱い ……176
冷却水（規定量） ……233
レバー
シフトレバー ……133
セレクトレバー ……136

ロ

ロードホイールサイズ ……234
ロードホイールを交換するとき ……189
ロードリミッター付プリテンショナー
シートベルト ……67
**路上で故障したときは** ……207

ワ

ワイパー
寒冷時の取り扱い ……176
スイッチ ……125
ワイパーの交換 ……187
ワックスをかけるとき ……182

## ■アルファベットさくいん

A

ABS
（アンチロックブレーキシステム） ……147
ABS警告灯 ……109
A/C（エアコン）の使いかた ……150
A/T（オートマチック）車の
運転のしかた ……141
A/Tセレクトレバー ……136
A/T電子制御システム警告灯 ……111
AV機器 ……160

E

ELR（緊急固定）付
3点式シートベルト ……66
ETC ……別冊

I

INT（ワイパー） ……125

K

KEY警告灯 ……111

M

MIL（故障）警告灯 ……107
MIST（ワイパー） ……125
M/T（マニュアル）車 ……133

O

ODOメーター ……85

S

SNOWモードスイッチ ……140
SRSエアバッグ ……71
SRSエアバッグ警告灯 ……110

T

TRIP（トリップメーター） ……85

V

VDC ……145
VDC OFF表示灯 ……105
VDC警告灯 ……110

## W

W数（電球の容量）……234

## ■警告灯・警告表示さくいん

警告灯又は警告表示が出たら、すみやかに適切な処置をしてください。
下記は警告灯及び警告表示のみ記載しています。
その他の表示については表示灯（P.103）、車両情報ディスプレイ（P.86）をお読みください。

| メーター内警告灯 | | | |
|---|---|---|---|
| | 油圧警告灯<br>P.107 | | SRSエアバッグ警告灯<br>P.110 |
| | 故障警告灯（MIL）<br>P.107 | | VDC警告灯<br>P.110 |
| | 充電警告灯<br>P.107 | KEY | KEY警告灯<br>P.111 |
| | ブレーキ警告灯<br>P.108 | AT CHECK | A/T電子制御システム警告灯<br>P.111 |
| ABS | ABS警告灯<br>P.109 | | ポップアップエンジンフード警告灯<br>P.112 |
| | シートベルト警告灯<br>P.109 | | マスターウォーニング<br>P.112 |

## メーター内車両情報ディスプレイ

| | |
|---|---|
| キー持ち出し警告 P.96<br>キーなし | Sモード警告 P.98<br>S-MODE |
| ドア、バックドア開き警告 P.96<br>ドア<br>トランク<br>が開いて<br>います | キー持ち出し警告 P.101<br>NO<br>KEY |
| パーキングブレーキ戻し忘れ警告 P.97<br>パーキング<br>ブレーキを解除<br>してください | P戻し忘れ警告 P.102<br>P<br>SHIFT |
| 燃料残量警告 P.97<br>航続可能距離<br>000<br>km | 電源ポジションOFF忘れ警告 P.102<br>PUSH |